

太陽光発電用パワーコンディショナ  
自家消費ユニット  
取扱説明書  
WEB 操作編

4 版 ソフトウェアバージョン 01.01 以降

型名 PV-WATCH-SC1-LAN-U

お願い

- 本装置の操作または保守を行う前に本取扱説明書をよくお読みください。
- 本取扱説明書を十分理解してから、操作または保守を行ってください。
- 本装置(装置本体、ソフトウェア)の改造はしないでください。改造によって起きた事故および本装置の損傷につきましては一切の責任を負いません。
- 本取扱説明書を紛失または汚損した場合は、すみやかに弊社に注文してください。
- 本取扱説明書はいつでもご覧になれる場所に置いてください。
- 本装置は次のような用途に絶対使用しないでください。
  - ・人命に直接関わる医療機器などへの使用。
  - ・人身の損傷に至る可能性のある場所への使用。

新電元工業株式会社

本取扱説明書の記載内容は、製品改良などのためお断りなしに変更することがありますのでご了承ください。



# ごあいさつ

---

このたびは、本装置をご採用いただきましてありがとうございます。  
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しく安全にご使用ください。

# 目次

---

---

安全上のご注意 .....	6
<b>1 はじめに.....</b>	<b>7</b>
1.1 目的について .....	7
1.2 準備していただく PC について .....	7
1.3 本編の目的別参照先 .....	8
<b>2 WEB の接続 .....</b>	<b>10</b>
2.1 LAN の接続 .....	10
2.2 IP アドレス設定 .....	10
2.3 Internet Explorer の設定 .....	14
<b>3 WEB による状態監視・各種設定 .....</b>	<b>17</b>
3.1 WEB ブラウザの起動方法 .....	17
3.2 初期設定 .....	21
3.3 画面共通仕様 .....	22
3.3.1 共通メニュー .....	22
3.4 監視 .....	23
3.4.1 監視メニュー画面 .....	23
3.4.2 PCS 状態画面 .....	24
3.4.3 PCS 警報画面 .....	26
3.4.4 整定値・外部計測設定表示画面 .....	28
3.4.5 PCS 運転操作画面 .....	30
3.4.6 端末情報画面 .....	33
3.5 設定 .....	34
3.5.1 設定メニュー画面 .....	34
3.5.2 基本情報設定画面 .....	36
3.5.3 PCS 接続設定画面 .....	39
3.5.4 メール通知設定画面 .....	43
3.5.5 メール宛先設定画面 .....	45
3.5.6 ネットワーク設定画面 .....	49
3.5.7 メンテナンス時期お知らせ設定画面 .....	53
3.5.8 パネル表示設定画面 .....	55
3.5.9 Venus Solar サーバ設定画面 .....	57
3.5.10 整定値設定画面 .....	60
3.5.11 PCS プログラム更新設定画面 .....	65
3.5.12 自家消費制御設定画面 .....	66
3.5.13 時計設定画面 .....	69



3.6 保守 .....	70
3.6.1 保守メニュー画面 .....	70
3.6.2 ファイル保存画面 .....	71
3.6.3 プログラム更新画面 .....	74
3.6.4 設定ファイルのインポート/エクスポート画面 .....	79
3.6.5 ネットワーク接続確認画面 .....	83
3.7 ログアウト .....	89
3.8 パネル表示画面 .....	90
3.8.1 パネル表示の起動 .....	90
3.8.2 長時間パネル表示する場合 .....	92
3.8.3 発電情報表示 .....	99
3.8.4 グラフ表示 .....	100
3.8.5 コマーシャル表示 .....	101
<b>4 WEB 機能一覧 .....</b>	<b>102</b>
<b>5 通知メールのフォーマット .....</b>	<b>105</b>
5.1 通知メールの種類 .....	105
5.2 統計情報通知メール .....	106
5.3 状態・警報通知メール .....	113
5.4 設定確認メール .....	116
5.5 メンテナンス時期お知らせメール .....	117
<b>6 ブラウザのセキュリティ設定解除 .....</b>	<b>118</b>
6.1 セキュリティ証明書の警告画面 .....	118
6.1.1 Windows7 をご使用の場合 .....	118
6.1.2 Windows10 をお使いの場合 .....	119
6.2 セキュリティで保護されたページと保護されていないページを移動の警告画面 .....	120
6.3 警告メッセージの解除手順 .....	120
6.4 確認 .....	126
<b>7 トラブルシューティング .....</b>	<b>127</b>
7.1 エラーメッセージ一覧 .....	127
7.2 異常画面一覧 .....	136
<b>8 製品に関するお問い合わせ .....</b>	<b>137</b>

# 安全上のご注意

---

運転・点検・保守の前に必ず本取扱説明書を熟読し、本装置の取り扱い安全の情報と注意事項について確認してからご使用ください。

本装置は厳重な品質管理のもとに製造しておりますが、本装置が万一故障することにより人命、身体または財産に重大な損害が予測される場合は、弊社にお問い合わせください。

本取扱説明書および本装置への表示では、本装置を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々の危険や財産の損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その絵表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



この表示を無視して、誤った取り扱いをしますと、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



この表示を無視して、誤った取り扱いをしますと、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

# 1 はじめに

---

---

## 1.1 目的について

本取扱説明書は、自家消費ユニット(以下 SC1 と称します)運用時に SC1 と同一 LAN 上にパーソナルコンピュータ(以下 PC と称します)を接続し、PC の WEB ブラウザにより状態監視および各種設定を行うことを目的としています。

本取扱説明書では、SC1 の保守・管理者(販売者・保有者・保守者となるユーザ様)を対象とした内容を記載しています。

## 1.2 準備していただく PC について

WEB ブラウザで状態監視および各種設定を行うためには次の動作環境をもっている PC を準備願います。なお、PC と SC1 を接続するための LAN ケーブルも合わせてご準備ください。

- ① 画面解像度は 1024×768 ピクセル以上
- ② OS…………… Windows7 または  
Windows10
- ③ WEB ブラウザ……… Internet Explorer 11(以下 IE11 と称します)  
なお、IE11 の互換表示設定は OFF にしてご利用ください。

※ Windows、Internet Explorer は Microsoft の商標です。

### 1.3 本編の目的別参照先

本編の目的別参照先について、以下の表に示します。

表 1.3-1 目的別参照先-1

	目的	参照先	作業者	
			保守・管理者様	一般ユーザ様
運用監視	各 PCS の状態を確認したい	3.4.2 PCS 状態画面 24 ページ	○	○
	各 PCS の整定値を確認したい	3.4.4 整定値・外部計測設定表示画面 28 ページ	○	○
	PCS の故障内容を確認したい	3.4.3 PCS 警報画面 26 ページ	○	○
	PCS の故障を遠隔で復旧したい	3.4.5 PCS 運転操作画面 30 ページ	○	×
設定	設置場所のサイト情報を登録・変更したい	3.5.2 基本情報設定画面 36 ページ	○	○
	PCS の接続情報、増減設、収容替えの設定をしたい	3.5.3 PCS 接続設定画面 39 ページ	○	×
	PCS の整定値を変更したい	3.5.10 整定値設定画面 60 ページ	○	×
	インターネット接続情報を登録・変更したい	3.5.6 ネットワーク設定画面 49 ページ	○	×
	監視クラウドとの接続を設定・変更したい	3.5.9 Venus Solar サーバ設定画面 57 ページ	○	×
	メール通知の宛先を設定・変更したい	3.5.4 メール通知設定画面 43 ページ	○	×
	メール通知機能の設定・変更をしたい	3.5.5 メール宛先設定画面 45 ページ	○	×
	次回点検時期通知機能の設定・変更をしたい	3.5.7 メンテナンス時期お知らせ設定画面 53 ページ	○	×
	設置したモニタの表示内容を設定・変更したい	3.5.8 パネル表示設定画面 55 ページ	○	○
	負荷追従制御機能の設定・変更をしたい	3.5.12 自家消費制御設定画面 66 ページ	○	×
システム時刻を設定・変更したい	3.5.13 時計設定画面 69 ページ	○	○	

表 1.3-2 目的別参照先-2

目的		参照先	作業者	
			保守・管理者様	一般ユーザ様
保守	計測・警報・統計情報をダウンロードしたい	3.6.2 ファイル保存画面 71 ページ	○	○
	SC1 の設定情報をバックアップ/復旧したい	3.6.4 設定ファイルのインポート/エクスポート画面 79 ページ	○	○
	SC1 のネットワーク接続状態を確認したい	3.6.5 ネットワーク接続確認画面 83 ページ	○	○
端末	SC1 の状態を確認したい	3.4.6 端末情報画面 33 ページ	○	○
パネル	設置したモニタに発電電力量等を表示させたい	3.8 パネル表示画面 90 ページ	○	○

## 2 WEB の接続

### 2.1 LAN の接続

SC1 をご利用するにあたって WEB から設定を行う必要があります。SC1 は工場出荷時の状態ではインターネット接続できないため、PC と SC1 を LAN ケーブルで接続し、以下の手順に従い WEB から各種設定を行ってください。

LAN ケーブルの接続方法は**自家消費ユニット取扱説明書設置編「9.2 LAN の接続」**を参照してください。

ケーブルの準備ができれば、次に PC の準備を行います。

SC1 は工場出荷時に、下表のように設定されています。

表 2.1-1 工場出荷時の IP アドレス

設定項目	説明	初期値
IPAddress	Ethernet 用の IP アドレス	192.168.1.100
SubnetMask	上記のサブネットマスク	255.255.255.0

### 2.2 IP アドレス設定

1) PC の OS が Windows7 の場合は、スタート⇒コントロールパネルを選択し、コントロールパネルを表示させます。

PC の OS が Windows10 の場合は、スタート⇒Windows システムツール⇒コントロールパネルでコントロールパネルを表示させます。

コントロールパネルが表示されたら、「ネットワークの状態とタスクの表示」をクリックします。



図 2.2-1 スタート画面からコントロールパネルを開く(Windows7)

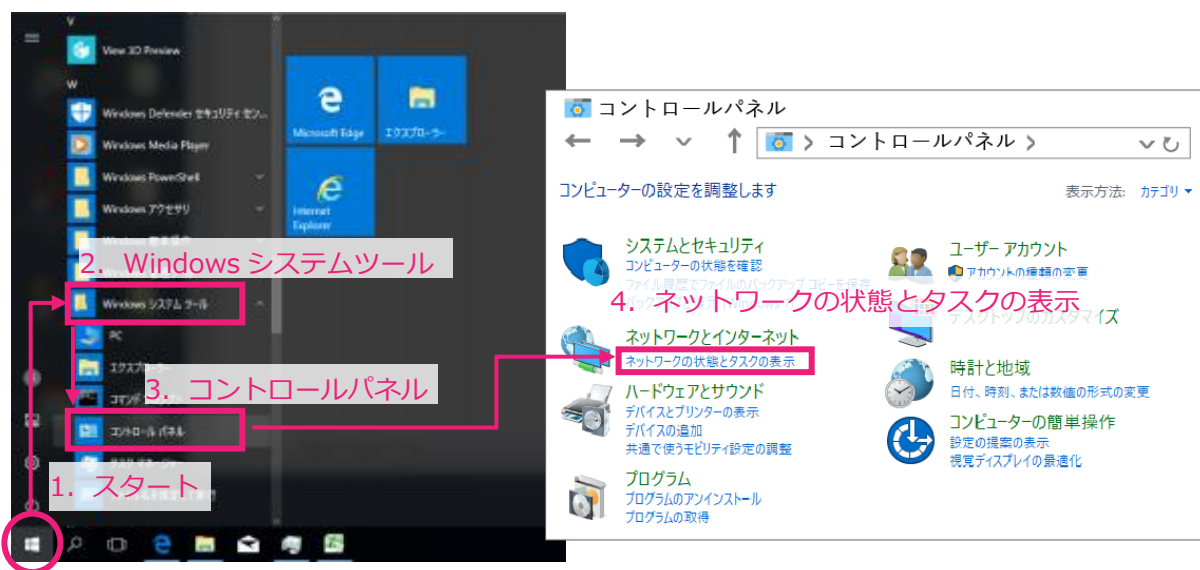


図 2.2-2 スタート画面からコントロールパネルを開く(Windows10)

2) 「アダプターの設定の変更」をクリックします。

続けて本装置へ接続しているアダプター名(例：ローカルエリア接続)を右クリックしプロパティを開きます。  
(画面は Windows7 のものです。Windows10 でも選択する項目は同じものとなります。)



図 2.2-3 「アダプターの設定の変更」選択

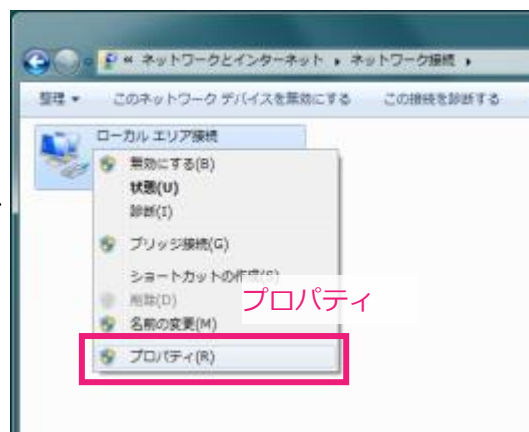


図 2.2-4 「プロパティ」選択

3) 「インターネット プロトコルバージョン 4」をクリックして選択し「プロパティ」ボタンをクリックします。

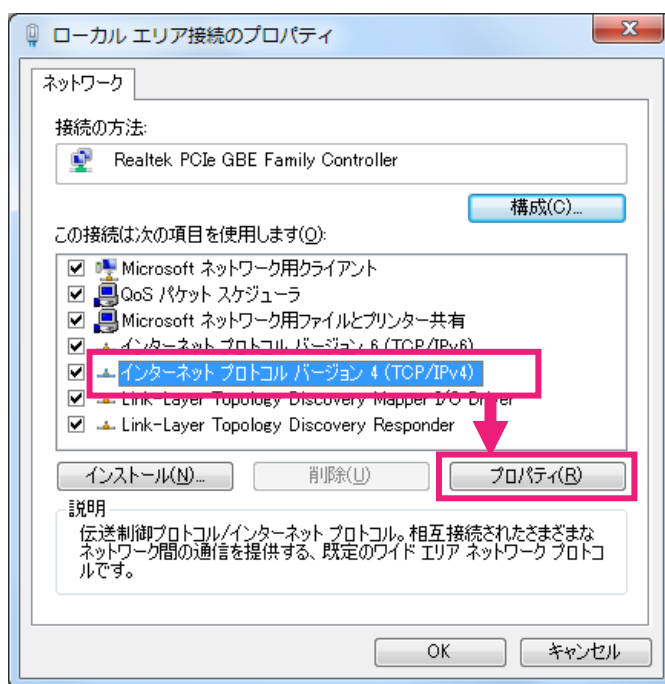


図 2.2-5 プロトコルバージョン 4 のプロパティ選択



4) IP アドレス(I) を 192.168.1.254

サブネットマスク を 255.255.255.0

に設定します。

入力後に、「OK」ボタンをクリックします。

(画面は Windows7 のものです。Windows10 でも設定する項目は同じものとなります。)

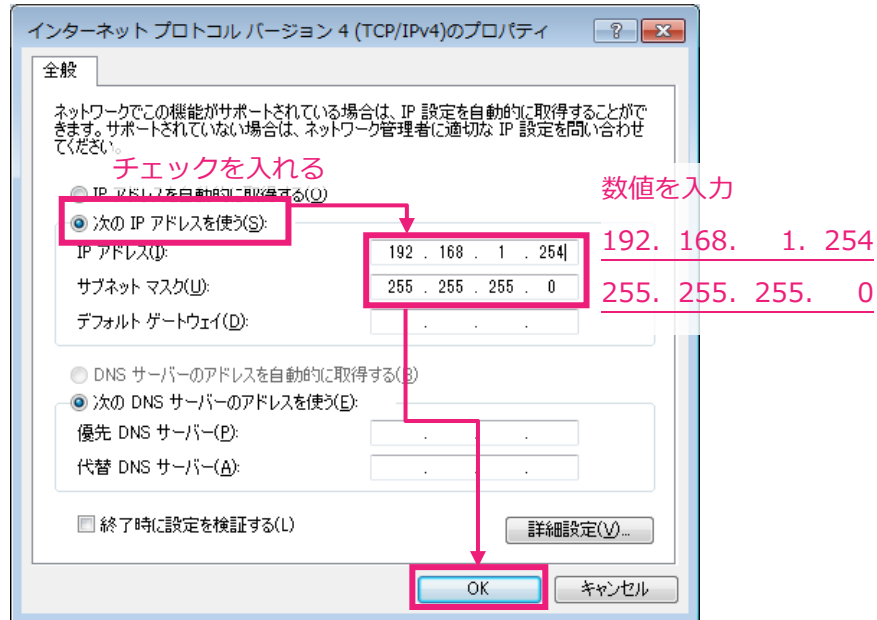


図 2.2-6 IP アドレス設定

以上で、PC の IP アドレス設定は完了です。

## 2.3 Internet Explorer の設定

次に Internet Explorer の設定を行います。

- 1) IE11 を起動します。スタート⇒Windows アクセサリ⇒Internet Explorer と操作してください。  
(画面は Windows10 のものです)

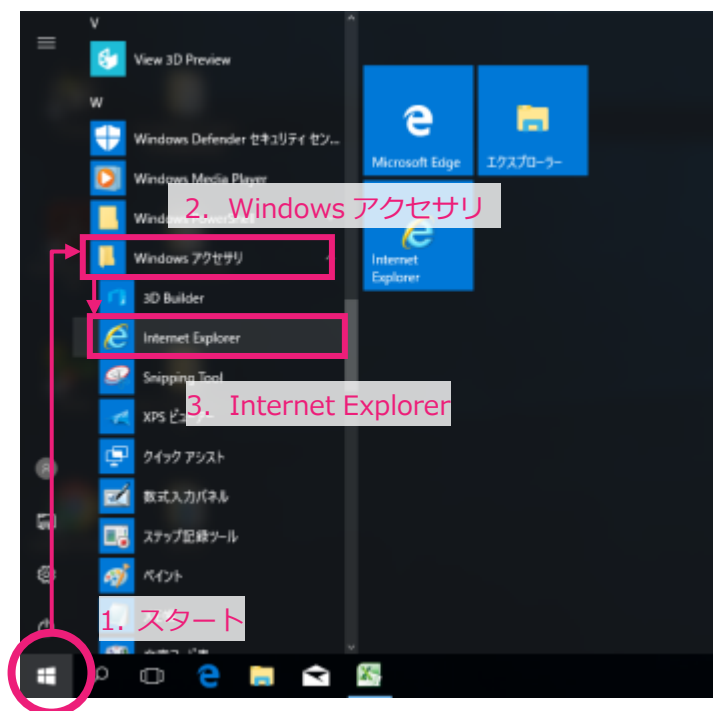


図 2.3-1 IE11 起動(Windows10)

ツールバーのインターネットオプション(O)を選択します。インターネットオプション ウィンドウが表示されます。(画面は Windows7 のものです。)

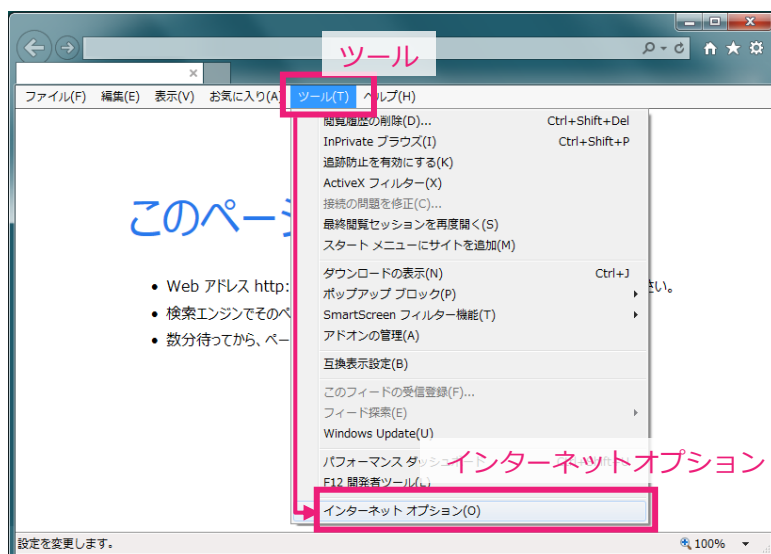


図 2.3-2 インターネットオプション選択

2) 「接続」タブの「LAN の設定(L)」をクリックし、「ローカル エリア ネットワーク(LAN)の設定」ウインドウを開きます。

図 2.3-4 の①が “レ”(チェック)されていない場合は以降の設定は必要ありません。

チェックされている場合は、②をチェックした後、「詳細設定(C)」ボタンをクリックし「プロキシの設定」ウインドウを開きます。(画面は Windows7 のものです。)

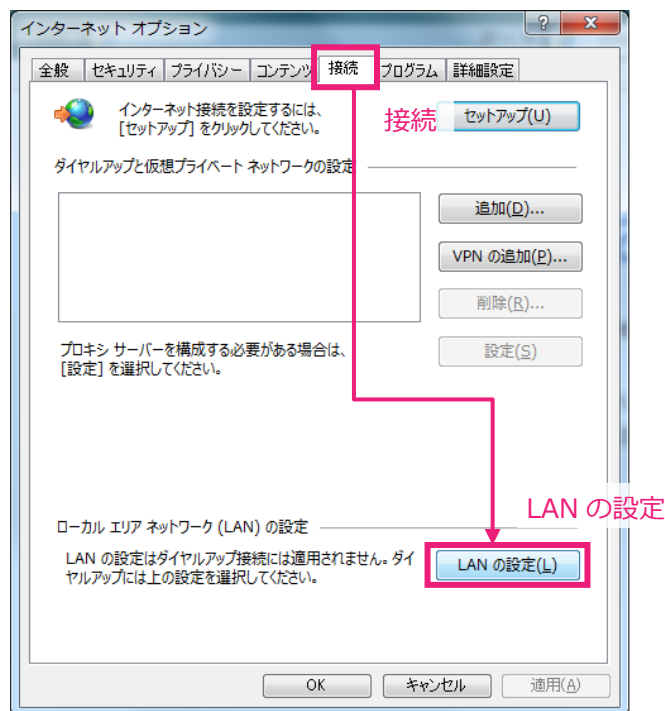


図 2.3-3 「LAN の設定」選択

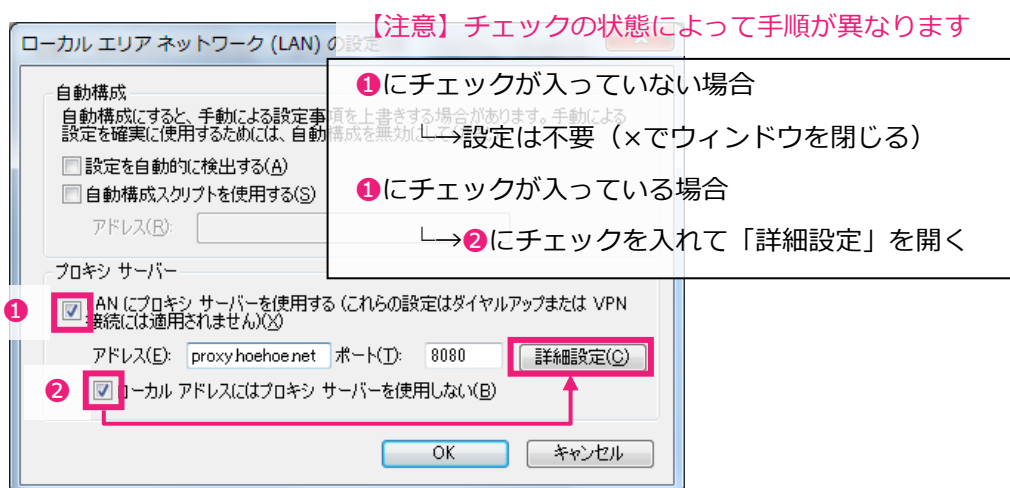
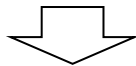
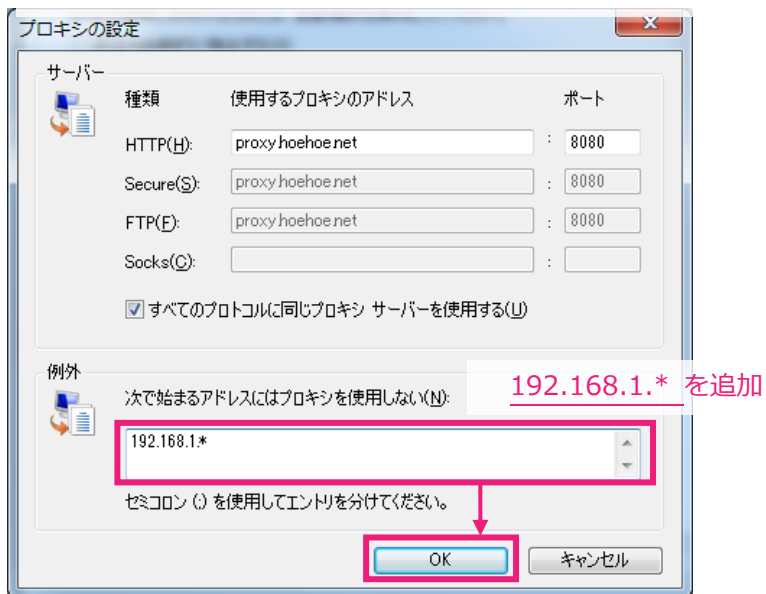


図 2.3-4 プロキシサーバの設定

3) 「プロキシの設定」の「例外」に 192.168.1.\* を追加します。最後に「OK」ボタンをクリックして終了です。(画面は Windows7 のものです。)

前項の①にチェックが無い場合は設定不要です



②

図 2.3-5 プロキシの例外設定

《補足説明》

サーバーのプロキシアドレス「proxy.hoehoe.net」は実在しないサンプルです。

例外のアドレス「192.168.\*」は SC1 初期設定時の例です。

インターネット環境を利用する場合、または既存のローカルネットワーク内に接続する場合は、お客様の環境に合わせた設定を行ってください。

## 3 WEB による状態監視・各種設定

### 3.1 WEB ブラウザの起動方法

#### (1) 直接 URL を入力して起動する方法

ブラウザの URL 入力に IP アドレスを入力することで、初期 WEB 接続画面を表示することができます。

URL に IP アドレス(初期値は“https://192.168.1.100”)を入力します。

下図のログイン画面が表示されますので、ユーザ名およびパスワード入力してログインします。

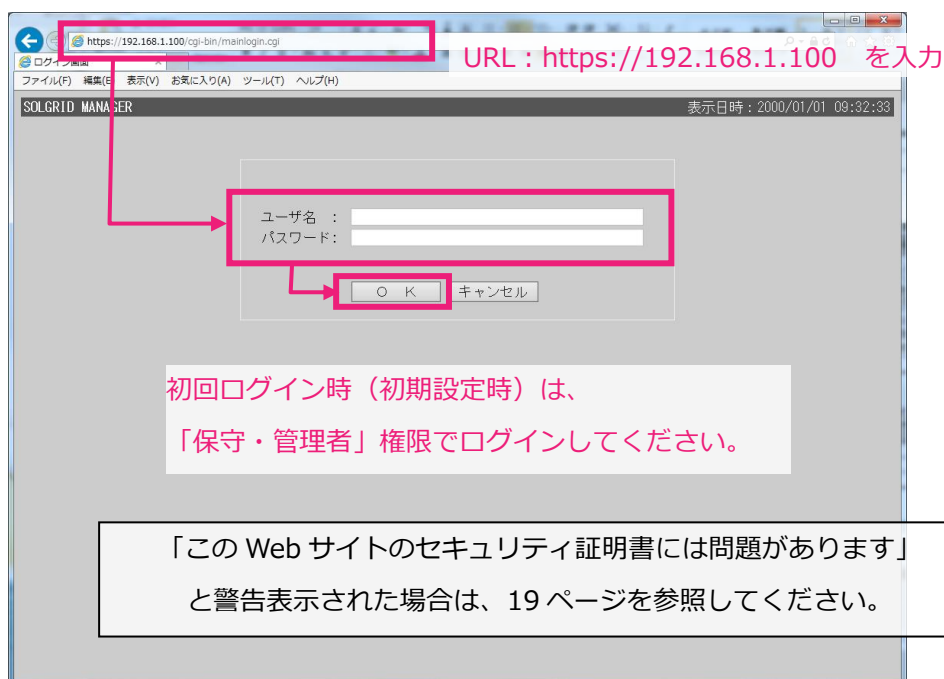


図 3.1-1 ログイン画面

アカウントおよびパスワードを入力し「OK」ボタンをクリックしますと、PCS 状態画面が表示されます。ただし、PCS が 1 台も接続されていない時は 3.5.2 基本情報設定画面が表示されます。

表 3.1-1 ユーザ毎のユーザ名とパスワード

ユーザ名	初期パスワード	備考
user	1111	一般ユーザ様用
mainte	2222	保守・管理者様用

**【重要】**セキュリティ上、初期パスワードは必ず変更してご使用ください。

変更方法は「3.5.2 基本情報設定画面」をご参照ください。

#### ◀補足説明▶

ユーザ名またはパスワードを忘れた場合は、取扱説明書設置編の「10.7 ネットワーク設定の初期化方法」を参照して、ログインパスワードを初期化してください。

### 【ログイン時の注意事項】

SC1 に PC を接続してご使用になる場合、**1 台の SC1 に対して 3 ユーザまでログインすることができます。**  
すでに 3 ユーザがログインしている状態でログインしようとした場合、下図の画面が表示されてログインに失敗します。



図 3.1-2 ログイン画面(接続数超過)

接続リセットボタンをクリックすることで、現在ログイン中の全ユーザを強制的にログアウトさせることができます。接続リセットを行った場合に、SOLGRID MANAGER の WEB 画面からの操作を行っていた他のユーザが操作を続行できなくなりますので、ボタンをクリックする際は他のユーザが操作を行っていないことを確認して実行してください。

#### ◀補足説明 - WEB 画面の更新▶

下記の WEB 画面は自動で更新されます。

- ・PCS 状態画面
- ・PCS 警報画面
- ・PCS 運転操作画面
- ・端末情報画面
- ・パネル表示画面

### 【WEB ブラウザ起動時の注意事項】

SC1 に PC を接続してご使用になる場合に、ブラウザによるセキュリティ確認の警告メッセージが表示されます。

PC を SC1 以外と接続することがなくこの警告を煩わしいと感じる場合は、**6.ブラウザのセキュリティ設定解除を参照し、警告を解除することができます。**

以下の手順で警告画面から WEB 画面を表示させることができます。

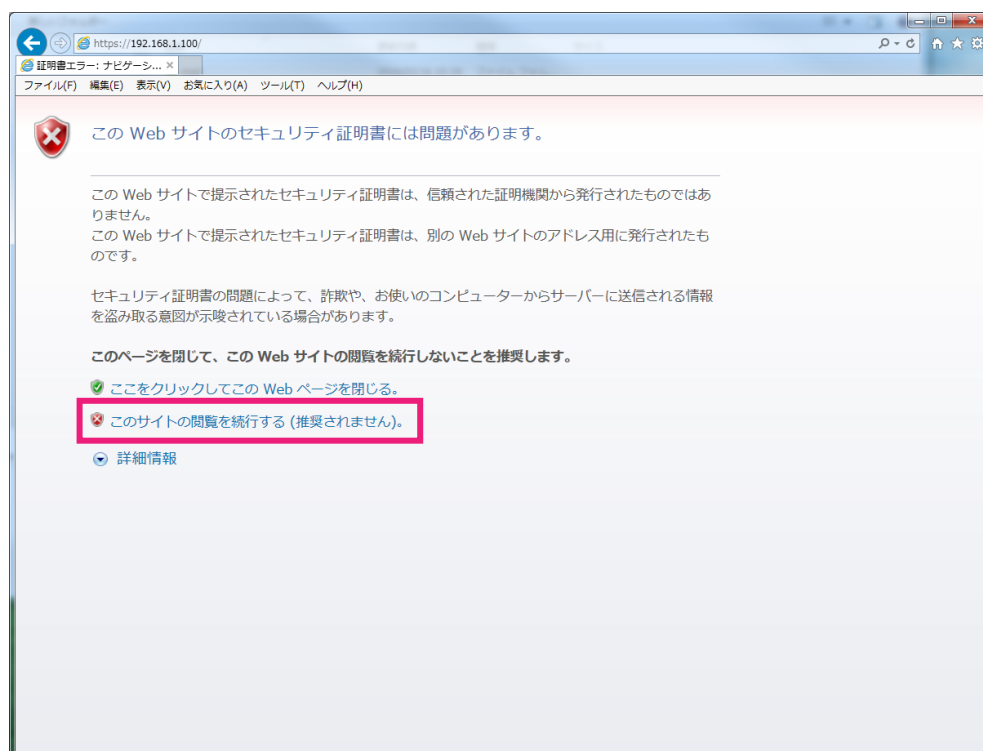


図 3.1-3 セキュリティ証明書の警告画面(Windows7)

Windows7 の IE11 では、上図の画面で「このサイトの閲覧を続行する(推奨されません)。」をクリックすることで WEB 画面を表示させることができます。

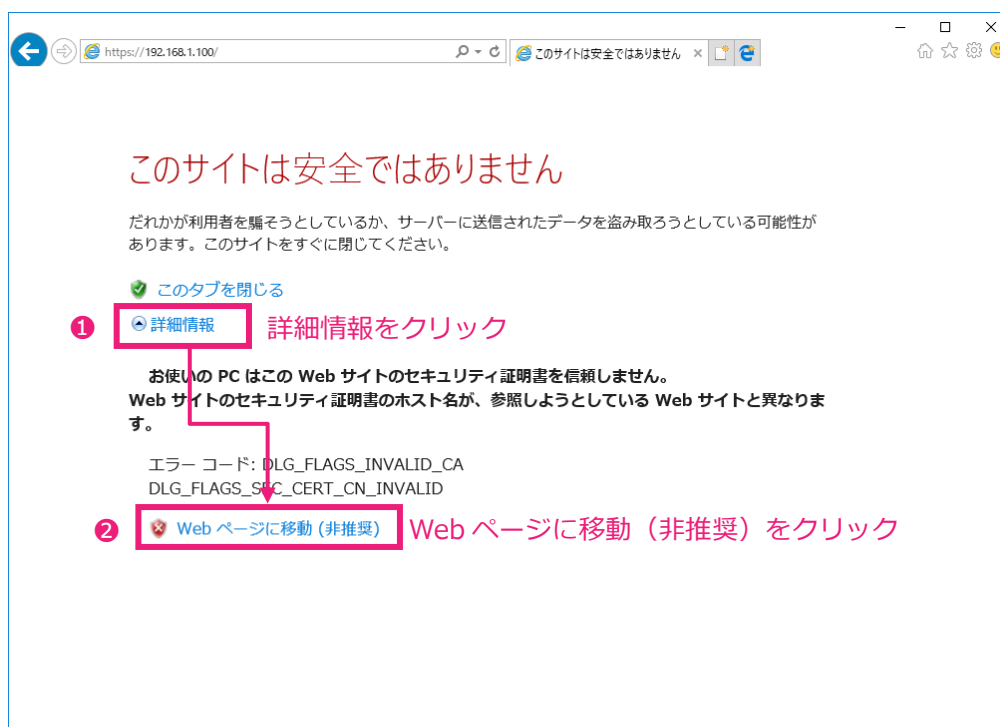


図 3.1-4 セキュリティ証明書の警告画面(Windows10)

Windows10 の IE11 では、初期表示される警告画面では WEB 画面を表示させるリンクは表示されていませんので、①「詳細情報」をクリック後に表示される、②「Web ページに移動(非推奨)」をクリックすることで、WEB 画面を表示させることができます。



## 3.2 初期設定

初めて WEB ブラウザによりログインした時は基本情報設定画面が表示されますので、保守・管理者様にて各種設定を実施してください。PCS 接続情報が設定済みの場合は、ログイン後に PCS 状態画面が表示されます。

各種設定は保守・管理者様に行っていただく必要があります。初回設定のための設定画面へのアクセス手順は **2 WEB の接続**を参照してください。

以下の設定は本装置を運用するために必須となります。ログイン後、対象 WEB 画面より設定してください。

1. 基本情報設定(設置場所のサイト情報登録) → 基本情報設定画面(36 ページ)
2. PCS 接続設定(PCS の接続情報の設定) → PCS 接続設定画面(39 ページ)

自家消費機能を使用する場合は以下の項目の設定が必要です。

1. 自家消費設定(負荷追従機能の設定) → 自家消費制御設定画面(66 ページ)

### ◀設定に関する注意事項▶

- ・メール通知機能、クラウド監視機能をご利用になる場合は、インターネット接続設定が必須となります。
- ・計測情報・統計情報をご利用になる場合は、時計設定または、インターネット接続設定による、NTP サーバの設定が必須となります。
- ・上記含めたその他の設定を行う場合は、**1.3 本編の目的別参照先**より、参考ページを確認して設定してください。

### 3.3 画面共通仕様

ここでは、SC1 の WEB 画面で行える各種機能について解説します。

#### 3.3.1 共通メニューバー

各画面の上部(下図赤枠部分)には、各画面共通で画面遷移アイコンが表示されます。各アイコンをクリックすると対象の画面が表示されます。

⑥表示日時は、SC1 の内部の日時が表示されますので、操作している PC の日時とは異なる場合がありますが、SC1 の動作に影響はありません。

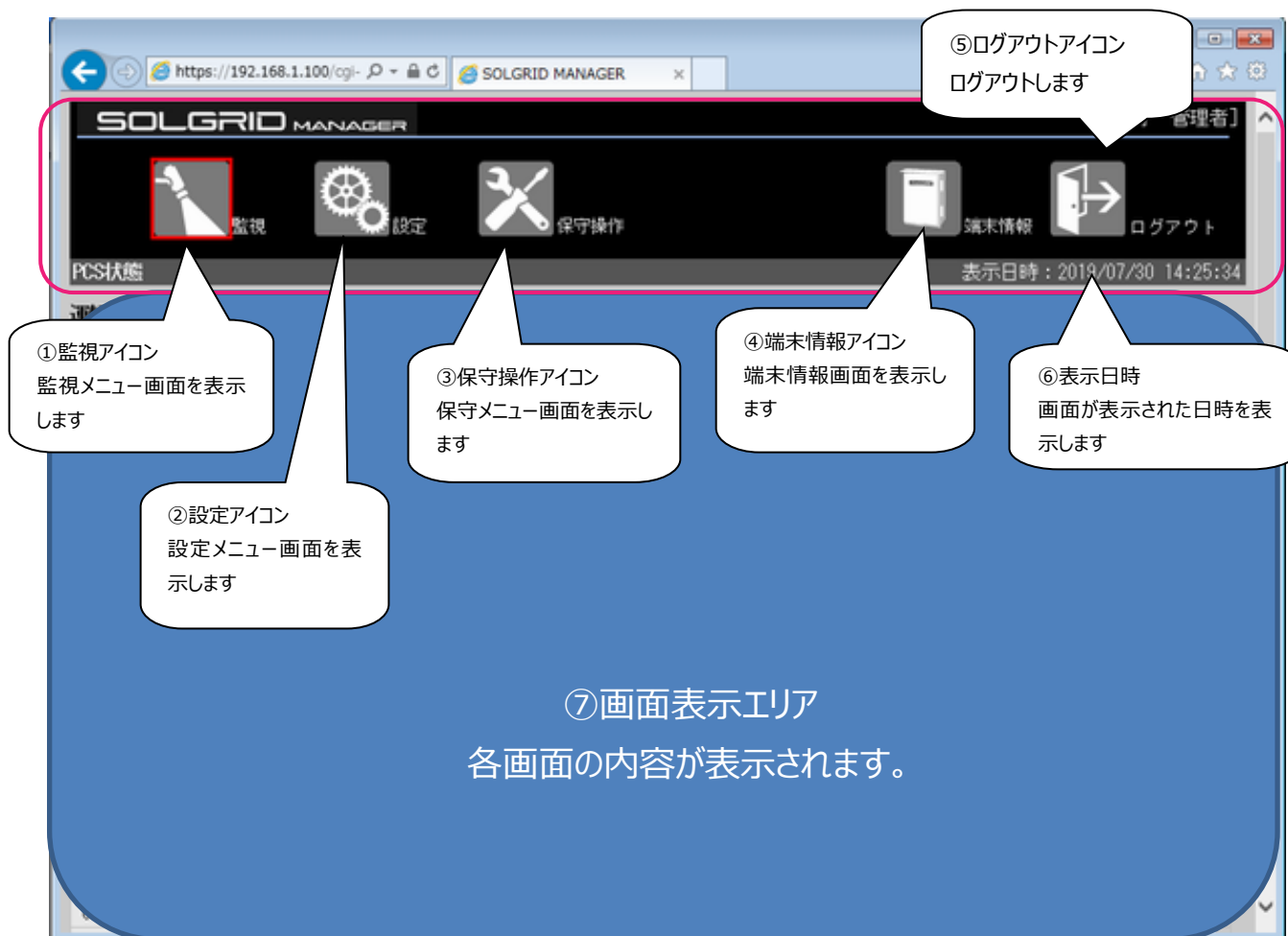


図 3.3-1 共通メニューバー

### 3.4 監視

ここでは、SC1 の WEB 画面で行える監視機能について解説します。

#### 3.4.1 監視メニュー画面

各画面の共通メニューバーの「監視」アイコンをクリックすると、監視メニュー画面が表示されます。

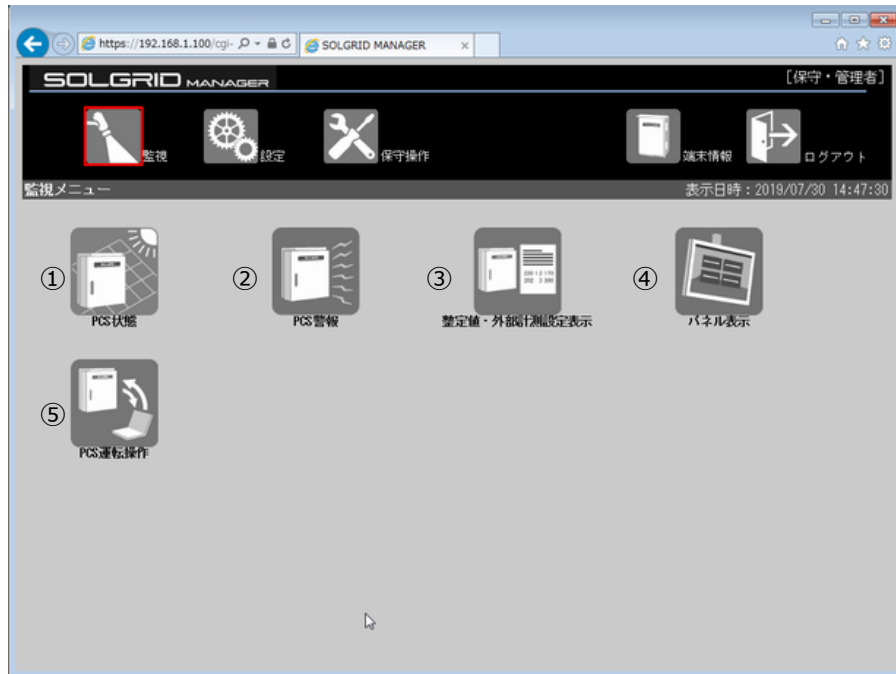


図 3.4-1 監視メニュー画面(保守・管理者)

表 3.4-1 監視メニュー画面の表示項目内容説明

項目名	説明	補足
① PCS 状態アイコン	クリックしますと PCS 状態画面を表示します。	
② PCS 警報アイコン	クリックしますと PCS 警報画面を表示します。	
③ 整定値・外部計測設定表示アイコン	クリックしますと整定値・外部計測設定表示画面を表示します。	
④ パネル表示アイコン	クリックしますとパネル表示画面を表示します。	
⑤ PCS 運転操作アイコン	クリックしますと PCS 運転操作画面を表示します。	

### 3.4.2 PCS 状態画面

ログイン後または監視メニュー画面で「PCS 状態」アイコンをクリックすると、PCS 状態画面が表示されます。本画面はおおよそ 5 秒で自動更新されます。

本画面では、接続中の各 PCS の状態及び発電状況の確認が行えます。

PCS状態 表示日時：2019/07/30 14:25:34

① 運転状態(総合)  
 ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨

⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮

PCS No. (区画-番号)	発電電力 (kW)	積算発電電力量 (kWh)	個別電力指令値 (%)	状態									
1(1-1)	8.00	600	-	⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ㉑ ㉒ ㉓	㉔	㉕	㉖	㉗	㉘	㉙	㉚	㉛	㉜
2(1-2)	8.00	600	-	㉝	㉞	㉟	㊱	㊲	㊳	㊴	㊵	㊶	㊷
3(1-3)	8.00	600	-	㊸	㊹	㊺	㊻	㊼	㊽	㊾	㊿	㋀	㋁
4(1-4)	8.00	600	-	㋂	㋃	㋄	㋅	㋆	㋇	㋈	㋉	㋊	㋋
5(1-5)	8.00	600	-	㋌	㋍	㋎	㋏	㋐	㋑	㋒	㋓	㋔	㋕
6(1-6)	8.00	600	-	㋖	㋗	㋘	㋙	㋚	㋛	㋜	㋝	㋞	㋟

図 3.4-2 PCS 状態画面

表 3.4-2 PCS 状態画面項目詳細

項目名		説明	補足
総合	① 運転状態	接続する PCS 全体の運転状態を下記の色で表示します。 通信異常(紫色) 異常(赤色) 停止(灰色) 系統異常(橙色) 待機(黄色) 自立運転(青色) 連系運転(緑色)	
	② 現在の発電電力	接続する PCS 全体の発電電力を表示します。	
	③ 気温	気温を表示します。	
	④ 日射強度	日射強度を表示します。	
	⑤ 全体の電力指令値	PCS 全体に対する出力指令値を表示します。	SC1 への TD 計測入力が無くなった場合、'-'(ハイフン)を表示します。
	⑥ 現在の買電電力	SC1 に入力されている TD 計測値を表示します。	SC1 への TD 計測入力が無くなった場合、'-'(ハイフン)を表示します。
	⑦ 現在の消費電力	接続する PCS 全体の発電電力と SC1 に入力されている系統電力の合計値が表示されます。	SC1 への TD 計測入力が無くなった場合、'-'(ハイフン)を表示します。
	⑧ 今日の発電電力量	接続する PCS 全体の今日の発電電力量を表示します。	
	⑨ 累積の発電電力量	接続する PCS 全体の今日までの累積発電電力量を表示します。	
個別	⑩ PCS No. (区画-番号)	接続する PCS 番号(通信 ID)および(発電所区画番号-区画内の PCS 番号)を表示します。	
	⑪ 発電電力	接続する PCS の発電電力を表示します。	
	⑫ 積算発電電力量	接続する PCS の積算発電電力量を表示します。	
	⑬ 個別電力指令値	PCS 個別の電力指令値を表示します。	SC1 では'-'を表示します。
	⑭ 状態	接続 PCS 個別の状態を下記の色で表示します。 通信異常(紫) 異常(赤色) 停止(グレー) 系統異常(橙色) 待機(黄色) 自立運転(青色) 連系運転(緑色)	
	⑮ 警報	クリック時に「PCS 警報」画面へ遷移します。	異常が発生中の PCS のみ「警報」ボタンがアクティブになります。

### 3.4.3 PCS 警報画面

PCS 状態画面で「警報」ボタン表示時に「警報」ボタンをクリック、または監視メニュー画面で「PCS 警報」アイコンをクリックしますと、PCS 警報画面が表示されます。本画面はおおよそ 5 秒で自動更新されます。

本画面では接続中の各 PCS にて発生している、状態・警報情報の確認が行えます。



図 3.4-3 PCS 警報画面

表 3.4-3 PCS 警報画面項目詳細

項目名		説明	補足
①	PCS 状態アイコン	クリックしますと、PCS 状態画面へ遷移します。	
②	PCS 選択	警報情報を表示したい PCS をドロップダウンリストより選択します。	警報が発生している PCS のみ選択できます。
③	表示ボタン	選択した PCS の警報を表示します。	
④	発生時刻	警報の発生時刻を表示します。	
⑤	名称	発生した警報の内容を表示します。	
⑥	詳細ボタン	クリックしますと発生している詳細エラー情報を表示します。	詳細エラー情報が存在する警報の場合のみボタンがアクティブになります。
⑦	詳細エラー情報	発生している詳細エラー情報を表示します。	(注 1)

注 1 : 詳細エラー情報が判明している場合は、個別の情報が表示されます。判明していない場合は可能性のある詳細エラー情報項目が全て表示されます。

### 3.4.4 整定値・外部計測設定表示画面

監視メニュー画面で「整定値・外部計測設定表示」アイコンをクリックすると、整定値・外部計測設定表示画面が表示されます。

本画面では、接続中の各 PCS 毎の整定値情報の確認が行えます。接続設定済みの PCS がない場合は内容は表示されません。

整定値・外部計測設定表示

クリックすると最新の整定値・外部計測設定を取得します。(2) 整定値・外部計測設定取得

整定値項目 1/3

PCS No. (区画番号)	OVR		UVR		OFR			UFR		
	検出しレベル	動作時間	検出しレベル	動作時間	周波数	周波数	動作時間	周波数	周波数	動作時間
1	230V	1.0s	170V	1.0s	51.0Hz	61.0Hz	1.0s	48.0Hz	58.0Hz	1.0s
2	230V	1.0s	170V	1.0s	51.0Hz	61.0Hz	1.0s	48.0Hz	58.0Hz	1.0s
3	230V	1.0s	170V	1.0s	51.0Hz	61.0Hz	1.0s	48.0Hz	58.0Hz	1.0s
4	230V	1.0s	170V	1.0s	51.0Hz	61.0Hz	1.0s	48.0Hz	58.0Hz	1.0s

整定値項目 2/3

PCS No. (区画番号)	電圧上昇抑制		単独運転検出(受動)		単独運転検出(能動)		復帰後の投入阻止時間	系統電圧上昇抑制機能	力率一定	
	検出しレベル	待機時間	検出しレベル	復帰時間	ゲイン	抑制機能			制御機能	制御値
1	220V	0s	3°	5s	A	5s	無効	無効	0.90	
2	220V	0s	3°	5s	A	5s	無効	無効	0.90	
3	220V	0s	3°	5s	A	5s	無効	無効	0.90	
4	220V	0s	3°	5s	A	5s	無効	無効	0.90	

整定値項目 3/3

PCS No. (区画番号)	外部入力接点設定		外部入力1復帰時間	外部入力2復帰時間	サイドボタン	RPR検出時動作
	1 a接点	2 a接点	復帰時間	復帰時間		
1	外部入力1 a接点	2 a接点	5s	5s	操作を禁止	ノーマルスタート
2	外部入力1 a接点	2 a接点	5s	5s	操作を禁止	ノーマルスタート
3	外部入力1 a接点	2 a接点	5s	5s	操作を禁止	ノーマルスタート
4	外部入力1 a接点	2 a接点	5s	5s	操作を禁止	ノーマルスタート

外部計測設定

PCS No. (区画番号)	停電運用設定	日射量計測有無	日射計感度	気温計測有無
	1	再連系待機	無し	0.000
2	-	無し	0.000	無し
3	再連系待機	無し	0.000	無し
4	-	無し	0.000	無し

図 3.4-4 整定値・外部計測設定表示画面



表 3.4-4 整定値・外部計測設定表示画面項目詳細

項目名	説明	備考
① 整定値設定アイコン	クリックしますと整定値設定画面を表示します。	
② 整定値・外部計測設定取得	クリックしますと各 PCS の最新の整定値・外部計測設定値を表示します。	
③ OVR 検出レベル	220~240V	
④ OVR 動作時間	0.5~2.0s	
⑤ UVR 検出レベル	160~180V	
⑥ UVR 動作時間	0.5~2.0s	
⑦ OFR(50Hz)周波数	50.5~51.5Hz	
⑧ OFR(60Hz)周波数	60.6~61.8Hz	
⑨ OFR 動作時間	0.5~2.0s	
⑩ UFR(50Hz)周波数	47.5~49.5Hz	
⑪ UFR(60Hz)周波数	57.0~59.4Hz	
⑫ UFR 動作時間	0.5~2.0s	
⑬ 電圧上昇抑制検出レベル	202~233V	
⑭ 電圧上昇抑制待機時間	0s/ 200s	
⑮ 単独運転検出(受動)検出レベル	3°/4°/5°/6°/7°/8°/9°/10°	
⑯ 単独運転検出(受動)復帰時間	5s/ 150s/ 200s/ 300s/ 手動	
⑰ 単独運転検出(能動)ゲイン	A/ B/ C	
⑱ 復帰後の投入阻止時間	5s/ 150s/ 200s/ 300s/ 手動	
⑲ 系統電圧上昇抑制機能	無効/ 有効	
⑳ 力率一定制御機能	無効/ 有効	
㉑ 力率一定制御値	0.80~1.00	
㉒ 外部入力接点設定	外部入力 1 a 接点, 2 a 接点/ 外部入力 1 b 接点, 2 a 接点/ 外部入力 1 a 接点, 2 b 接点/ 外部入力 1 b 接点, 2 b 接点	
㉓ 外部入力 1 復帰時間	5s/ 150s/ 200s/ 300s/ 60min/ 180min/ 手動	
㉔ 外部入力 2 復帰時間	5s/ 150s/ 200s/ 300s/ 60min/ 180min/ 手動	
㉕ サイドボタン	操作を禁止/ 操作を許可(通常)	
㉖ RPR 検出時動作	ノーマルスタート/ ソフトスタート/ クリップホールド/ クリップホールド(弱)	(注 1)
㉗ 停電運用設定	再連系待機/ 自立運転	(注 2)
㉘ 日射量計測有無	無し/ 有り	
㉙ 日射計感度	0.000~9.999	
㉚ 気温計測有無	無し/ 有り	

注 1 : 正常な値が取得できなかった場合は“ - ”を表示します。

注 2 : 自立無し機種は“ - ”を表示します。

注 3 : PCS の出荷時期により、設定の項目・範囲が異なります。

SC1 で設定できない項目・範囲については、PCS 本体操作パネルから設定してください。

### 3.4.5 PCS 運転操作画面

監視メニュー画面で「PCS 運転操作」アイコンをクリックしますと、PCS 運転操作画面が表示されます。本画面はおおよそ 5 秒で自動更新されます。

本画面では接続中の各 PCS に対して遠隔操作が行えます。

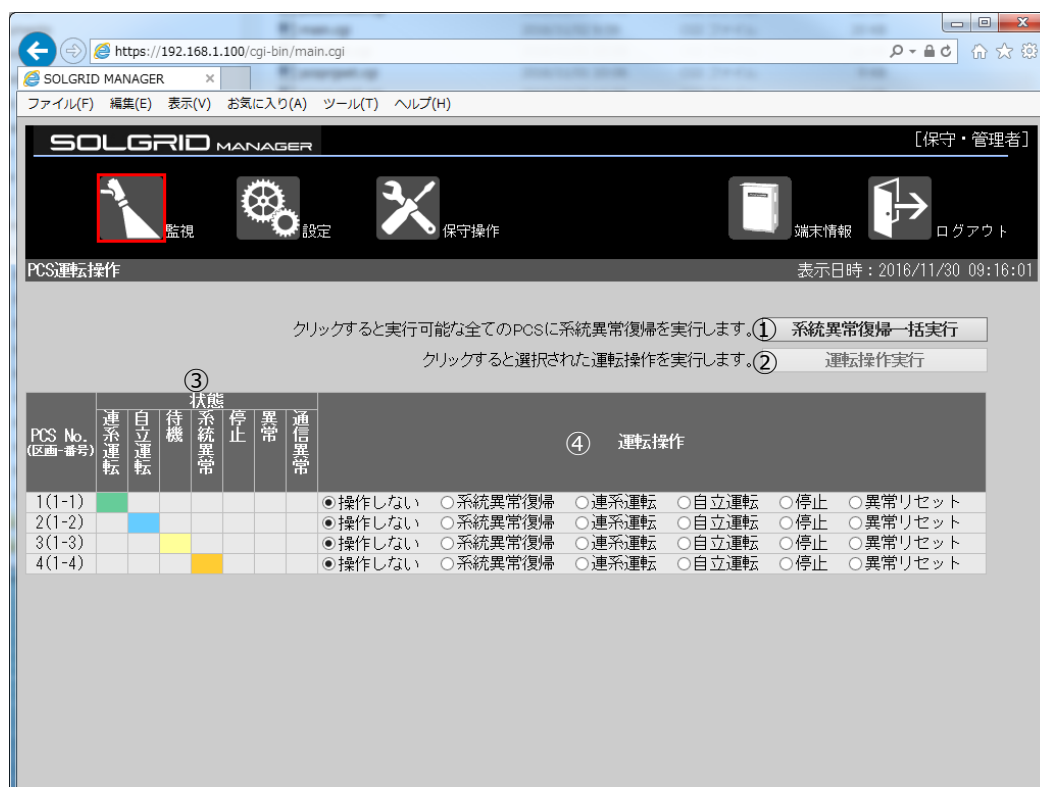


図 3.4-5 PCS 運転操作画面

表 3.4-5 PCS 運転操作画面項目詳細

項目名	説明	補足
① 系統異常復帰一括実行	クリックしますと接続している運転操作実行可能な全ての PCS に対して系統異常警報の一括復帰指令を実行します。	
② 運転操作実行	クリックしますと選択された運転操作の実行が行われます。	
③ 状態	PCS の状態を表示します。 いずれにも該当しない場合は空白を表示します。 通信異常(紫色) 異常(赤色) 停止(灰色) 系統異常(橙色) 待機(黄色) 自立運転(青色) 連系運転(緑色)	
④ 運転操作	以下のいずれかの運転操作を選択します。 デフォルトは無効。	
	操作しない	運転操作を選択していない状態です。
	系統異常復帰	系統異常警報を復帰します。
	連系運転	PCS の系統連系運転を開始します。
	自立運転	PCS の自立運転を開始します。
	停止	PCS の運転を停止します。
	異常リセット	異常発生時にリセットを試みます。 異常の種類により、リセットが働かない場合があります。

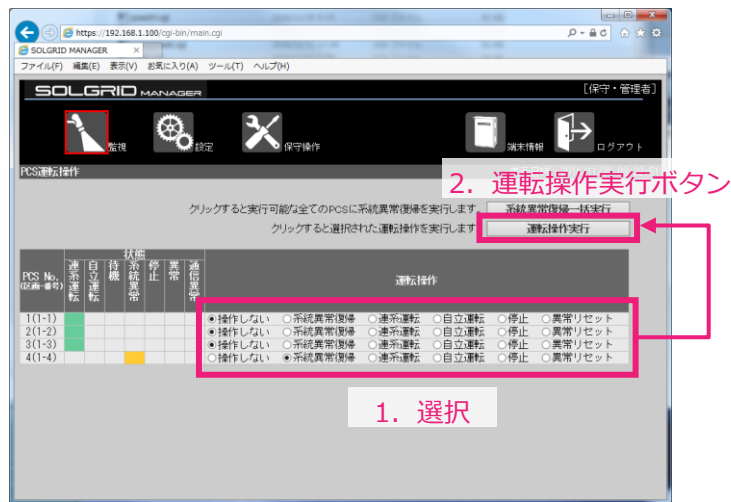
## 【系統異常復帰一括実行手順】



手順： 「系統異常復帰一括実行」ボタンをクリックします。

実行結果： 接続している実行可能な全ての PCS に対して系統異常警報の一括復帰が行われます。

## 【運転操作手順】



手順 1： 操作したい PCS 番号の「運転操作」欄から、実行したい操作を選択します。

手順 2： 「運転操作実行」ボタンをクリックすることで、選択した操作が実行されます。

実行結果： PCS 毎に指定した運転操作が行われます。

### 3.4.6 端末情報画面

各画面の共通メニューバーの「端末情報」アイコンをクリックすると、端末情報画面が表示されます。本画面はおおよそ 5 秒で自動更新されます。

本画面では SC1 の情報及び現在の状態の確認が行えます。



図 3.4-6 端末情報画面

表 3.4-6 端末情報画面項目詳細

項目名	説明	補足
① ソフトウェアバージョン	SC1 のソフトウェアバージョンを表示します。	
② MAC アドレス	SC1 の LAN インタフェースの MAC アドレスを表示します。	
③ 製造番号	SC1 の製造番号を表示します。	
④ 自局電話番号	SC1 では ` - ` を表示します。	
⑤ 電波強度	SC1 では ` - ` を表示します。	
⑥ CF カードの全容量	SC1 内部の CF カードの全体容量を表示します。	
⑦ 状態	以下の状態異常発生時に表示します。 PCS~SOLGRID MANAGER 間通信異常 PCS 異常発生中 PCS プログラム更新実行中 RTC 通信異常 時計未設定 TD 計測異常	TD 計測異常発生中は負荷追従制御を行いません。

## 3.5 設定

ここでは、SC1 の WEB 画面で行える設定機能について解説します。

### 3.5.1 設定メニュー画面

各画面の共通メニューバーの「設定」アイコンをクリックしますと、設定メニュー画面が表示されます。各種設定を行う場合は、実行したい操作に合わせて本画面から設定画面を選択してください。

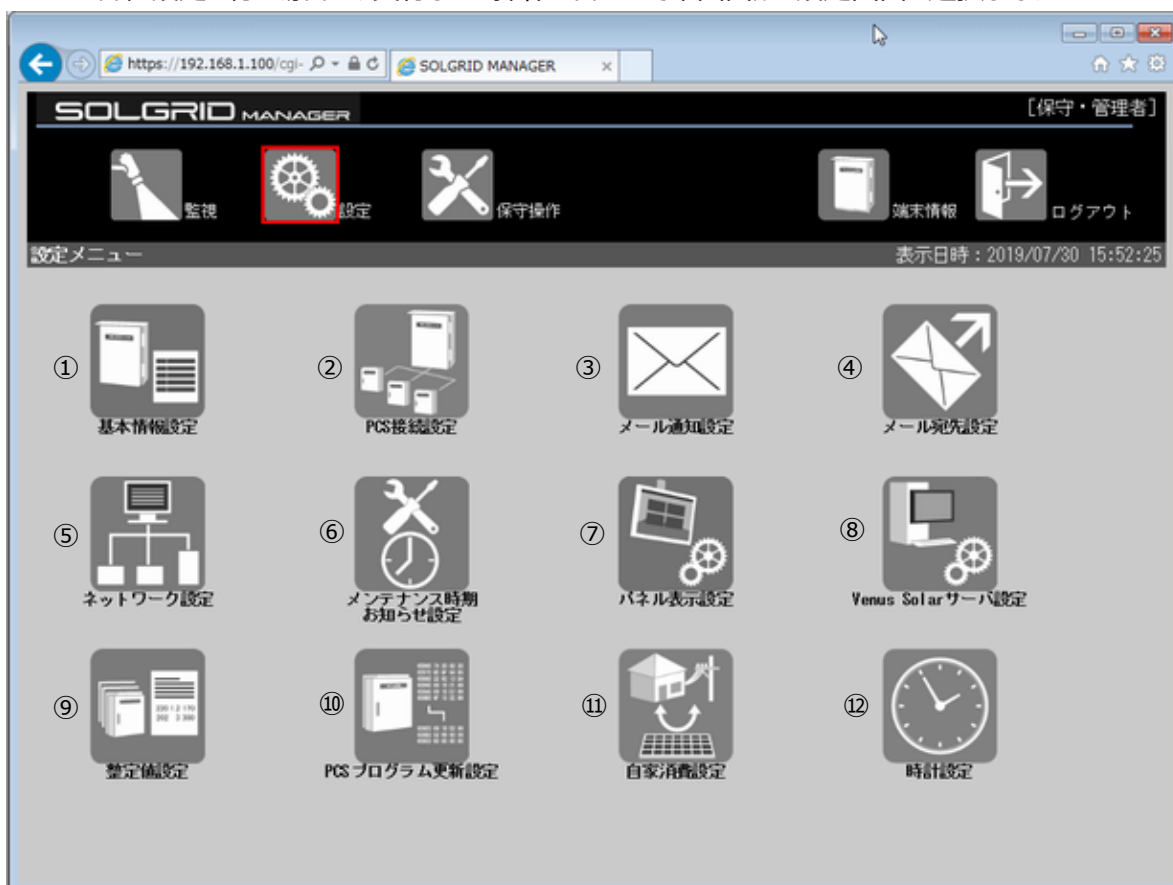


図 3.5-1 設定メニュー画面

表 3.5-1 設定メニュー画面項目詳細

項目名		説明	補足
①	基本情報設定アイコン	クリックしますと基本情報設定画面を表示します。	
②	PCS 接続設定アイコン	クリックしますと PCS 接続設定画面を表示します。	
③	メール通知設定アイコン	クリックしますとメール通知設定画面を表示します。	
④	メール宛先設定アイコン	クリックしますとメール宛先設定画面を表示します。	
⑤	ネットワーク設定アイコン	クリックしますとネットワーク設定画面を表示します。	
⑥	メンテナンス時期お知らせ設定アイコン	クリックしますとメンテナンス時期お知らせ設定画面を表示します。	
⑦	パネル表示設定アイコン	クリックしますとパネル表示設定画面を表示します。	
⑧	Venus Solar サーバ設定アイコン	クリックしますと Venus Solar サーバ設定画面を表示します。	
⑨	整定値設定アイコン	クリックしますと整定値設定画面を表示します。	
⑩	PCS プログラム更新設定アイコン	クリックしますと PCS プログラム更新設定画面を表示します。	
⑪	自家消費設定アイコン	クリックしますと自家消費設定画面を表示します。	
⑫	時計設定アイコン	クリックしますと時計設定画面を表示します。	

### 3.5.2 基本情報設定画面

各設定画面または設定メニュー画面で「基本情報設定」アイコンをクリックしますと、基本情報設定画面が表示されます。

本画面では PCS 設置場所のサイト情報の登録・変更が行えます。

基本情報設定

① PCS 接続設定 表示日時: 2019/07/30 15:59:23

クリックすると設定を保存します② 基本情報設定

③ ユーザ名	<input type="text"/>
④ サイト名	<input type="text"/>
⑤ 住所	<input type="text"/>
⑥ 管理者	<input type="text"/>
⑦ 一般ユーザログインパスワード	<input type="password"/>
⑧ 一般ユーザログインパスワード(確認)	<input type="password"/>
⑨ 保守・管理者ログインパスワード	<input type="password"/>
⑩ 保守・管理者ログインパスワード(確認)	<input type="password"/>

図 3.5-2 基本情報設定画面



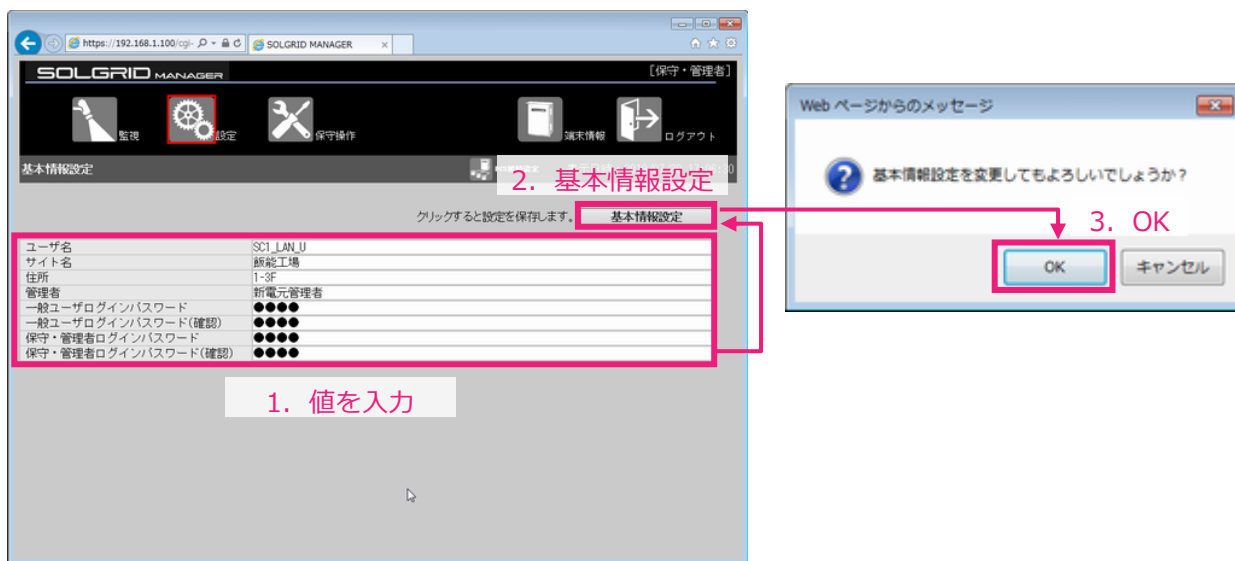
表 3.5-2 基本情報設定画面項目

項目名		説明	初期値	設定範囲
①	PCS 接続設定アイコン	クリックしますと PCS 接続設定画面を表示します。	-	-
②	基本情報設定ボタン	クリックしますと現在画面に表示されている内容を保存します。	-	-
③	ユーザ名入力欄	保守メール等に表示されるユーザ名を入力することができます。	空白	全角 50 文字以内(注 1)
④	サイト名入力欄	保守メール等に表示されるサイト名を入力することができます。	空白	全角 50 文字以内(注 1)
⑤	住所入力欄	保守メール等に表示される住所を入力することができます。	空白	全角 50 文字以内(注 1)
⑥	管理者入力欄	保守メール等に表示される管理者を入力することができます。	空白	全角 50 文字以内(注 1)
⑦	一般ユーザログインパスワード入力欄	一般ユーザ権限でログインするためのパスワードを変更できます。	1111	半角英数 4~16 文字
⑧	一般ユーザログインパスワード(確認用)入力欄	一般ユーザ権限でログインするためのパスワードの確認用入力欄	1111	半角英数 4~16 文字
⑨	保守・管理者ログインパスワード入力欄	保守・管理者権限でログインするためのパスワードを変更できます。	2222	半角英数 4~16 文字
⑩	保守・管理者ログインパスワード(確認用)入力欄	保守・管理者権限でログインするためのパスワードの確認用入力欄	2222	半角英数 4~16 文字

注 1 : 以下の文字は入力禁止文字です。

“ 半角スペース 改行 タブ \$ ¥ % & ` ' ! # , < >

## 【設定手順 | 基本情報設定】



---

手順 1 : 各入力項目に任意の値を設定します。

---

手順 2 : 入力が完了したら、「基本情報設定」ボタンをクリックします。

---

手順 3 : 確認のダイアログが表示されるので、「OK」をクリックします。

---

実行結果 : 設定完了のダイアログが表示され、設定が完了します。

---

※入力内容に不備がある場合は、その旨を示すメッセージが表示されます。(設定が反映されません)  
入力内容を確認し、手順 1 から再度実施してください。

### 3.5.3 PCS 接続設定画面

各設定画面または設定メニュー画面で「PCS 接続設定」アイコンをクリックしますと、PCS 接続設定画面が表示されます。

本画面では PCS の接続情報、増減設、収容替えの設定が行えます。

⑤ 日射・気温の取得先 無し

発電所区画設定  
※クラウド監視を使用する場合のみ設定してください。

⑥	PCS No.		PCS No.		PCS No.		PCS No.	
	開始	終了	開始	終了	開始	終了	開始	終了
区画1			区画3		区画5		区画7	
区画2			区画4		区画6		区画8	

⑦ PCS機種調査

PCS No. (通信ID) ⑧	区画-番号 ⑨	型名 ⑩	製造番号 ⑪	製造年月 (年/月) ⑫	接続機種または未接続 ⑬	出力制御 ⑭	太陽光 パネル 容量(kw) ⑮	PCS定格 出力(kw) ⑯	変化 レート (mir) ⑰
1					未接続	しない	0.0	0.0	0
2					未接続	しない	0.0	0.0	0
3					未接続	しない	0.0	0.0	0
4					未接続	しない	0.0	0.0	0
5					未接続	しない	0.0	0.0	0

図 3.5-3 PCS 接続設定画面

表 3.5-3 PCS 接続設定画面項目

項目名	説明	初期値	設定範囲
① 基本情報設定小アイコン	クリックしますと基本情報設定画面を表示します。	-	-
② ネットワーク設定小アイコン	クリックしますとネットワーク設定画面を表示します。	-	-
③ 整定値設定小アイコン	クリックしますと整定値設定画面を表示します。	-	-
④ PCS 接続設定ボタン	クリックしますと入力した値を設定します。	-	-
⑤ 日射・気温の取得先選択欄	ドロップダウンリストから日射計・気温計の情報を取得する PCS を選択できます。	無し	無し/PCS01~PCS30
⑥ 発電所区画設定欄 (注 1)	クラウド監視時の発電所区画に所属する PCS を選択します。 開始~終了までの PCS が該当の発電所区画番号に所属します。	無し	無し/01~30
⑦ PCS 機種調査ボタン	クリックしますと、通信線が接続されている PCS の機種情報を取得し、各入力欄に表示させます。	-	-
⑧ PCS 番号表示欄	接続する PCS の通信 ID です。	-	-
⑨ 区画-番号表示欄 (注 1)	クラウド監視用の発電所区画番号と発電所内での PCS 番号が表示されます。	-	-
⑩ 型名入力欄 (注 2)	通信 ID に対応した PCS の型名を入力します。	空白	半角英数字および . - _ 32 文字以内
⑪ 製造番号入力欄 (注 2)	通信 ID に対応した PCS の製造番号を入力します。	空白	半角英数字および . - _ 32 文字以内
⑫ 製造年月入力欄 (注 2)	通信 ID に対応した PCS の製造年月を入力します。	空白	YYYY/MM YYYY:2000~ MM:1~12
⑬ 接続機種選択欄 (注 3)	通信 ID に対応した PCS の機種をドロップダウンリストから選択します。	未接続	未接続/ PVS9R9T200C/ PVS010T200C/ PVS012T200C/ (注 4)
⑭ 出力制御設定欄	(注 5)	-	-
⑮ 太陽光パネル容量	(注 5)	-	-
⑯ 実効 PCS 定格出力電力	(注 5)	-	-
⑰ 変化レート	(注 5)	-	-

注 1 : 発電所区画は、クラウド監視機能を使用する場合に、区画 1 から順番に詰めて入力してください。

1 区画最大 9 台まで接続可能です。クラウド監視機能を使用しない場合は設定不要です。

注 2 : PCS 機種調査を実行した場合は、自動的に入力されます。手動で入力する場合は、接続する PCS 本体の銘板を確認し、入力してください。

注 3 : PCS 機種調査を実行した場合は、自動的に選択され、変更不可となります。

注 4 : PVS012T200C 系は未発売です。

注 5 : SC1 では使用しません。

## 【設定手順 | PCS 接続設定】

The screenshot shows the 'PCS 接続設定' (PCS Connection Settings) page in SOLGRID MANAGER. The 'PCS 機種調査' (PCS Model Investigation) button is highlighted with a red box and labeled '1. PCS 機種調査ボタン'. A dialog box titled 'Web ページからのメッセージ' (Message from Web Page) is shown, containing the text 'PCS機種調査を開始します。(数十秒かかる場合があります)' (Start PCS model investigation. (It may take several tens of seconds)). The 'OK' button in the dialog is highlighted with a red box and labeled '2. OK'. A red arrow points from the dialog to the 'OK' button, with the text '次へ続く' (Continue to next) below it.

操作前 確認 「PCS 機種調査機能」に対応していない機種は、手動で入力する必要があります。  
手動入力の場合は、PCS の銘板で機種名を確認してください。

操作前 準備 1. SC1 と PCS を通信配線で接続してください。  
2. PCS No. (通信 ID) は、事前に PCS 本体で設定してください。

手順 1 : SC1 と PCS を通信配線で接続した状態で、「PCS 機種調査」ボタンをクリックします。

手順 2 : 「PCS 機種調査を開始します」のダイアログが表示されたら「OK」ボタンをクリックします。

次に続きます。

The screenshot shows the 'PCS 機種調査' (PCS Model Investigation) page in SOLGRID MANAGER. The page displays 'PCS機種調査中です。しばらくお待ちください。' (PCS model investigation in progress. Please wait a moment.). A red box highlights the text '3. この画面で 1~2 分程度お待ちください' (3. Please wait for about 1-2 minutes on this screen). A dialog box titled 'Web ページからのメッセージ' (Message from Web Page) is shown, containing the text 'PCS機種調査が終了しました。' (PCS model investigation has completed.). The 'OK' button in the dialog is highlighted with a red box and labeled '4. OK'. A red arrow points from the dialog to the 'OK' button, with the text '次ページへ続く' (Continue to next page) below it.

手順 3 : PCS 機種調査が完了するまで、しばらくお待ちください。(1~2 分程度)

手順 4 : PCS 機種調査の完了後、ダイアログが表示されたら「OK」ボタンをクリックします。

次に続きます。

前ページから続く

The screenshot shows the SOLGRID MANAGER interface. A red dashed arrow points from the top left to the 'PCS No.' dropdowns in the 'PCS No.' section, labeled '5. 内容を確認'. A red box highlights the 'PCS接続設定' button, labeled '6. PCS 接続設定ボタン'. A red box highlights the 'OK' button in a 'Web ページからのメッセージ' dialog box, labeled '7. OK'. A red box highlights the 'OK' button in another 'Web ページからのメッセージ' dialog box, labeled '8. OK'. The table below shows the PCS information.

PCS No. (通信ID)	区画番号	型名	製造番号	製造年月 (年/月)	接続機種または未接続	出力制御	太陽光 パネル 容量(kWh)	PCS定格 出力(kW)	変化 レート (min)
1	クラウド監視無	PVS010T200C	PA-S-000001	2018/09	PVS010T200C	しない	0.0	0.0	?
2	クラウド監視無	PVS010T200C	PA-S-000001	2018/09	PVS010T200C	しない	0.0	0.0	?
3	クラウド監視無	PVS0R8T200C	PA-S-000001	2018/09	PVS0R8T200C	しない	0.0	0.0	?
4	クラウド監視無	PVS0R8T200C	PA-S-000001	2018/09	PVS0R8T200C	しない	0.0	0.0	?
5	クラウド監視無	PVS010T200C	PA-S-000001	2018/09	PVS010T200C	しない	0.0	0.0	?

手順 5 : PCS 機種調査が正常に完了すると、各項目が自動的に入力されます。  
内容が正しいことを確認してください。

手順 6 : 「PCS 接続設定」ボタンをクリックします。

手順 7 : 確認ダイアログが表示されたら「OK」ボタンをクリックします。  
(「キャンセル」ボタンをクリックすると、調査した機種情報が反映されません。)

手順 8 : 完了ダイアログが表示されたら「OK」ボタンをクリックします。

以上で、PCS 接続設定の操作は完了です。

※入力内容に不備がある場合は、その旨を示すメッセージが表示されます。(設定が反映されません)  
入力内容を確認し、手順 1 から再度実施してください。

### 3.5.4 メール通知設定画面

各設定画面または設定メニュー画面で「メール通知設定」アイコンをクリックすると、メール通知設定画面が表示されます。

本画面ではメール通知対象とする情報の設定・変更が行えます。



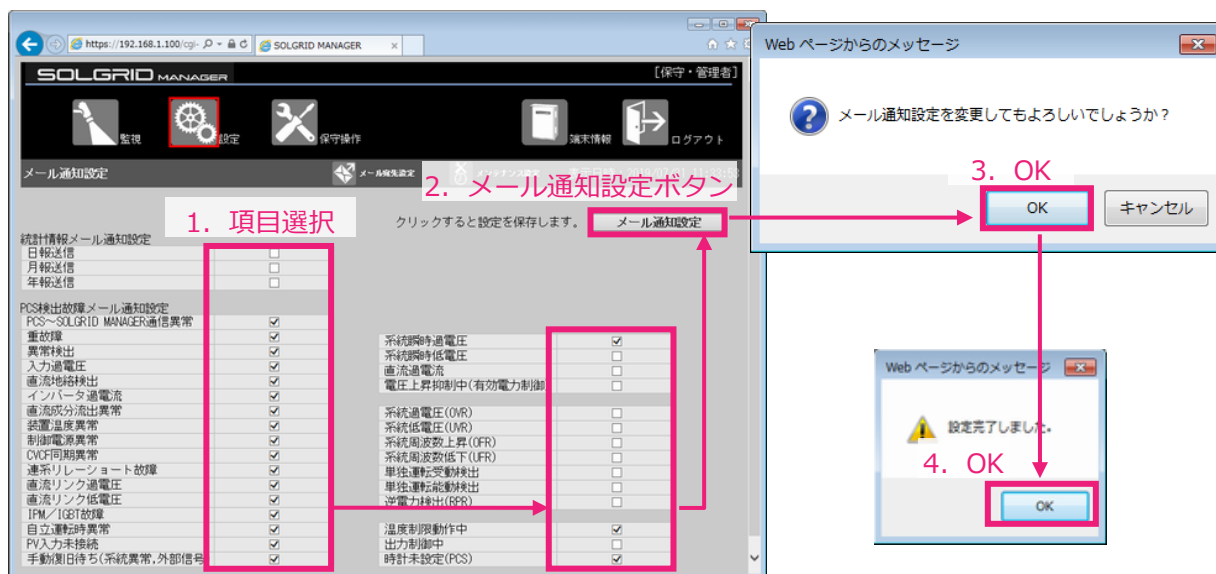
図 3.5-4 メール通知設定画面

表 3.5-4 メール通知設定画面項目

項目名	説明	初期値	設定範囲
①	メール宛先設定小アイコン	-	-
②	メンテナンス設定小アイコン	-	-
③	メール通知設定ボタン	-	-
④	統計情報メール通知設定欄	日報チェック無し 月報チェック無し 年報チェック無し	-
⑤	PCS 検出故障通知メール設定欄	各項目により異なる (注 1)	-

注 1：逆電力検出(RPR)は異常検出の一種として通知されます。異常検出にチェックがない場合は通知されません。また、異常検出にチェックあり、かつ逆電力検出にチェックなしの場合は、逆電力検出以外の異常検出のみ通知されます。本通知は A51(外部入力受信 2)に相当します。

【設定手順 | メール通知設定】



手順 1： メール通知したい項目にチェックを入れます。メール通知させない項目はチェックを外します。

手順 2： 「メール通知設定」ボタンをクリックします。

手順 3： 確認ダイアログが表示されたら「OK」ボタンをクリックします。

(「キャンセルボタン」をクリックすると、変更したメール通知設定が反映されません。)

手順 4： 完了ダイアログが表示されたら「OK」ボタンをクリックします。

以上で、メール通知設定の操作は完了です。



### 3.5.5 メール宛先設定画面

各設定画面または設定メニュー画面で「メール宛先設定」アイコンをクリックすると、メール宛先設定画面が表示されます。

本画面ではメール通知の宛先メールアドレスの設定・変更が行えます。

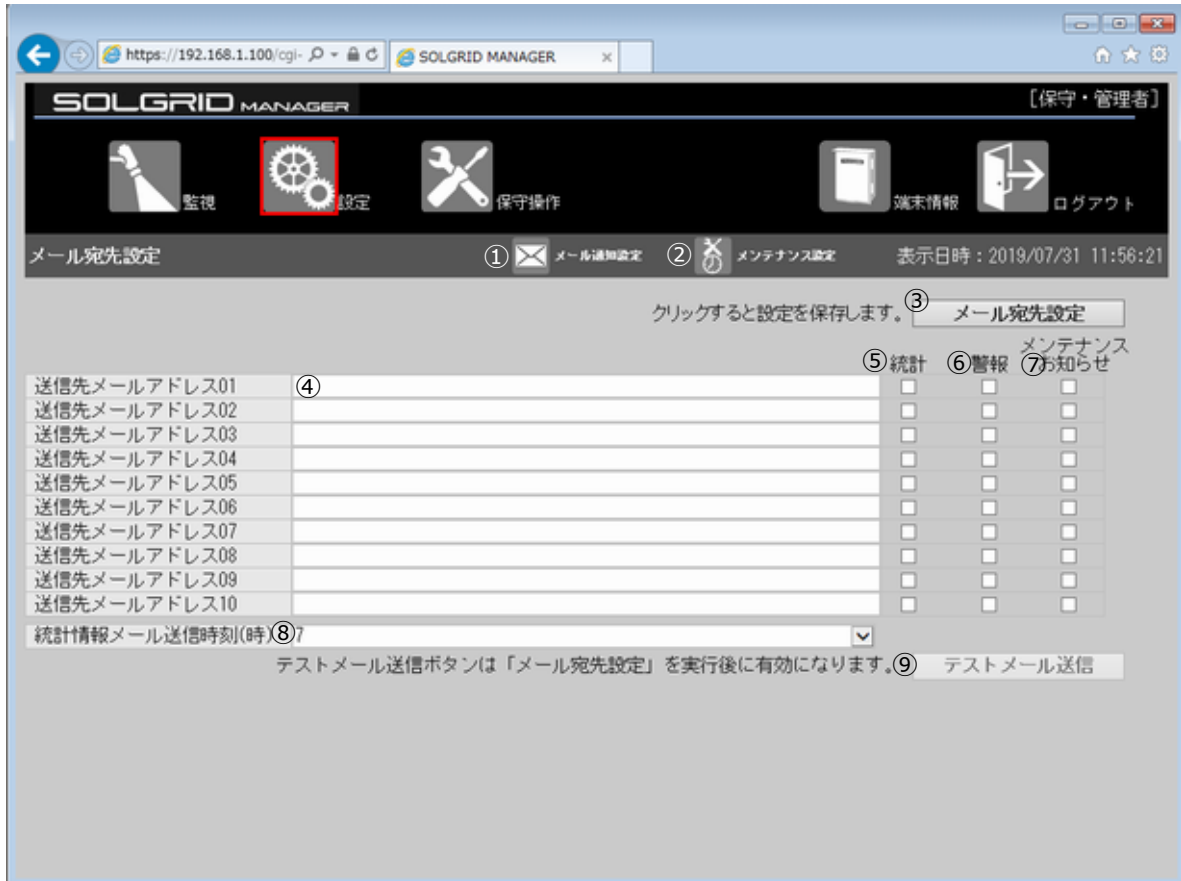


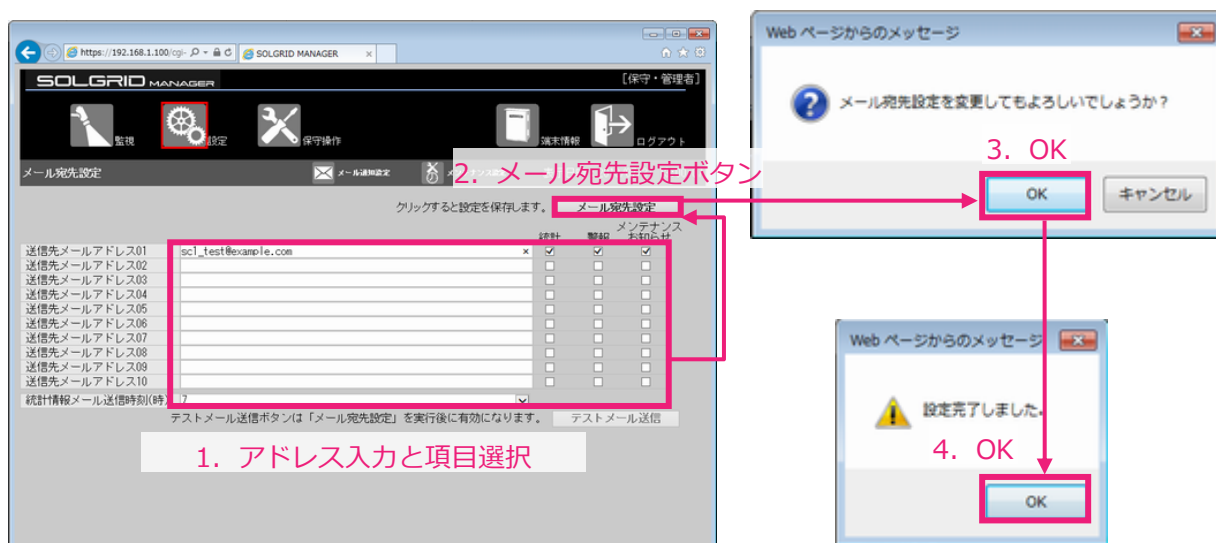
図 3.5-5 メール宛先設定画面

表 3.5-5 メール宛先設定項目

項目名		説明	初期値	設定範囲
①	メール通知設定小アイコン	クリックしますとメール通知設定画面を表示します。	-	-
②	メンテナンス設定小アイコン	クリックしますとメンテナンス時期お知らせ設定画面を表示します。	-	-
③	メール宛先設定ボタン	クリックしますと入力した値を設定します。	-	-
④	送信メールアドレス入力欄	各メールの送信先アドレスを入力できます。最大 10 件まで登録可能です。	空白	半角英数字および - _ @ 256 文字以下
⑤	統計チェックボックス	チェックしたアドレスに統計情報通知メールが送信されるようになります。	-	--
⑥	警報チェックボックス	チェックしたアドレスに警報・状態通知メールが送信されるようになります。	-	-
⑦	メンテナンスお知らせチェックボックス	チェックしたアドレスにメンテナンス時期お知らせ通知メールが送信されるようになります。	-	-
⑧	統計情報メール送信時刻入力欄	ドロップダウンリストで選択した時刻に統計情報メールが送信されるようになります。	7	0~23
⑨	テストメール送信ボタン	クリックしますと設定確認メールが、登録された全アドレスに送信されます。(注 1)	-	-

注 1 : テストメール送信ボタンは、メール宛先設定ボタンをクリックした際に、設定変更の有無にかかわらず、有効になります。

## 【設定手順 | メール宛先設定】



手順 1 : 任意のメールアドレスを入力し、通知したいメールのチェックボックスにチェックをします。  
統計情報メールの送信時刻をプルダウンリストから選択します。

手順 2 : 「メール宛先設定」ボタンをクリックします。

手順 3 : 確認ダイアログが表示されたら「OK」ボタンをクリックします。  
(「キャンセル」ボタンをクリックすると、変更したメール宛先設定が反映されません。)

手順 4 : 完了ダイアログが表示されたら「OK」ボタンをクリックします。

以上で、メール宛先設定は完了です。

続いて、入力メールアドレス確認の操作を行います。

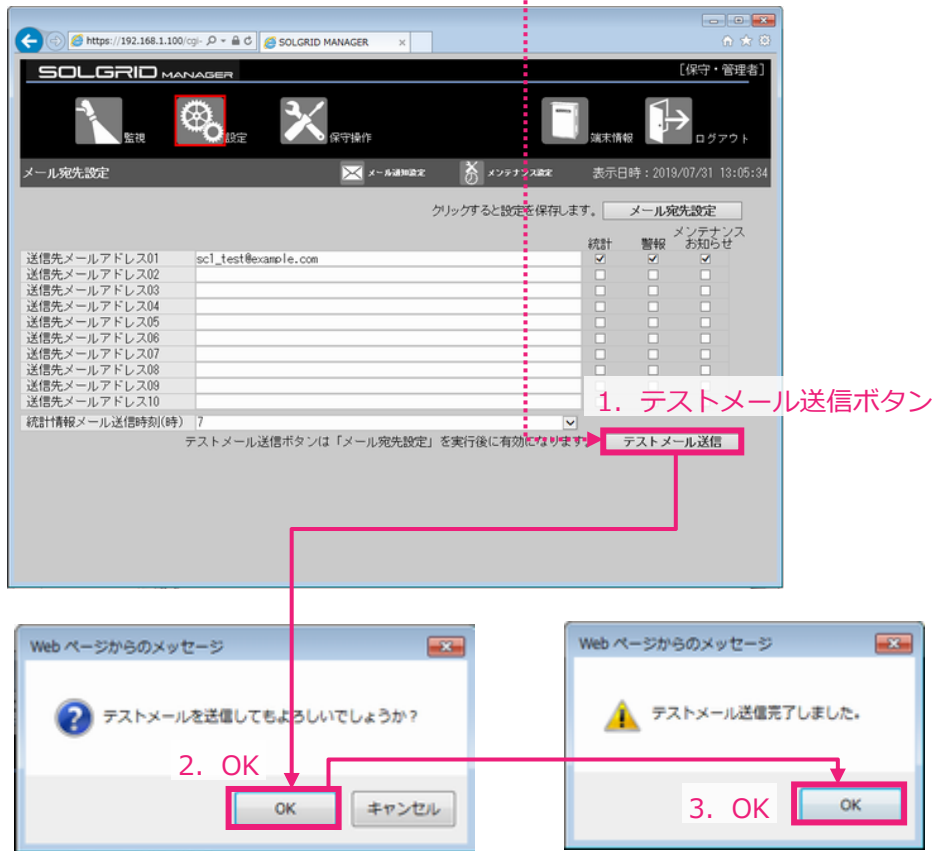
※入力内容に不備がある場合は、その旨を示すメッセージが表示されます。(設定が反映されません)  
入力内容を確認し、手順 1 から再度実施してください。

### 「補足説明」

複数のメールアドレスを入力し、その中に誤ったメールアドレスがあると、正しく動作しません。  
(正しいメールアドレスに、統計情報メールが繰り返し送信される場合があります)  
メールの受信が正常でない場合は、入力したすべてのメールアドレスの正しさをご確認ください。

## 【入力メールアドレス確認手順】

メール宛先設定が完了



手順 1： メール宛先設定の完了後に、「テストメール送信」ボタンをクリックします。

手順 2： 確認ダイアログが表示されたら「OK」ボタンをクリックします。

手順 3： 完了ダイアログが表示されたら「OK」ボタンをクリックします。

確認： 登録した全てのアドレスに設定確認メールが送信されることを確認してください。

送信されないアドレスがある場合は、入力されたメールアドレスが正しいかを確認してください。

以上で、テストメール送信の操作は完了です。

### 《補足説明》

各メールの通知内容は、「5 通知メールのフォーマット」を参照してください。

### 3.5.6 ネットワーク設定画面

基本情報設定画面または設定メニュー画面で「ネットワーク設定」アイコンをクリックしますと、ネットワーク設定画面が表示されます。

本画面では SC1 からのインターネット接続情報の設定・変更が行えます。

ブラウザのアドレスバー: https://192.168.1.100/cgi- SOLGRID MANAGER

メニュー: 監視, 設定 (赤枠), 保守操作, 端末情報, ログアウト

ネットワーク設定 ① Venus Solarサーバ設定 ② メール宛先設定 表示日時: 2019/07/31 13:12:48

クリックすると設定を保存します ③ ネットワーク設定

**ローカルネットワーク設定**

IPアドレス	④	192.168.1.100
サブネットマスク	⑤	255.255.255.0
デフォルトゲートウェイアドレス	⑥	0.0.0.0
優先DNSサーバアドレス	⑦	8.8.8.8
代替DNSサーバアドレス	⑧	

**プロキシ設定**

プロキシ対応	⑨	<input checked="" type="radio"/> なし <input type="radio"/> あり
プロキシサーバアドレス	⑩	
ポート	⑪	
認証	⑫	<input checked="" type="radio"/> なし <input type="radio"/> あり
ユーザ名	⑬	
パスワード	⑭	

NTPサーバアドレス ⑮ ntp.nict.jp ntp.jst.mfeed.ad.jp

**SMTPサーバ設定**

メール機能使用	⑯	<input checked="" type="radio"/> 使用しない <input type="radio"/> 使用する
SMTPサーバ	⑰	
SMTPポート番号	⑱	25
認証	⑲	<input checked="" type="radio"/> なし <input type="radio"/> あり
SMTPユーザ	⑳	
SMTPパスワード	㉑	
SSL	㉒	<input checked="" type="radio"/> なし <input type="radio"/> あり
送信元メールアドレス	㉓	

図 3.5-6 ネットワーク設定画面

表 3.5-6 ネットワーク設定画面項目(1/2)

項目名	説明	初期値	設定範囲
① Venus Solar サーバ設定小アイコン	クリックしますと、Venus Solar サーバ設定画面へ遷移します。	—	—
② メール宛先設定小アイコン	クリックしますと、メール宛先設定画面へ遷移します。	—	—
③ ネットワーク設定ボタン	クリックしますと、入力したネットワーク情報を設定します。	—	—
④ IP アドレス入力欄	PC と通信する場合等でネットワーク接続するための SC1 の IP アドレスを入力します。	192.168.1.100	(注 1)
⑤ サブネットマスク入力欄	ネットワーク接続するための SC1 のサブネットマスクを入力します。	255.255.255.0	(注 1)
⑥ デフォルトゲートウェイアドレス入力欄	ネットワーク接続する際の SC1 のデフォルトゲートウェイを入力します。	0.0.0.0	(注 2)
⑦ 優先 DNS サーバ設定入力欄	使用する優先 DNS サーバのアドレスを入力します。	8.8.8.8	半角英数字および . - _ が使用可能、最大 64 文字
⑧ 代替 DNS サーバ設定入力欄	使用する代替 DNS サーバのアドレスを入力します。	空白(未設定)	半角英数字および . - _ が使用可能、最大 64 文字
⑨ プロキシ有無設定欄 (注 3)	ネットワーク接続の際にプロキシサーバを経由するかを設定します。	なし	-
⑩ プロキシサーバアドレス 入力欄 (注 3)	使用するプロキシサーバのアドレスを入力します。	空白(未設定)	半角英数字および . - _ 64 文字以下
⑪ プロキシポート入力欄 (注 3)	使用するプロキシサーバのポート番号を入力します。	空白(未設定)	-
⑫ プロキシ認証設定欄 (注 3)	プロキシサーバにアクセスする際の認証有無を設定します。	なし	-
⑬ プロキシ認証ユーザ入力欄	プロキシ認証時に使用するユーザ名を入力します。	空白(未設定)	半角英数字および . - _ @ 64 文字以下
⑭ プロキシ認証パスワード 入力欄	プロキシ認証時に使用するパスワードを入力します。	空白(未設定)	半角英数字および . - _ 64 文字以下
⑮ NTP サーバアドレス入力欄	時刻同期に使用する NTP サーバのアドレスを入力します。	ntp.nict.jp ntp.jst.mfeed. ad.jp	半角英数字および . - _ 半 角スペース (注 4)

注 1 : IP アドレス・サブネットマスクは 0 ~ 255 の数字を.(ドット)で区切った数値を入力してください。

注 2 : ネットワーク接続をする場合、デフォルトゲートウェイの設定は必須です。

注 3 : プロキシサーバが無しでもネットワーク接続に影響はありません。

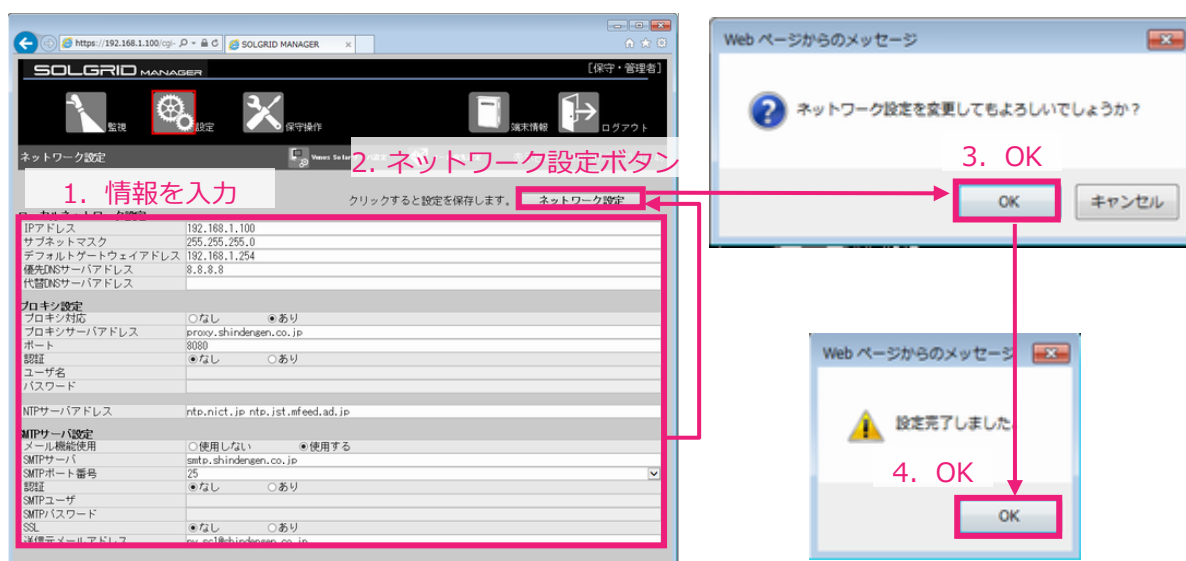
注 4 : NTP サーバは空白で区切ることで複数の登録が可能です。

表 3.5-7 ネットワーク設定画面項目 (2/2)

項目名	説明	初期値	設定範囲
⑯ メール機能使用設定	メール機能を使用するかを設定できます。	使用しない	-
⑰ SMTP サーバアドレス入力欄	メール送信に使用する SMTP サーバのアドレスを入力します。	空白(未設定)	半角英数字および . - _ 64 文字以下
⑱ SMTP ポート番号入力欄	SMTP サーバで使用するポート番号を入力します。	25	25/465/587
⑲ SMTP 認証設定欄	SMTP サーバへのアクセス時に認証を使用するかを設定します。	なし	-
⑳ SMTP 認証ユーザ入力欄	SMTP サーバ認証時に使用するユーザ名を入力します。	空白(未設定)	半角英数字および . - _ @ 64 文字以下
㉑ SMTP 認証パスワード入力欄	SMTP サーバ認証時に使用するパスワードを入力します。	空白(未設定)	半角英数字および . - _ 64 文字以下
㉒ SSL 入力欄	SMTP に SSL 証明書を使用するかを設定します。	なし	-
㉓ 送信元メールアドレス入力欄	SC1 からメールを送信する際の送信元メールアドレスを入力します。	空白(未設定)	半角英数字および . - _ @ 64 文字以下

## 【設定手順 | ネットワーク設定】

本画面で行う設定は、インターネット関連機能(メール・クラウド監視)を利用するためには必須です。

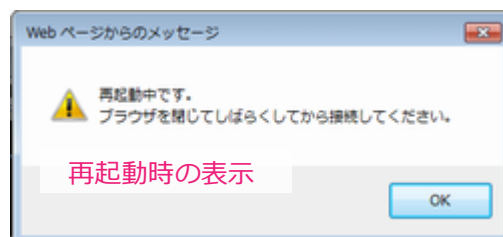


事前準備： デフォルトゲートウェイ・NTPサーバ・プロキシサーバ・SMTPサーバは、お客様の接続環境によって入力すべき値が変わります。事前に入力内容をご確認ください。

手順 1： お客様のネットワーク環境に合わせて、各項目を入力します。

手順 2： 「ネットワーク設定ボタン」をクリックします。

手順 3： 完了ダイアログ、または再起動中のダイアログが表示されたら「OK」ボタンをクリックします。IP アドレス・サブネットマスク・デフォルトゲートウェイを変更すると再起動します。



以上で、ネットワーク設定の操作は完了です。

※入力内容に不備がある場合は、その旨を示すメッセージが表示されます。(設定が反映されません)

入力内容を確認し、手順 1 から再度実施してください。

### 《補足説明》

- ・ SC1 と接続されている LAN 回線上に、他に同じ IP アドレスの装置が存在する場合、及び LAN 回線網の IP アドレスが「192.168.1.\*\*」ではない場合は SC1 のローカルネットワーク設定の内容を変更する必要があります。
- ・ IP アドレスとサブネットマスクを変更しネットワーク設定を実行すると、SC1 は自動的に再起動します。
- ・ メール機能を使用する場合はネットワーク管理者に使用可能なメールサーバについてご確認ください。
- ・ プロキシサーバ設定について、設定を行う場合はネットワーク管理者に既存のプロキシ設定をご確認ください。



### 3.5.7 メンテナンス時期お知らせ設定画面

各設定画面または設定メニュー画面で「メンテナンス時期お知らせ設定」アイコンをクリックすると、メンテナンス時期お知らせ設定画面が表示されます。

本画面では次回点検時期の設定・変更が行えます。

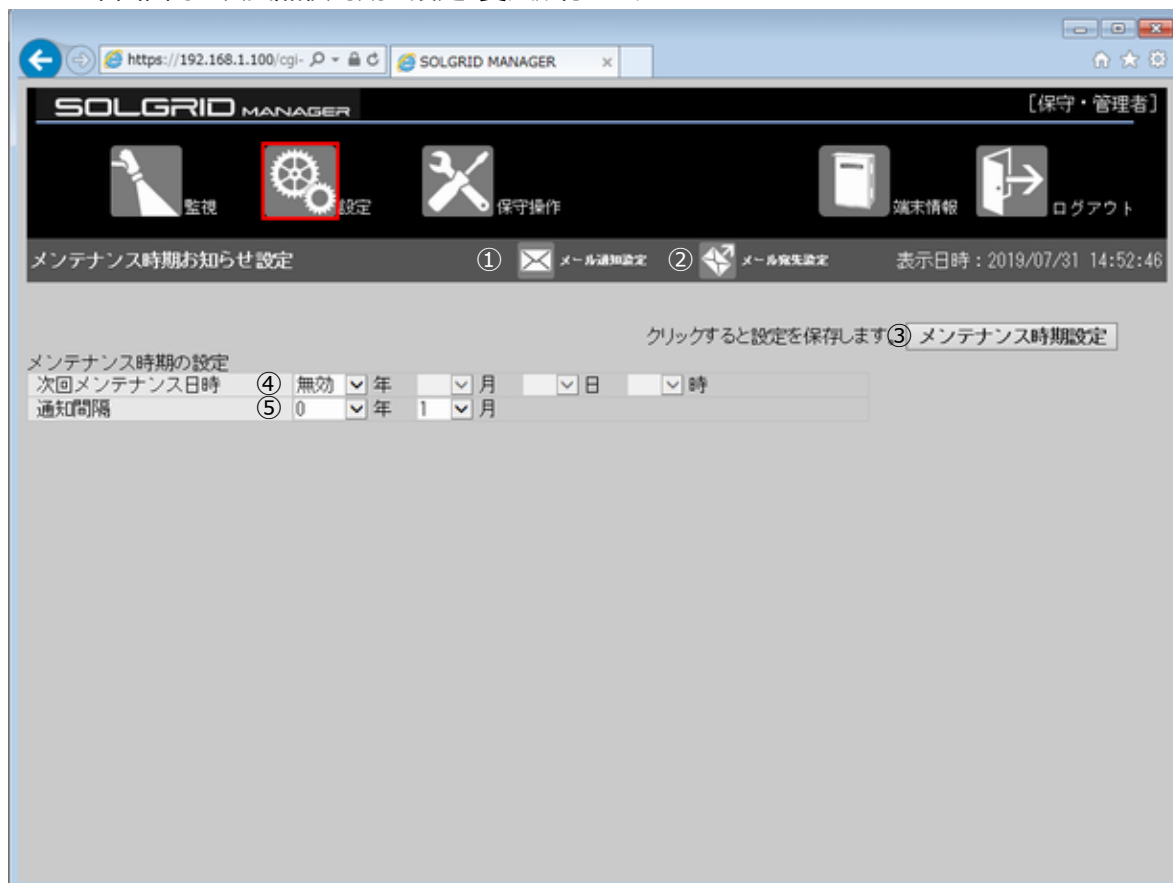
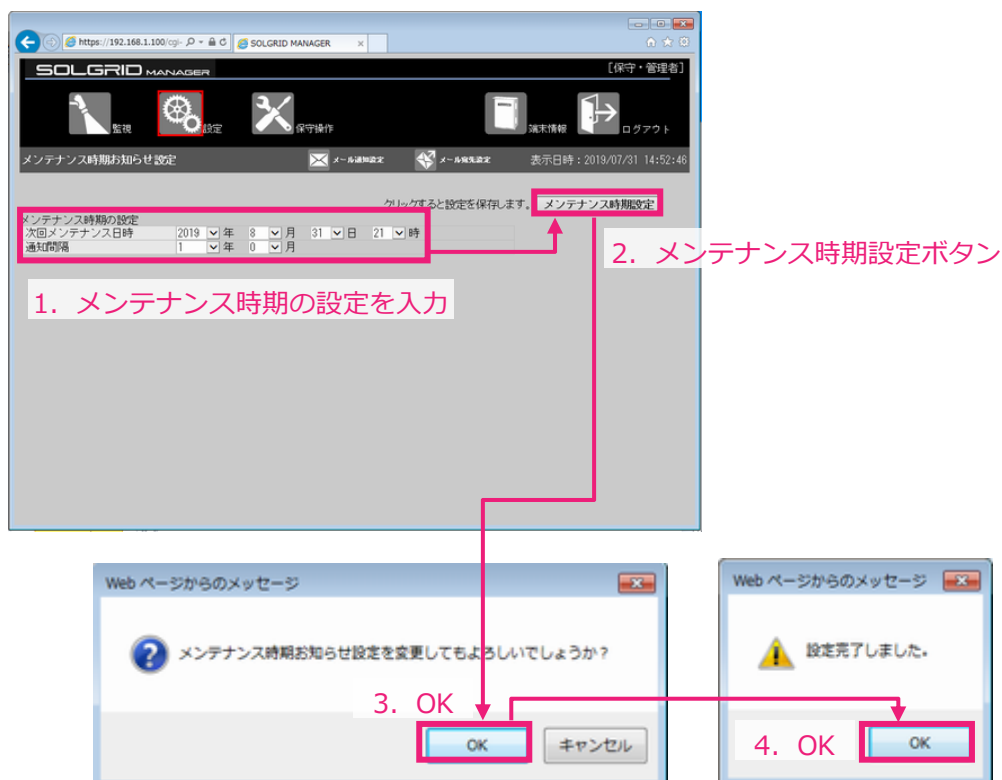


図 3.5-7 メンテナンス時期お知らせ画面

表 3.5-8 メンテナンス時期お知らせ設定項目

項目名	説明	初期値	設定範囲
① メール通知設定小アイコン	クリックすると、メール通知設定画面へ遷移します。	-	-
② メール宛先設定小アイコン	クリックすると、メール宛先設定画面へ遷移します。	-	-
③ メンテナンス時期設定ボタン	クリックすると、入力した値を設定します。	-	-
④ 次回メンテナンス日時入力欄	次回のメンテナンス日時をドロップダウンリストから選択します。	無効	-
⑤ 通知間隔	次回メンテナンス日時お知らせ通知の通知間隔をドロップダウンリストから選択します。	1月	-

## 【設定手順 | メンテナンス時期お知らせ設定】



手順 1 : 任意の値を設定します。

手順 2 : 「メンテナンス時期設定」ボタンをクリックします。

手順 3 : 確認ダイアログが表示されたら「OK」ボタンをクリックします。

手順 4 : 完了ダイアログが表示されたら「OK」ボタンをクリックします。

以上で、ネットワーク設定の操作は完了です。

### 3.5.8 パネル表示設定画面

パネル表示機能に必要な情報を設定する機能です。

設定メニュー画面で「パネル表示設定」アイコンをクリックすると、パネル表示画面が表示されます。

本画面では設置したモニタの表示内容の登録・変更が行えます。

表示内容の変更及び背景画像の変更はこの画面から行ってください。

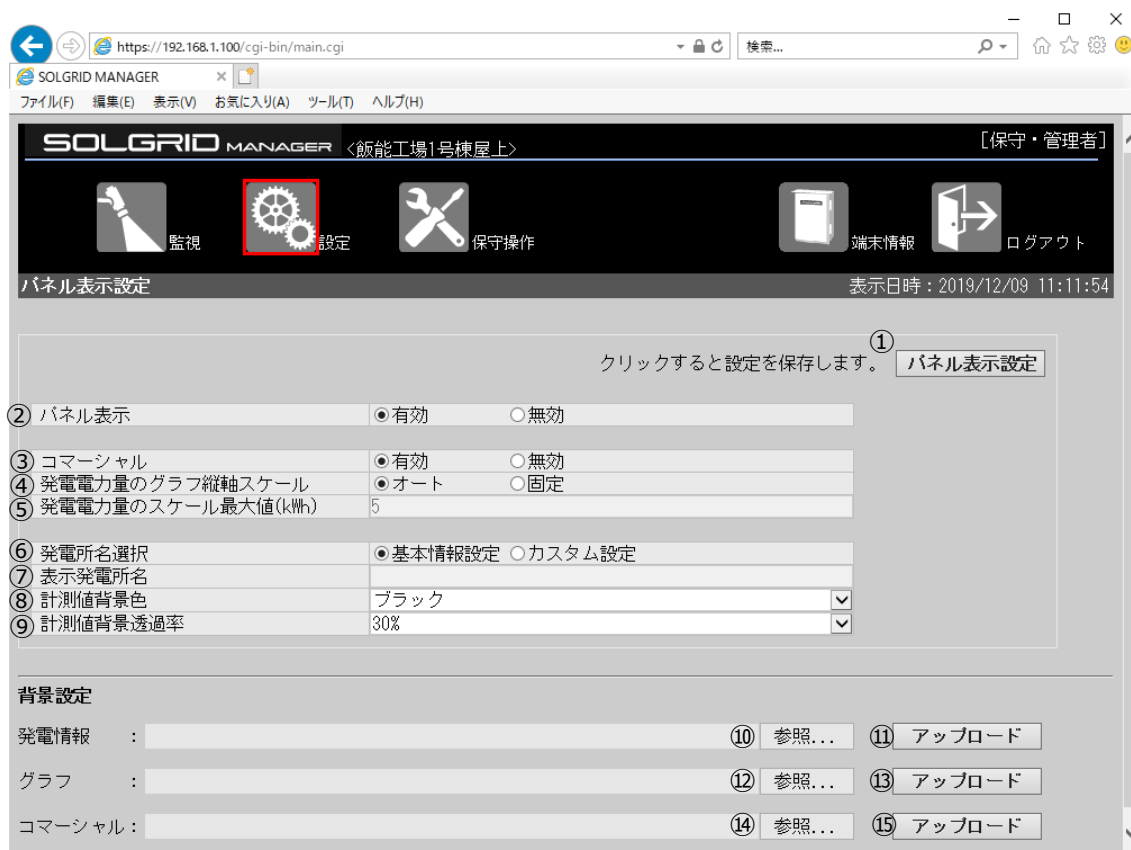


図 3.5-8 パネル表示設定画面例

表 3.5-9 パネル表示設定画面項目

項目名	説明	初期値	備考
① パネル表示設定ボタン	クリックしますと入力したパネル表示情報を設定します。	-	
② パネル表示有効無効設定	パネル表示(発電表示、グラフ表示、コマーシャル表示の繰り返し)の有効/無効を設定します。	有効	
③ コマーシャル有効無効設定	コマーシャル表示(広告等の任意画面を 15 秒間表示)の有効/無効を設定します。	有効	
④ 発電電力量のグラフ縦軸スケール設定	発電電力量のグラフ表示の縦軸のオート/固定を設定します	オート	
⑤ 発電電力量のスケール最大値設定	発電電力量のグラフ表示の縦軸を固定設定時にスケール最大値を設定します	5	5~3000 単位: kWh
⑥ 発電所名選択	パネル表示にて表示する発電所名として基本情報設定/カスタム設定から選択します。	基本情報設定	
⑦ 表示発電所名(注 1)	発電所名選択が「カスタム設定」の場合表示する発電所名を設定します。	空白	禁止文字以外、最大全角 20 文字
⑧ 計測値背景色	計測値の背景色として標準色のシルバー/グレイ/ブラック/レッド/マルーン/イエロー/オリブ/ライム/グリーン/アクア/ティール/ブルー/ネイビー/フクシャ/パープルを設定します。	ブラック	
⑨ 計測値背景透過率	背景色の透過率として 0%/30%/50%/80%/100%を設定します。	30%	
⑩ 発電情報画像設定参照ボタン	クリックしますと、ファイル選択ダイアログが開きます。画像ファイルを選択することができます。	-	png 形式のファイルです。
⑪ 発電情報画像設定アップロードボタン	クリックしますと、⑩で選択したファイルを発電情報の背景ファイルとしてアップロードします。	-	(注 2)
⑫ グラフ画像設定参照ボタン	クリックしますと、ファイル選択ダイアログが開きます。画像ファイルを選択することができます。	-	png 形式のファイルです。
⑬ グラフ画像設定アップロードボタン	クリックしますと、⑫で選択したファイルをグラフ表示の背景ファイルとしてアップロードします。	-	(注 2)
⑭ コマーシャル画像設定参照ボタン	クリックしますと、ファイル選択ダイアログが開きます。画像ファイルを選択することができます。	-	png 形式のファイルです。
⑮ コマーシャル画像設定アップロードボタン	クリックしますと、⑭で選択したファイルをコマーシャル画像ファイルとしてアップロードします。	-	(注 2)

注 1 : 表示発電所名への入力禁止文字 :

“ 半角スペース 改行 タブ \$ ¥ % & ` ' ! # , < > ”

注 2 : アップロードは 1 ファイルずつのみ実行可能です。発電情報・グラフ・コマーシャルの全ての画像を一括更新はできません。

### 3.5.9 Venus Solar サーバ設定画面

各設定画面または設定メニュー画面で「Venus Solar サーバ設定」アイコンをクリックしますと、Venus Solar サーバ設定画面が表示されます。

本画面では、クラウド監視設定の有効無効の設定が行えます。



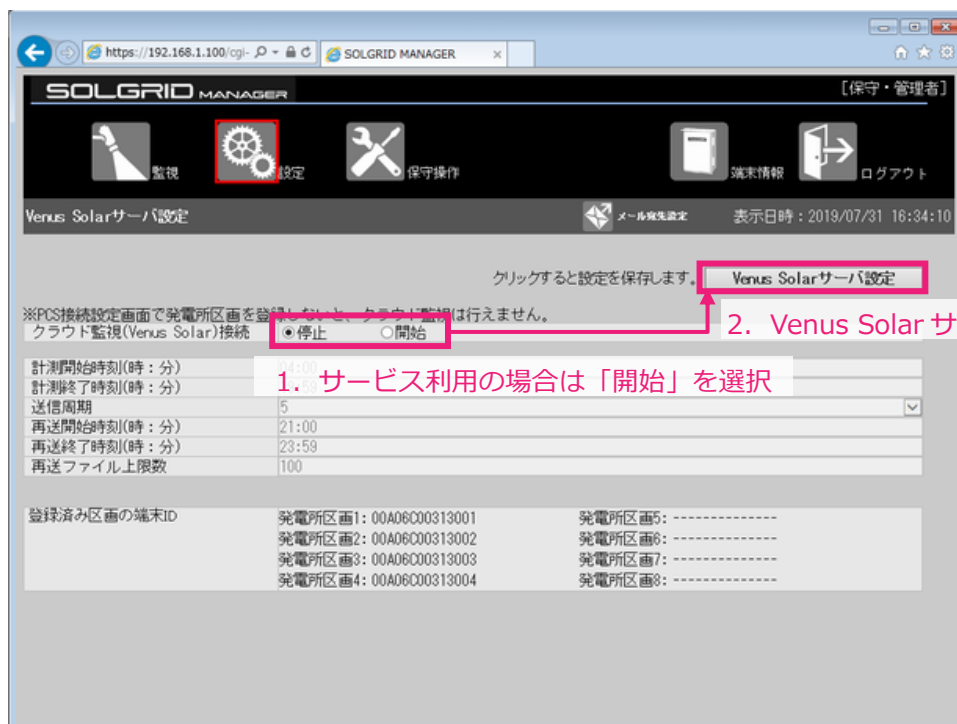
図 3.5-9 Venus Solar サーバ設定画面

表 3.5-10 Venus Solar サーバ設定項目

項目名		説明	初期値	備考
①	メール宛先設定小アイコン	クリックするとメール宛先設定画面を表示します。	—	—
②	Venus Solar サーバ設定ボタン	クリックすると、クラウド監視機能の有効無効を設定します。	—	—
③	クラウド監視(Venus Solar) 接続設定ラジオボタン	クラウド監視機能の有効無効を切り替えます。	停止	—
④	計測開始時刻表示	クラウド監視における計測開始時刻を表示します。	04:00	—(注 1)
⑤	計測終了時刻表示	クラウド監視における計測終了時刻を表示します。	19:59	—(注 1)
⑥	送信周期(分)表示	SC1 から Venus Solar へのデータ送信の周期を表示します。	5	—(注 1)
⑦	再送開始時刻表示	クラウド監視における送信失敗したデータの再送処理の開始時刻を表示します。	21:00	—(注 1)
⑧	再送終了時刻表示	クラウド監視における送信失敗したデータの再送処理の終了時刻を表示します。	23:59	—(注 1)
⑨	再送ファイル上限数表示	Venus Solar へのデータ再送処理で送信可能なファイルの上限数を表示します。	100	—(注 1)
⑩	登録済み区画の端末 ID 表示	PCS 接続設定で設定した監視区画ごとの端末 ID を表示する。	—	—

注 1：表示のみ可能です。設定変更はできません。

## 【設定手順 | Venus Solar サーバ設定（クラウド監視サービス）】



手順 1 : ラジオボタンを選択します。

クラウドサービスを利用する場合は「開始」、利用しない場合は「停止」を選択します。  
(Venus Solarのご利用には、別途サービスご契約が必要です)

手順 2 : 「Venus Solar サーバ設定」ボタンをクリックします。

手順 3 : 確認ダイアログが表示されたら「OK」ボタンをクリックします。

手順 4 : 完了ダイアログが表示されたら「OK」ボタンをクリックします。

以上で、Venus Solar サーバ設定の操作は完了です。

### 3.5.10 整定値設定画面

各設定画面または設定メニュー画面で「整定値設定」アイコンをクリックしますと、整定値設定画面が表示されます。

本画面では、各 PCS の整定値を個別・一括で設定・変更が行えます。

整定値変更は PCS 本体からも設定可能ですが、「RPR 検出時動作」のみ本画面からのみ更新可能です。



図 3.5-10 整定値設定画面

表 3.5-11 整定値設定画面項目(1/3)

項目名	説明	初期値	設定範囲
① 整定値・外部計測設定表示小アイコン	クリックしますと、整定値・外部計測設定表示画面が表示されます。	-	-
② ネットワーク設定小アイコン	クリックしますと、ネットワーク設定画面が表示されます。	-	-
③ 整定値設定ボタン (注1)	クリックしますと、入力した整定値をチェックした PCS に設定します。	-	-
④ ALL ON ボタン	クリックしますと、設定可能 PCS 番号全てにチェックが入ります。	-	-



表 3.5-12 整定値設定画面項目(2/3)

項目名	説明	初期値	設定範囲
⑤ ALL OFF ボタン	クリックしますと、設定可能 PCS 番号全てのチェックが外れます。	—	—
⑥ 設定対象 PCS 選択 チェックボックス	チェックを入れた PCS が設定の対象となります。	—	—
⑦ 読取対象 PCS 選択 欄	ドロップダウンリストから整定値を読み取る PCS 番号を選択します。	PCS01	—
⑧ 読み込みボタン	クリックすると、⑦で選択した PCS の現在の整定値を画面に表示します。	—	—
⑨ 設定整定値チェック ボックス(注 2)	設定する整定値を選択するチェックボックスです。チェックを付けた整定値を⑥で選択した PCS に設定します。	—	—
⑩ OVR 検出レベル入 力欄	整定値項目 OVR 検出レベルの値を入力します。	—	220~240
⑪ OVR動作時間入力 欄	整定値項目 OVR 動作時間の値を入力します。	—	0.5~2.0
⑫ UVR 検出レベル入 力欄	整定値項目 UVR 検出レベルの値を入力します。	—	160~180
⑬ UVR動作時間入力 欄	整定値項目 UVR 動作時間の値を入力します。	—	0.5~2.0
⑭ OFR(50Hz) 周 波 数入力欄	整定値項目 OFR(50Hz)周波数の値を入力します。	—	50.5~51.5
⑮ OFR(60Hz) 周 波 数入力欄	整定値項目 OFR(60Hz)周波数の値を入力します。	—	60.6~61.8
⑯ OFR 動作時間入力 欄	整定値項目 OFR 動作時間の値を入力します。	—	0.5~2.0
⑰ UFR(50Hz) 周 波 数入力欄	整定値項目 UFR(50Hz)周波数の値を入力します。	—	47.5~49.5
⑱ UFR(60Hz) 周 波 数入力欄	整定値項目 UFR(60Hz)周波数の値を入力します。	—	57.0~59.4
⑲ UFR 動作時間	整定値項目 UFR 動作時間の値を入力します。	—	0.5~2.0
⑳ 電圧上昇抑制検出 レベル入力欄	整定値項目 電圧上昇抑制検出レベルの値を入力します。	—	202~233
㉑ 電圧上昇抑制待機 時間入力欄	整定値項目 電圧上昇抑制待機時間の値をドロップダウンリストから選択します。	—	—
㉒ 単独運転検出(受 動)検出レベル入力 欄	整定値項目 単独運転検出(受動)検出レベルの値をドロップダウンリストから選択します。	—	—
㉓ 単独運転検出(受 動)復帰時間	整定値項目 単独運転検出(受動)復帰時間の値をドロップダウンリストから選択します。	—	—
㉔ 単独運転検出(能 動)ゲイン入力欄	整定値項目 単独運転検出(能動)ゲインの値をドロップダウンリストから選択します。	—	—
㉕ 復帰後の投入阻止 時間入力欄	整定値項目 復帰後の投入阻止時間の値をドロップダウンリストから選択します。	—	—

表 3.5-13 整定値設定画面項目(3/3)

項目名	説明	初期値	設定範囲
㉖ 系統電圧上昇抑制機能設定欄	整定値項目 系統電圧上昇抑制機能の有効無効を設定します。	—	—
㉗ 力率一定制御機能設定欄	整定値項目 力率一定制御機能の有効無効を設定します。	—	—
㉘ 力率一定制御値入力欄	整定値項目 力率一定制御値を入力します。	—	0.8~1.0
㉙ 外部入力接点設定設定欄	整定値項目 外部入力接点設定の値をドロップダウンリストから選択します。	—	—
㉚ 外部入力 1 復帰時間設定欄	整定値項目 外部入力 1 復帰時間の値をドロップダウンリストから選択します。	—	—
㉛ 外部入力 2 復帰時間設定欄	整定値項目 外部入力 2 復帰時間の値をドロップダウンリストから選択します。	—	—
㉜ サイドボタン設定欄	整定値項目 サイドボタンの使用設定をドロップダウンリストから選択します。	—	—
㉝ RPR 検出時動作設定欄(注3)	整定値項目 RPR 検出時動作の値をドロップダウンリストから選択します。	—	—

注 1 : ボタンは、⑥及び⑨のチェックボックスが両方チェックされている状態のみ有効になります。

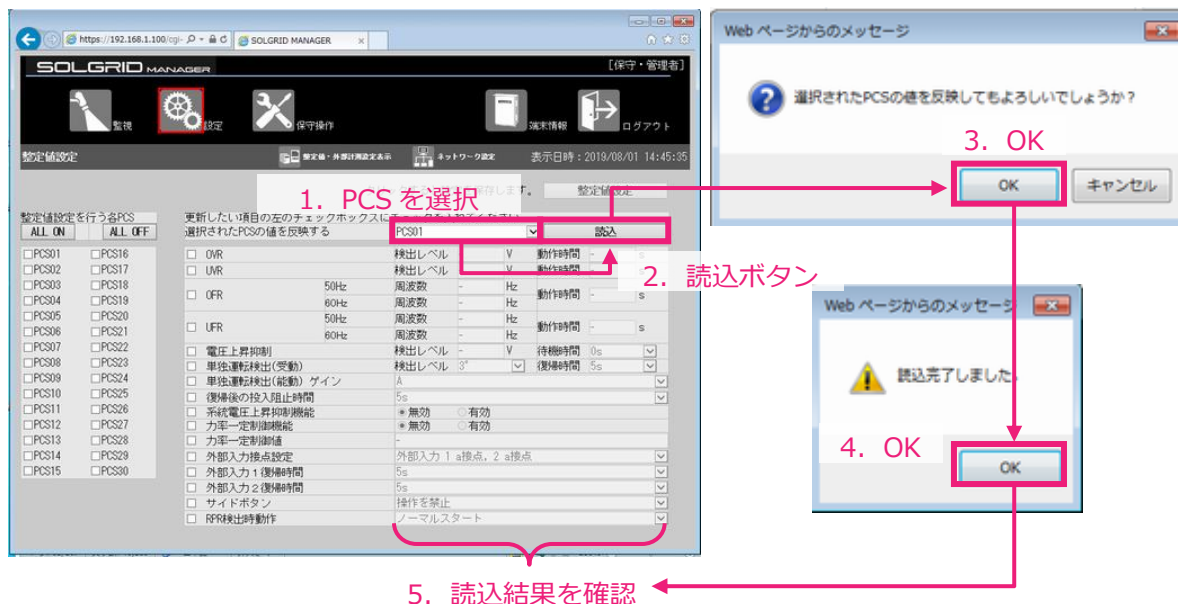
注 2 : 各入力欄は該当のチェックボックスにチェックが入っている場合のみ変更可能となります。

注 3 : 本装置でのみ設定変更できます。負荷追従制御をご利用になる場合は、「ソフトスタート」設定を推奨いたします。

注 4 : PCS の出荷時期により、設定の項目・範囲が異なります。

SC1 で設定できない項目・範囲については、PCS 本体操作パネルから設定してください。

## 【設定手順 | 整定値設定（PCS からの読み込み）】



手順 1： 整定値を読み込みたい PCS の番号（通信 ID）を選択します。

手順 2： 「読み込み」ボタンをクリックします。

手順 3： 確認ダイアログが表示されたら「OK」ボタンをクリックします。

手順 4： 完了ダイアログが表示されたら「OK」ボタンをクリックします。

手順 5： 読み込まれた整定値を確認します。

以上で、整定値読み込み操作は完了です。

整定値書き込み操作に続きます。

## 【設定手順 | 整定値設定（PCS への書き込み）】

The screenshot illustrates the configuration process in SOLGRID MANAGER. It shows the '設定' (Settings) page with three main steps highlighted: 1. PCS selection (selecting PCS01-PCS15), 2. Item selection (checking '電圧上昇抑制' and 'RRR検出時動作'), and 3. Value input (entering values like 230V, 170V, 51.0Hz, etc.). Step 4 shows the '整定値設定' (Set Value) button being clicked. Step 5 shows the 'OK' button in the 'Web ページからのメッセージ' dialog. Step 6 shows the 'しばらくお待ちください' (Please wait) message. Step 7 shows the 'OK' button in the final 'Web ページからのメッセージ' dialog.

手順 1：一括設定したい PCS にチェックを入れます。

手順 2：設定したい項目にチェックを入れます。

手順 3：設定したい値を入力します。

手順 4：「整定値設定ボタン」をクリックします。

手順 5：確認ダイアログが表示されたら「OK」ボタンをクリックします。

手順 6：1～2 分程度お待ちください。（PCS に整定値を送信しています）

手順 7：完了ダイアログが表示されたら「OK」ボタンをクリックします。

以上で、整定値設定（書き込み）の操作は完了です。

※入力内容に不備がある場合は、その旨を示すメッセージが表示されます。（設定が反映されません）

入力内容を確認し、手順 1 から再度実施してください。

### 3.5.11 PCSプログラム更新設定画面

設定メニュー画面で「PCSプログラム更新設定」アイコンをクリックしますと、PCSプログラム更新設定画面が表示されます。

本画面では設定項目の参照のみ行えます。

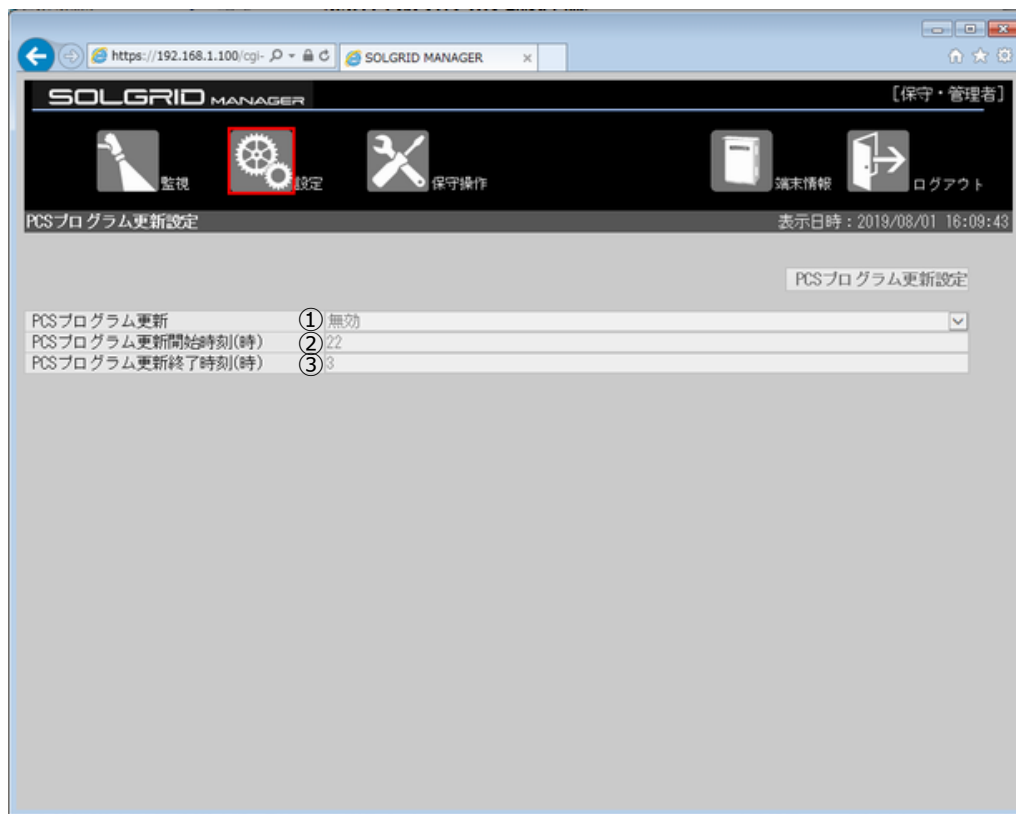


図 3.5-11 PCSプログラム更新設定画面

表 3.5-14 PCSプログラム更新設定画面表示項目詳細

項目名	説明	備考
① PCSプログラム更新有効/無効	PCSプログラム更新有効/無効を表示します。	
② PCSプログラム更新開始時刻	PCSプログラム更新開始時刻を表示します。	
③ PCSプログラム更新終了時刻	PCSプログラム更新終了時刻を表示します。	

「補足説明」

本機能は無効となっております。PCSプログラム更新は行われません。

### 3.5.12 自家消費制御設定画面

設定画面にて、「自家消費設定」アイコンをクリックしますと、自家消費設定画面が表示されます。

本画面では、負荷追従制御の設定・変更が行えます。

本画面の設定項目は接続する PCS 及び電力計測用トランスデューサ(以下 TD)により、設定内容が変わります。注意事項をご確認の上、設定してください。

自家消費設定

表示日時: 2020/07/31 15:47:02

クリックすると設定を保存します① 自家消費設定

計測レンジ設定

② レンジ	1000	kW	範囲: 1~10000
③ オフセット(ゼロ点調整)	0.00	kW	範囲: -100.00~100.00

※レンジ:計測範囲の最大値を入力してください。  
※オフセット:計測のずれがある場合は0とのずれを入力してください。

自家消費設定

④ 負荷追従制御	<input type="radio"/> 無効 <input checked="" type="radio"/> 有効(売電しない)		
⑤ 総発電電量	300	kW	範囲: 1~500
⑥ 固定買電量	30	kW	範囲: 0~1000

※総発電電量:通常は、PCSの出力電力合計値を入力します。  
※固定買電量:通常は、受電契約容量の10~20%を入力します。

図 3.5-12 自家消費設定画面

表 3.5-15 自家消費設定項目

項目名	説明	初期値	設定範囲
① 自家消費設定ボタン	クリックしますと、入力した内容を設定します。	-	-
② レンジ入力欄	接続した TD の計測範囲の最大計測電力を入力します。(注1)	100	1~10000
③ オフセット(ゼロ点調整)入力欄	TD の計測電流 12.00mA を 0kW として、実測値とのずれを入力します。(注2)	0	-100.00~100.00
④ 負荷追従制御有効無効設定	負荷追従制御の有効無効を設定します。	無効	-
⑤ 総発電量入力欄	接続中の PCS の合計出力電力を入力します。(注3)	50	1~500
⑥ 固定買電量入力欄	受電契約容量のうち、常に買電する電力を入力します。(注4)	20	0~1000

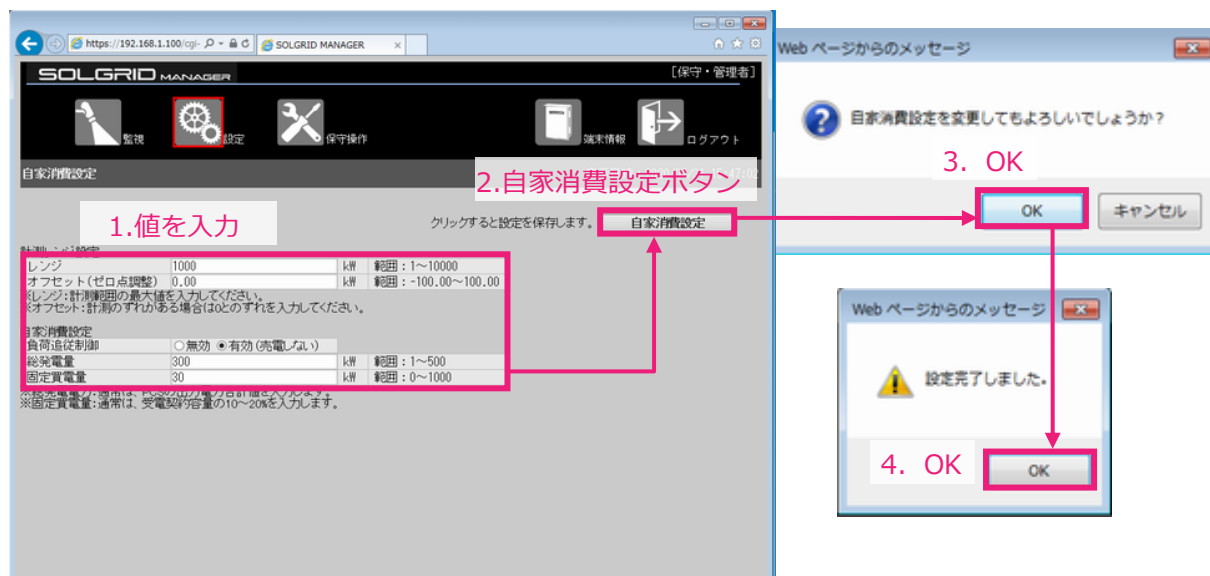
注1：接続している TD の設定を確認して、入力してください。

注2：基本的には 0 のままの運用で問題ありません。

注3：実際の出力電力ではなく各 PCS の最大出力電力(定格電力)の合計を入力してください。

注4：総発電量の 10~20%の値を目安に入力してください。

## 【設定手順 | 自家消費設定】



手順 1 : 各項目に環境に合わせた値を入力します。

手順 2 : 「自家消費設定」ボタンをクリックします。

手順 3 : 確認ダイアログが表示されたら「OK」ボタンをクリックします。

手順 4 : 完了ダイアログが表示されたら「OK」ボタンをクリックします。

以上で、自家消費設定は完了です。

※入力内容に不備がある場合は、その旨を示すメッセージが表示されます。（設定が反映されません）  
入力内容を確認し、手順 1 から再度実施してください。

### 《補足説明》

本画面で行う設定は PCS の出力に直接影響します。

運用時に PCS の出力が思わしくない場合は、本画面の設定項目を変更してください。



### 3.5.13 時計設定画面

設定画面にて、「時計設定」アイコンをクリックしますと、時計設定画面が表示されます。  
本画面では、SC1 内部時刻の設定・変更が行えます。

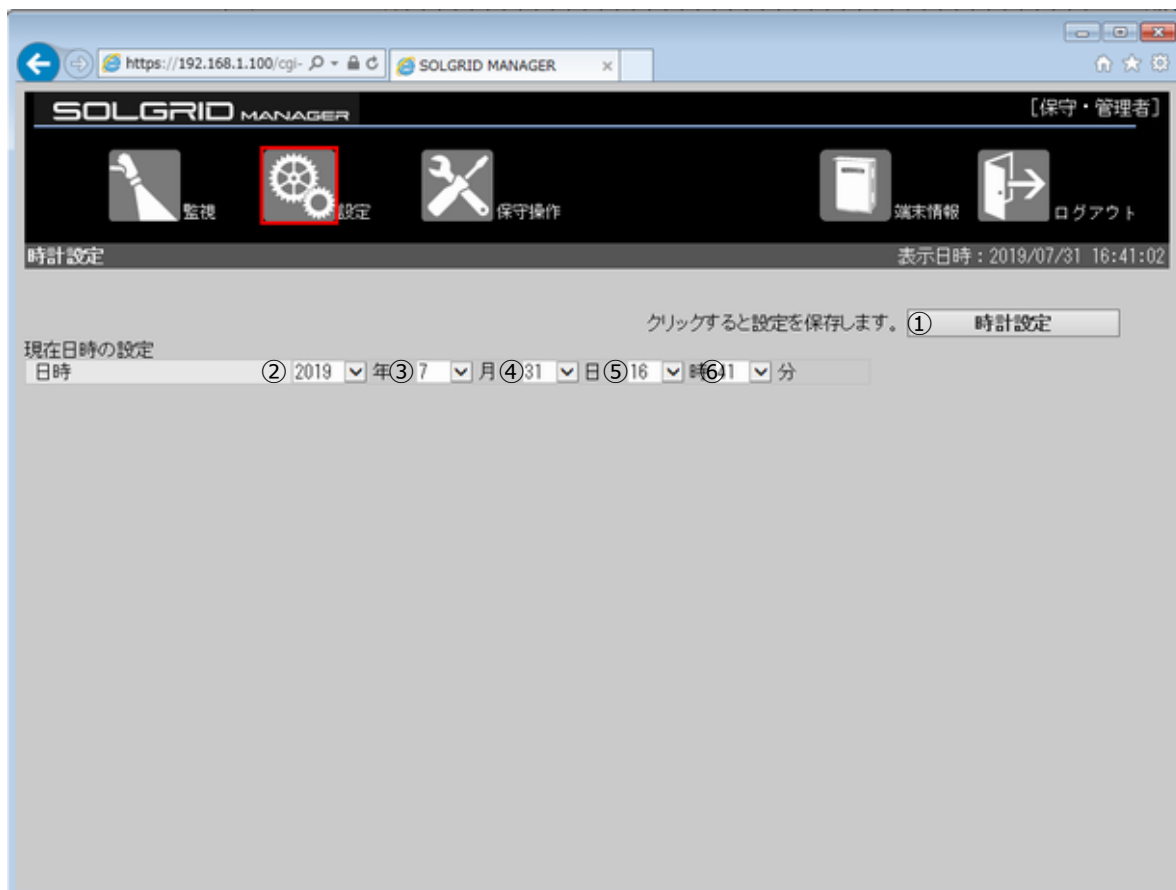


図 3.5-13 時計設定画面

表 3.5-16 時計設定画面項目

項目名	説明	初期値	設定範囲
① 時計設定ボタン	クリックしますと、入力した時刻を設定します。	-	-
② 日時：年選択欄	現在時刻の年を選択します。	現在時刻の年	現在年-5年 ~ +9年
③ 日時：月選択欄	現在時刻の月を選択します。	現在時刻の月	1~12
④ 日時：日選択欄	現在時刻の日を選択します。	現在時刻の日	1~31
⑤ 日時：時選択欄	現在時刻の時を選択します。	現在時刻の時	0~23
⑥ 日時：分選択欄	現在時刻の分を選択します。	現在時刻の分	0~59

## 3.6 保守

ここでは、SC1 の WEB 画面で行える保守機能について解説します。

### 3.6.1 保守メニュー画面

各画面の共通メニューバーの「保守操作」アイコンをクリックすると、保守メニュー画面が表示されます。

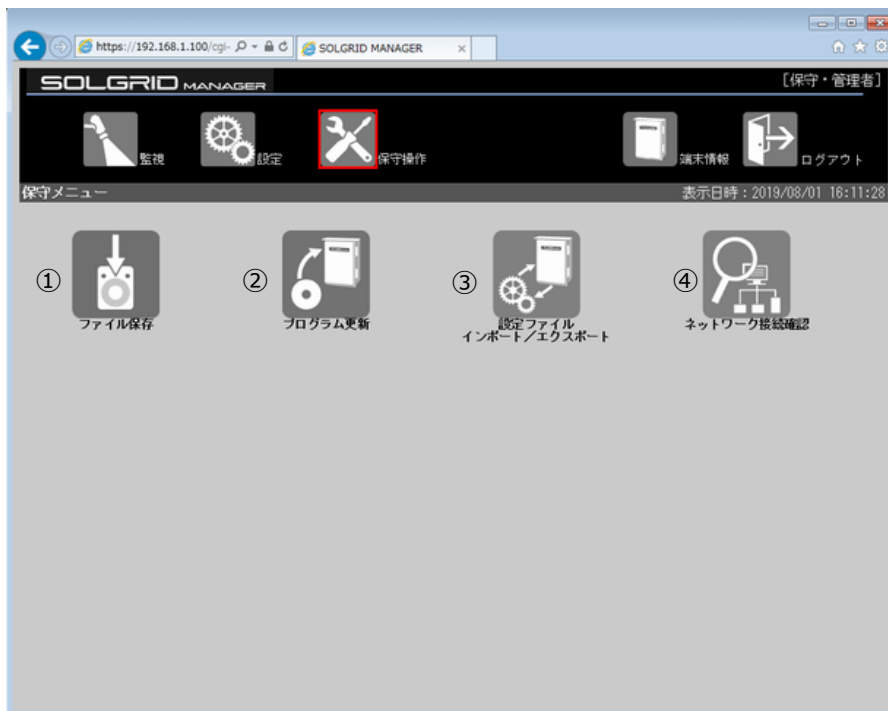


図 3.6-1 保守メニュー画面

表 3.6-1 保守メニュー画面項目詳細

項目名	説明	補足
① ファイル保存アイコン	クリックしますとファイル保存画面を表示します。	
② プログラム更新アイコン	クリックしますとプログラム更新画面を表示します。	
③ 設定ファイルのインポート/エクスポートアイコン	クリックしますと設定ファイルのインポート/エクスポート画面を表示します。	
④ ネットワーク接続確認アイコン	クリックしますとネットワーク接続確認画面を表示します。	

### 3.6.2 ファイル保存画面

保守メニュー画面で「ファイル保存」アイコンをクリックすると、ファイル保存画面が表示されます。

本画面では計測情報・統計情報・警報情報のダウンロードが行えます。

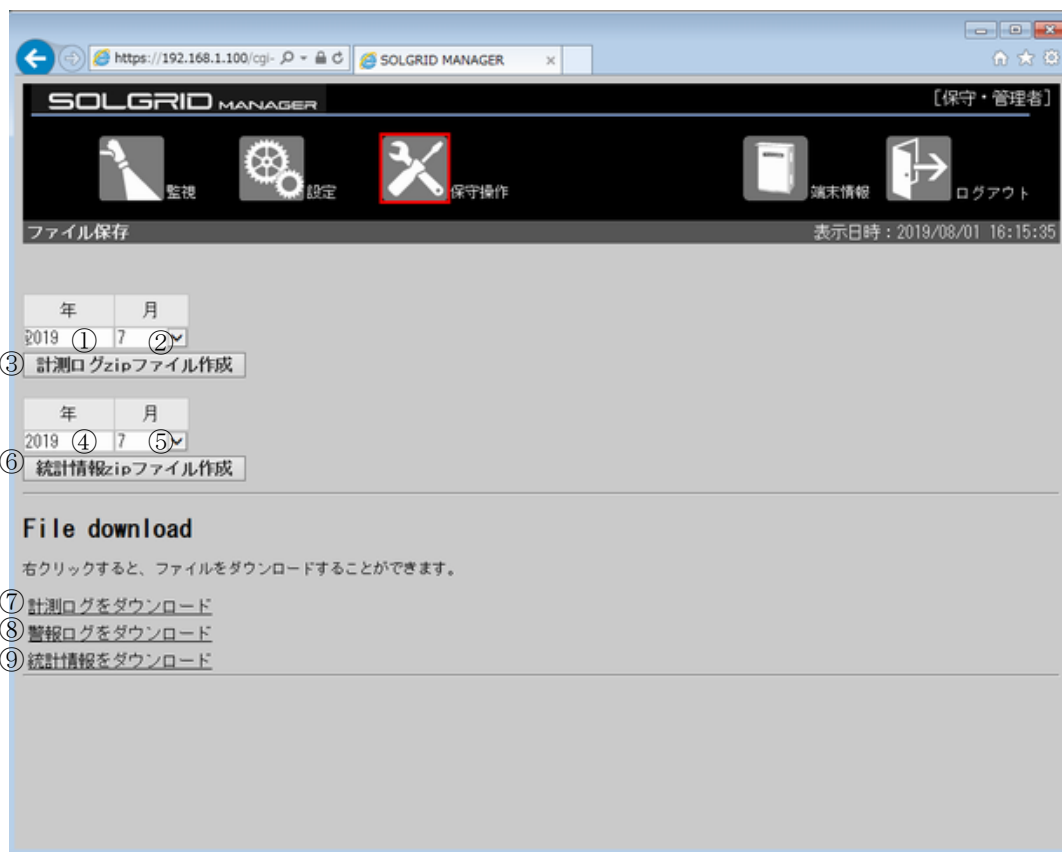


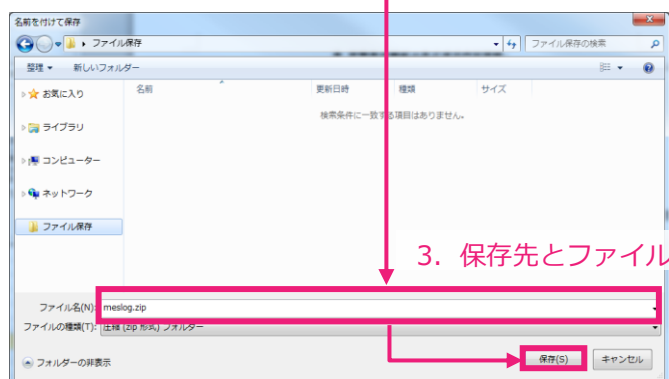
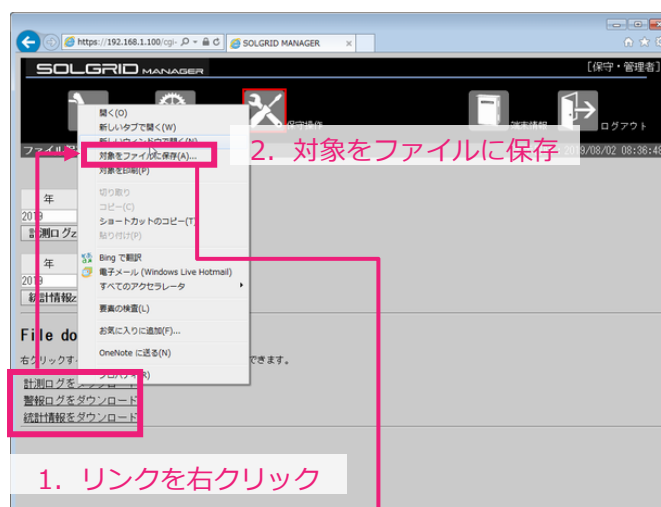
図 3.6-2 ファイル保存画面

表 3.6-2 ファイル保存画面の項目内容説明

項目名		説明	初期値	設定範囲	
計測ログ zip ファイル作成	①	年選択リスト	ダウンロードしたい計測ログの年を設定します。	2016	
	②	月選択リスト	ダウンロードしたい計測ログの月を選択します。	全部	1~12、全部
	③	計測ログ zip ファイル作成ボタン	クリックしますと選択された年月日の計測ログから zip ファイルが作成されます。	—	—
統計情報 zip ファイル作成	④	年選択リスト	ダウンロードしたい統計情報の年を設定します。	2016	
	⑤	月選択リスト	ダウンロードしたい統計情報の月を選択します。	全部	1~12、全部
	⑥	統計情報 zip ファイル作成ボタン	クリックしますと選択された年月の統計情報から zip ファイルが作成されます。		
ファイルダウンロード (注1)	⑦	計測ログをダウンロードリンク	「計測ログをダウンロード」リンクを、右クリックすることによりダウンロードできます。		
	⑧	警報ログをダウンロードリンク	「警報ログをダウンロード」リンクを、右クリックすることによりダウンロードできます。	—	—
	⑨	統計情報をダウンロードリンク	「統計情報をダウンロード」リンクを、右クリックすることによりダウンロードできます。		

注 1: 対象のファイルが存在しない場合は表示されません。

## 【ログファイルをダウンロードする手順】



4. 保存

---

手順 1 : 「○○ログをダウンロード」と表示されたリンクを右クリックします。

※保存したいログファイルのリンクを右クリックしてください。

---

手順 2 : 「対象をファイルに保存(A)」をクリックします。

---

手順 3 : 保存するファイル名と保存場所を指定します。

---

手順 4 : 「保存(S)」ボタンをクリックします。

---

操作結果 : 指定した保存場所に、指定したファイル名で、ログファイルがダウンロードされます。

---

以上で、ログファイルのダウンロード操作は完了です。

### 3.6.3 プログラム更新画面

保守メニュー画面で「プログラム更新」アイコンをクリックしますと、プログラム更新画面が表示されます。  
本画面では、SC1 の本体ファームウェアの更新が行えます。



図 3.6-3 プログラム更新画面

表 3.6-3 プログラム更新画面表示項目詳細

項目名	説明	備考
① 参照ボタン	クリックしますと、ファイル選択ダイアログが開きます。SC1へアップロードするプログラムファイルを選択します。	拡張子が“.tar”のファイルです。
② 更新ボタン	クリックしますと SC1 へプログラムファイルのアップロードを開始します。	

## 【プログラム更新手順】



---

手順 1 : 参照をクリックします。

---

手順 2 : ダイアログが開きましたら、更新用ファイルを選択します。

---

手順 3 : 「開く」ボタンをクリックします。

---

手順 4 : 選択したファイルが表示されていることを確認したら、「更新」ボタンをクリックします。

---

手順 5 : プログラム転送が実行されますので、完了するまでお待ちください。

(このとき、画面は更新されませんが、ボタンが非アクティブになります)

---

以上で、プログラム転送の操作は完了です。

次ページを参照し、確認作業を実施してください。

プログラム転送が終了しましたら、以下の画面を表示します。

この場合は転送終了画面が表示されたのち、4分程度経過すると SC1 が再起動します。



再起動したら「**3.1 WEB ブラウザの起動方法**」に従って再度ログインし、端末情報画面でソフトウェアバージョンが更新されたことを確認してください。





プログラム転送終了時にクラウドからの PCS プログラム更新中の場合は、以下の画面を表示します。この場合は、PCS プログラム更新終了後に SC1 が再起動します。



転送されたプログラムファイルが PCS プログラムのみの場合、SC1 への転送終了時以下の画面を表示します。なお SC1 から PCS へのプログラム転送は、**3.5.11 PCS プログラム更新設定画面**に表示されている転送時間帯に行います。



転送が失敗しますと以下の画面を表示します。

表 3.6-4 を参考に転送ファイルを確認の上、再度実行してください。



表 3.6-4 プログラム転送失敗原因

表示内容	原因	処置
ファイル不正	プログラムファイルが壊れています。	メーカー支給の正しいファイルが確認してください
プログラム転送中	Venus Solar からプログラム転送中です。	Venus Solar から転送中のプログラムと重複していないかご確認し、終了後に再度実行してください。

### 3.6.4 設定ファイルのインポート/エクスポート画面

保守メニュー画面で「設定ファイルインポート/エクスポート」アイコンをクリックしますと、設定ファイルインポート/エクスポート画面が表示されます。

本画面では、SC1 の各設定情報のバックアップ及びリカバリが行えます。

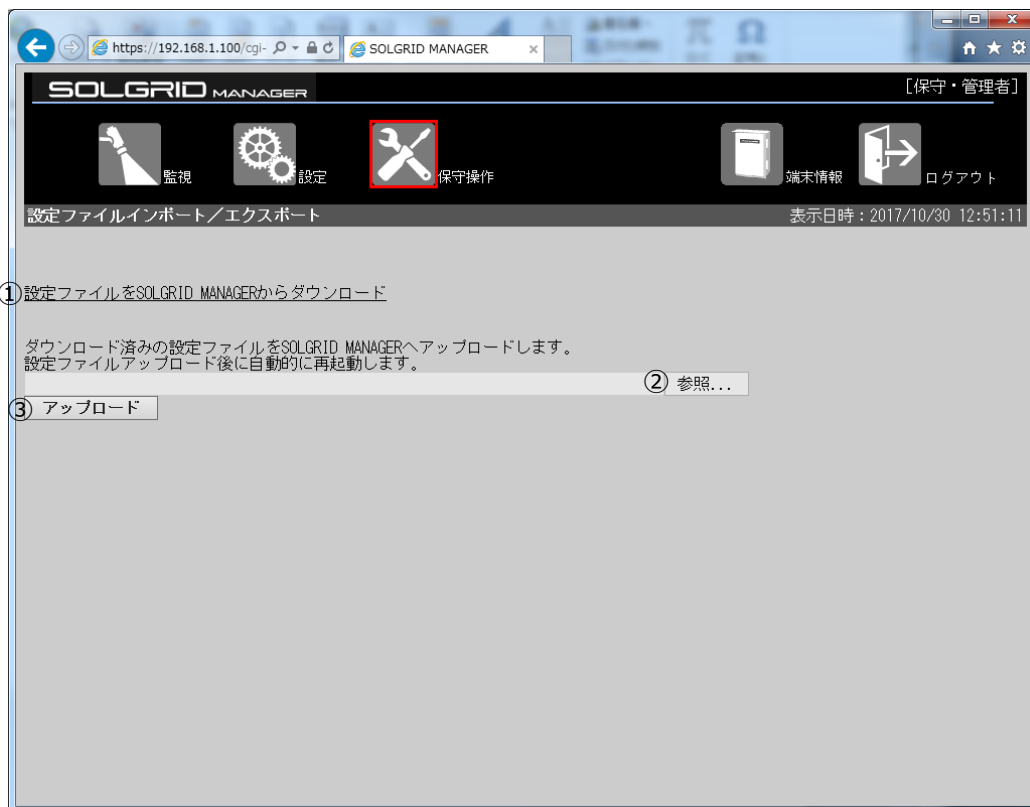


図 3.6-4 設定ファイルインポート/エクスポート画面

表 3.6-5 設定ファイルインポート/エクスポート画面の項目内容説明

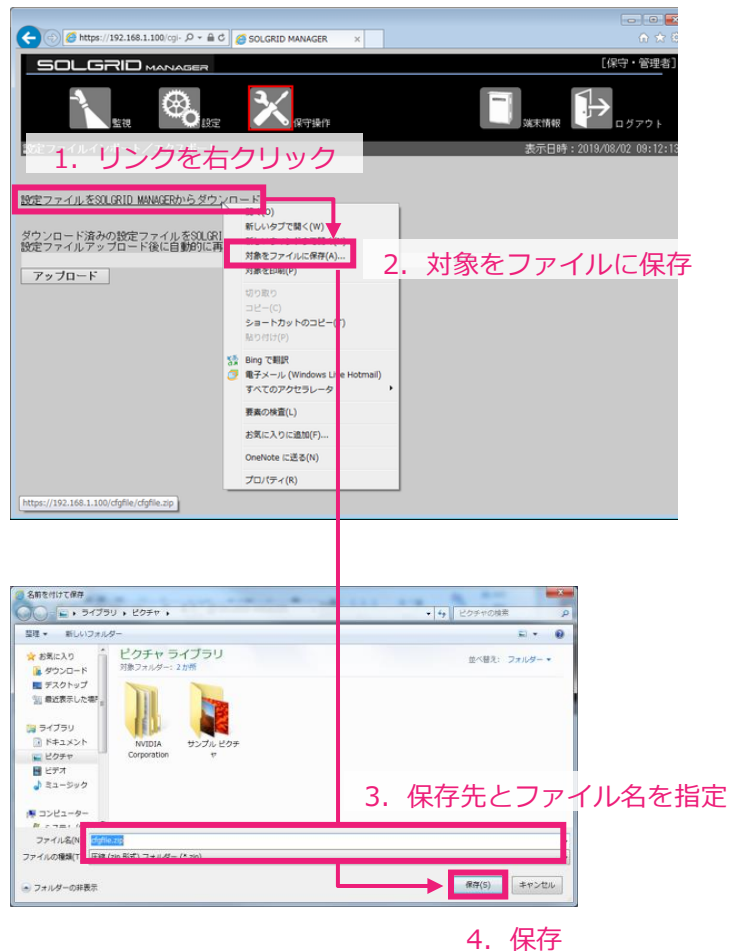
項目名	説明	補足
① 設定ファイルダウンロードリンク	現在の SC1 の設定ファイルを PC にダウンロードします。	設定ファイルが存在しない場合は表示されません。
② 参照ボタン	ファイル選択ダイアログが開いて、SC1 へアップロードする設定ファイルを選択します。	拡張子が zip のファイルです。
③ アップロードボタン	SC1 へ設定ファイルのアップロードを開始します。	

「補足説明」

本機能は SC1 の設定復旧のための機能です。

初期設定後・及び設定変更後には本画面から設定ファイルのダウンロードを行ってください。

## 【設定ファイルダウンロード手順】



手順 1 : ダウンロードリンクを右クリックします。

手順 2 : 「対象をファイルに保存(A)」をクリックします。

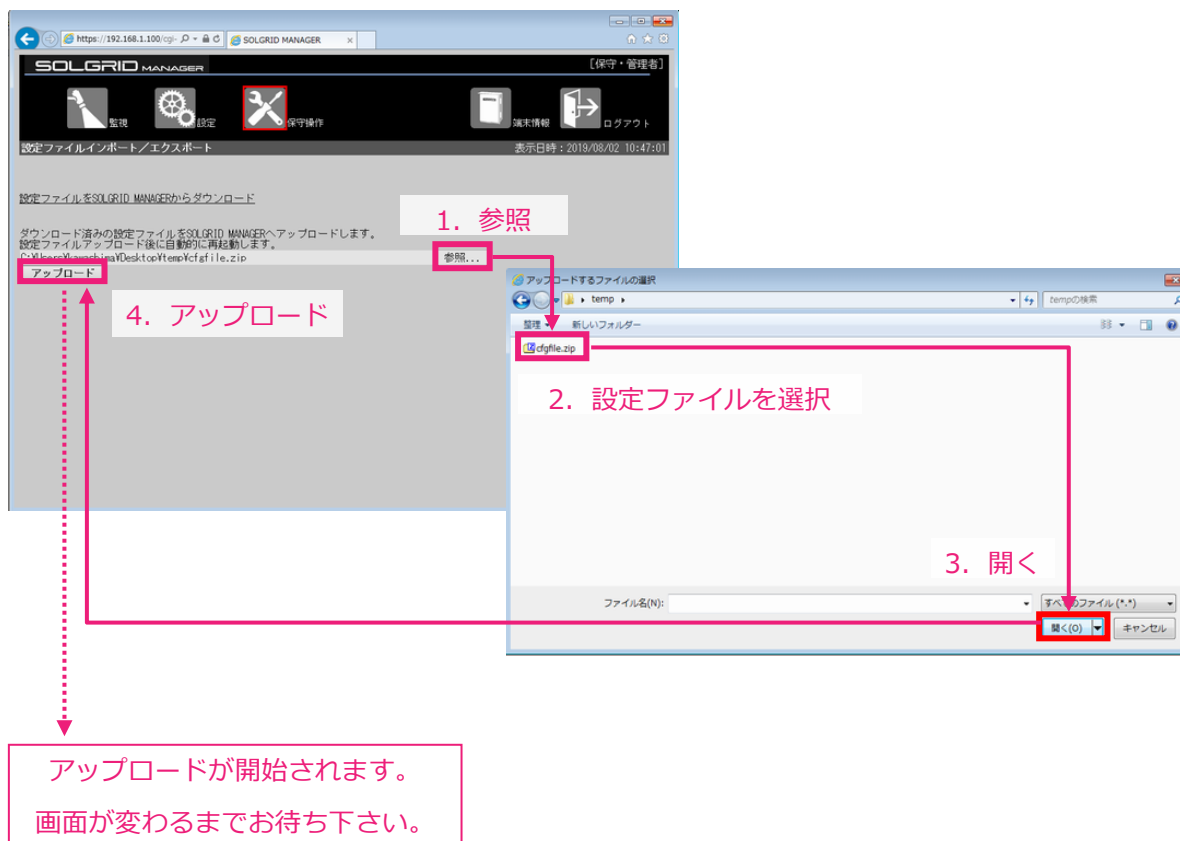
手順 3 : 保存するファイル名と保存場所を指定します。

手順 4 : 「保存(S)」ボタンをクリックします。

操作結果 : 指定した保存場所に、指定したファイル名で、設定ファイルがダウンロードされます。

以上で、設定ファイルダウンロードの操作は完了です。

## 【設定ファイルアップロード手順】



手順 1 : 参照をクリックします。

手順 2 : ダイアログが開きましたら、アップロードしたいファイルを選択します。

手順 3 : 「開く」ボタンをクリックします。

手順 4 : 選択したファイルが表示されていることを確認したら、「アップロード」ボタンをクリックします。

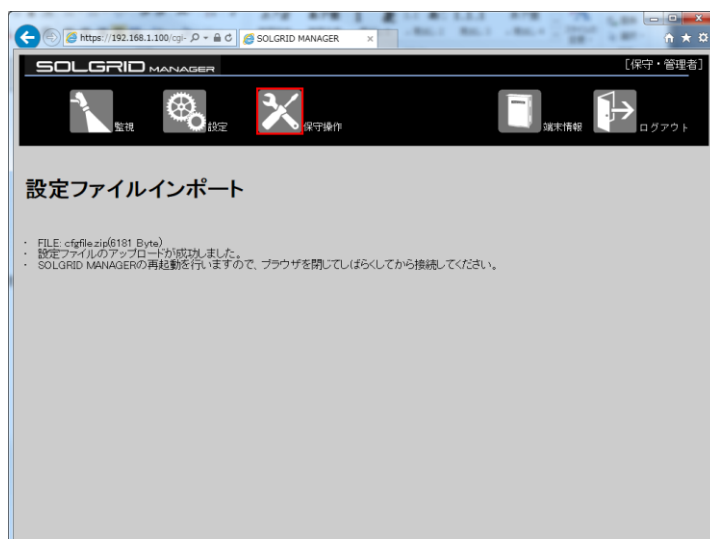
手順 5 : アップロードが実行されますので、完了するまでお待ちください。

(このとき、画面は更新されませんが、ボタンが非アクティブになります)

以上で、設定ファイルアップロードの操作は完了です。

次ページを参照し、確認作業を実施してください。

設定ファイルのアップロードが終了しましたら、以下の画面を表示します。4分程度経過すると SC1 が再起動しますので、再起動したら「**3.1 WEB ブラウザの起動方法**」に従って再度ログインしてください。



インポートが失敗しますと以下の画面を表示します。

表 3.6-6 を参照にアップロードしたファイルを確認の上、再度実行してください。



表 3.6-6 設定ファイルインポート失敗原因

項目	原因	処置
ファイル不正	設定ファイルが正しくありません。	ダウンロードした正しいファイルであるか確認してください。
プログラム転送中	PCS プログラムの転送中です。	プログラム転送が終了した後、再度実行してください。

### 3.6.5 ネットワーク接続確認画面

保守メニュー画面で「ネットワーク接続確認」アイコンをクリックすると、ネットワーク接続確認画面が表示されます。

本画面では、SC1 のネットワーク接続状態の確認が行えます。

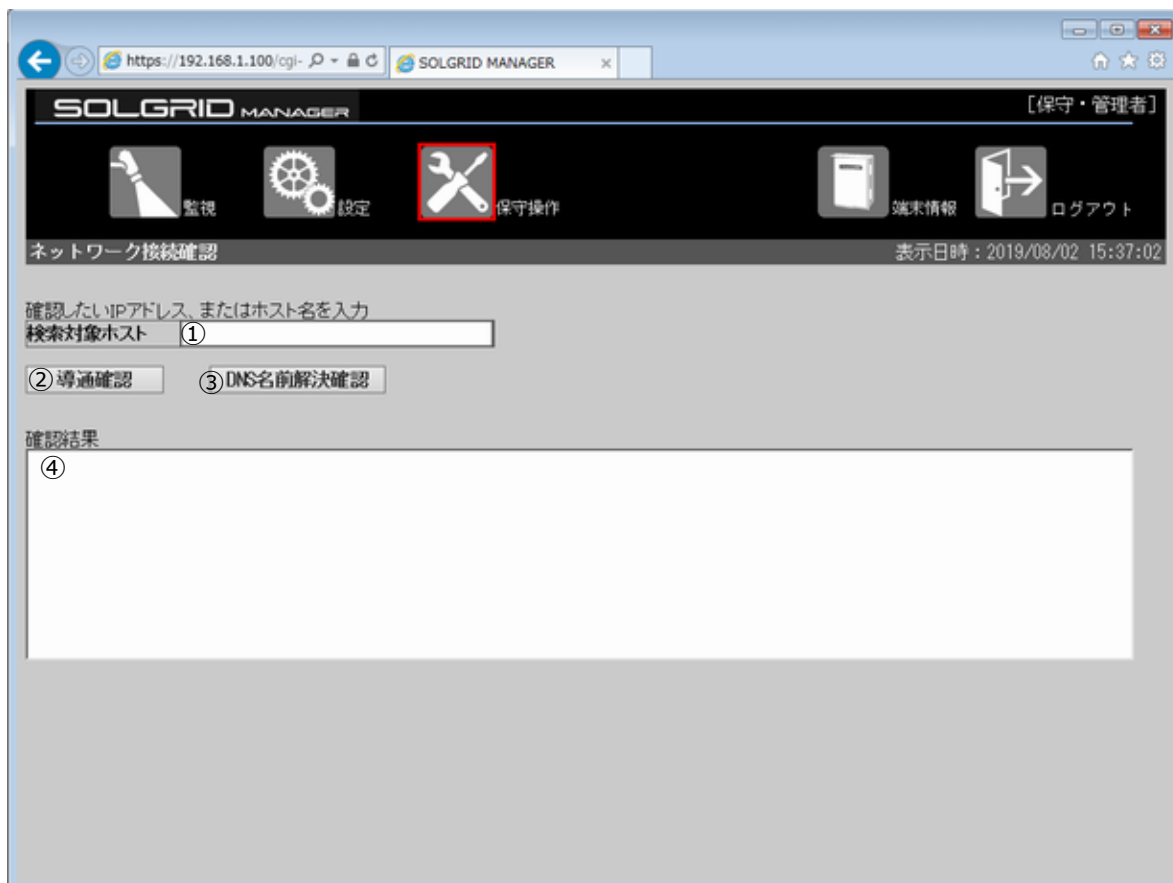


図 3.6-5 ネットワーク接続確認画面

表 3.6-7 ネットワーク接続確認画面の項目内容説明

項目名	説明	初期値	設定範囲
① 検索対象ホスト入力欄	ネットワーク確認を行いたいサーバ等の IP アドレスもしくはホスト名を入力します。	空白	半角英数字および . - _ @ が使用可能。
② 導通確認ボタン	クリックすると、①に入力した IP アドレスに対して通信ができているかの確認コマンドを実行します。	-	-
③ DNS 名前解決確認ボタン	クリックすると、①に入力したホスト名に対して名前解決ができているかの確認コマンドを実行します。	-	-
④ 確認結果表示欄	②または③で実行されたコマンドの結果を表示します。	-	-

◀補足説明▶

- ・導通確認クリック時に実行されるコマンドは ping コマンドです。
- ・DNS 名前解決確認時に実行されるコマンドは nslookup コマンドです。
- ・実際にネットワークに関するトラブルがあった場合は、ネットワーク管理者にご相談の上で、本機能をご利用ください。

【ネットワーク接続が正常でない場合の確認手順】

ネットワーク接続が正常でない場合は、下記手順に従って本画面機能をご使用ください。

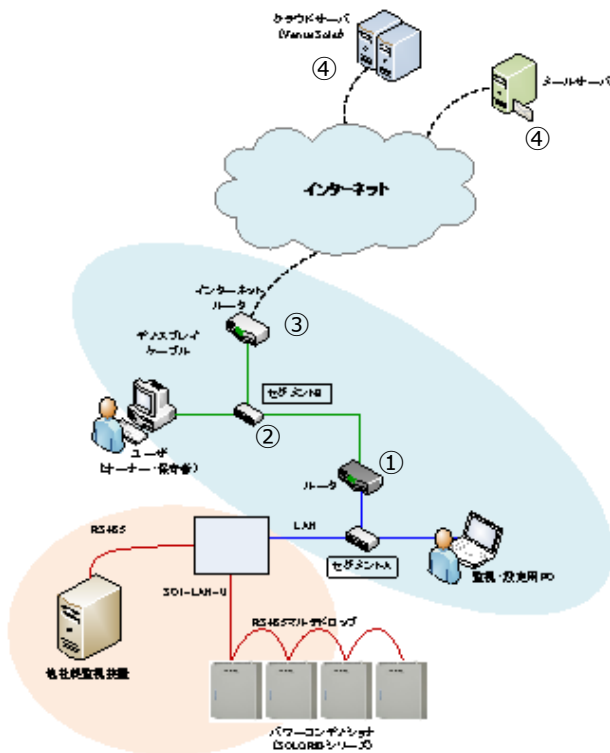


図 3.6-6 システム構成図(例)

①検索対象ホストにルーターの IP アドレスを入力し、導通確認を実行します。正常に完了した場合は②を実施します。

②検索対象ホストにセグメント B の IP アドレスを入力し、導通確認を実行します。正常に完了した場合は③を実行します。

③インターネットルーターの IP アドレスを入力し、導通確認を実行します。正常に完了した場合は④を実行します。

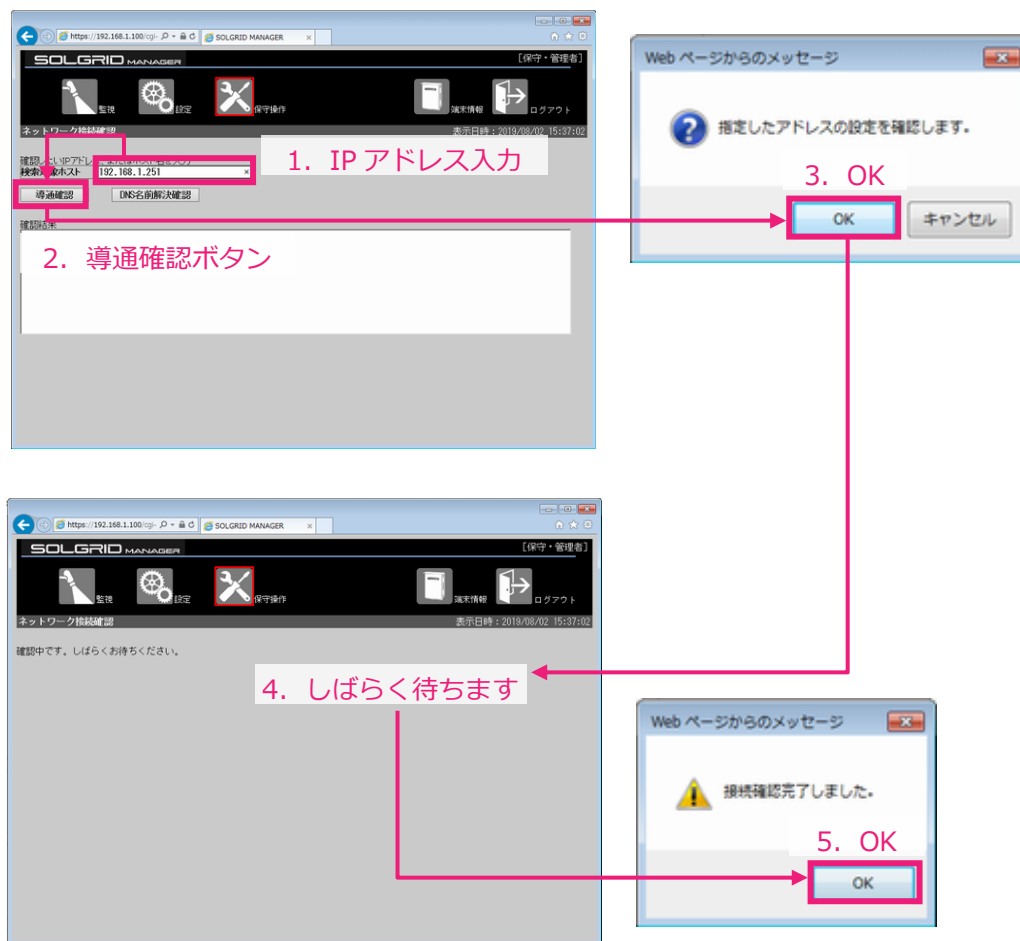
④各サーバのアドレスを入力し、DNS 名前解決確認を実行します。確認対象となるサーバは、クラウドサーバ(Venus Solar)、メールサーバ(お客様で用意されたサーバ)となります。正常に完了した場合は、巻末のお客様相談窓口にご相談してください。

①～④までの間で失敗した場合は、ネットワーク管理者にご相談してください。

実際の操作手順は次項から記載します。



## 【ネットワーク導通確認手順】



手順 1 : 導通確認するサーバの IP アドレスを入力します。

手順 2 : 「導通確認」ボタンをクリックします。

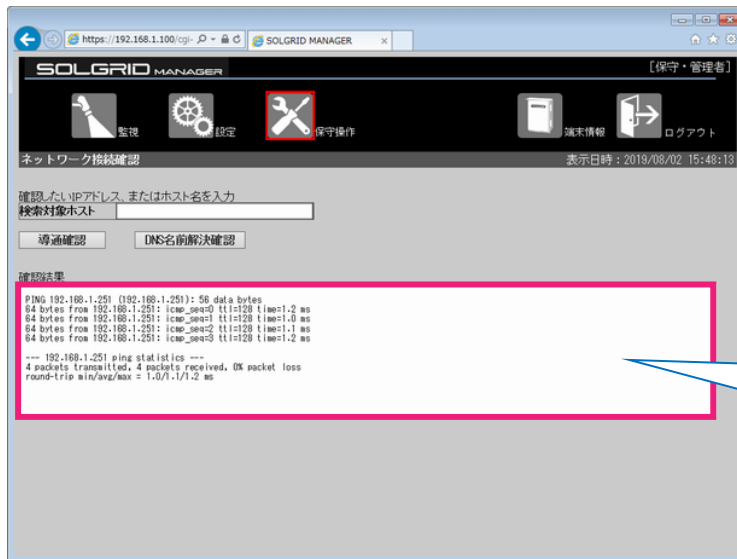
手順 3 : 確認ダイアログが表示されたら、「OK」ボタンをクリックします。

手順 4 : 確認中画面が表示されるのでしばらく待ちます。

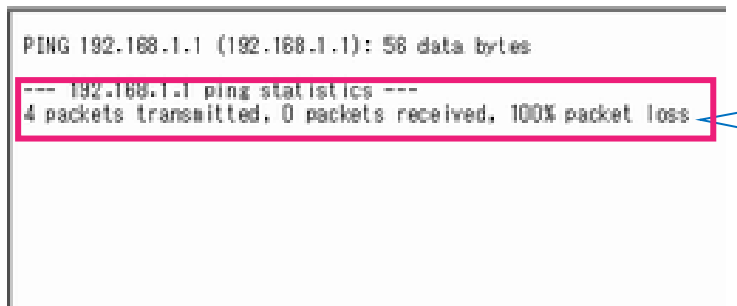
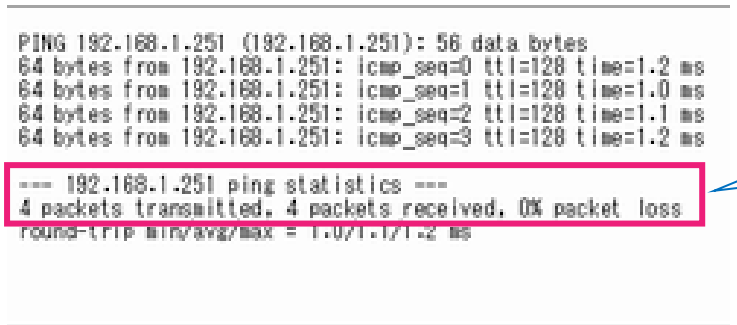
手順 5 : 完了ダイアログが表示されたら、「OK」ボタンをクリックします。

以上で、ネットワーク導通確認の操作は完了です。

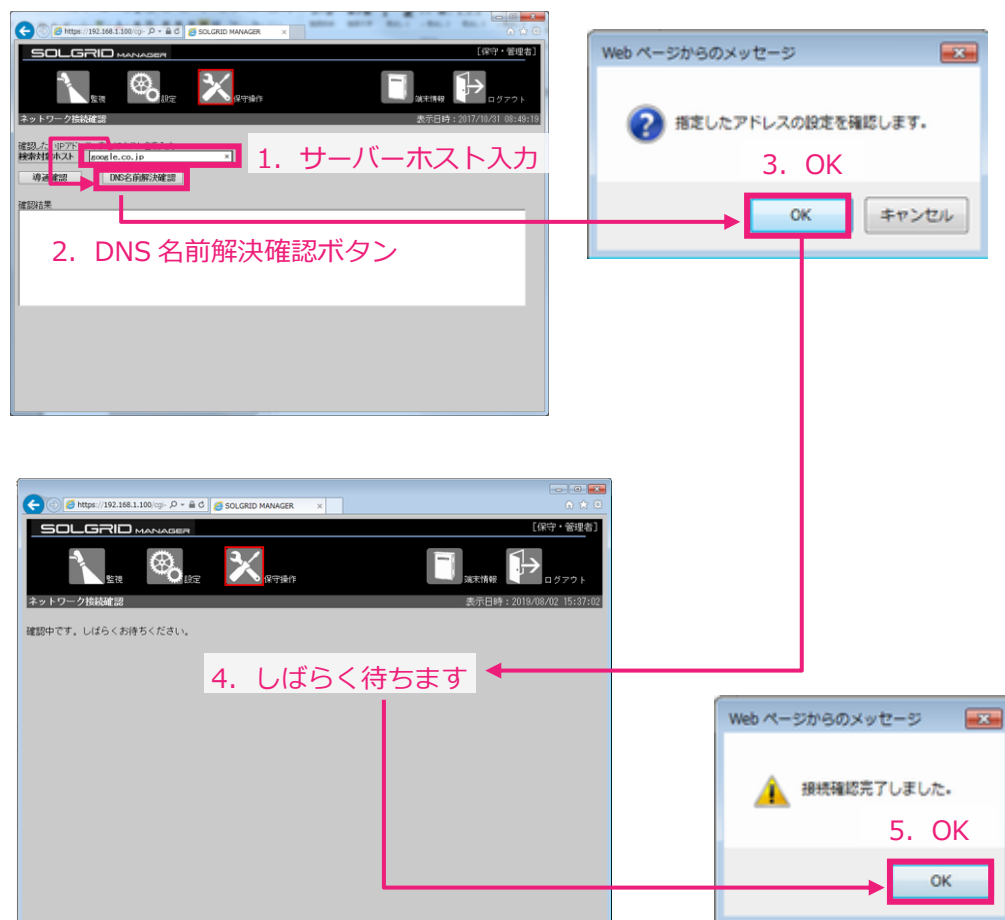
確認結果は、次ページを参考にご確認ください。



### ・結果確認



## 【DNS 名前解決確認手順】



---

手順 1： 名前解決確認するサーバのホスト名を入力します。

---

手順 2： 「DNS 名前解決確認」ボタンをクリックします。

---

手順 3： 確認ダイアログが表示されたら、「OK」ボタンをクリックします。

---

手順 4： 確認中画面が表示されるのでしばらく待ちます。

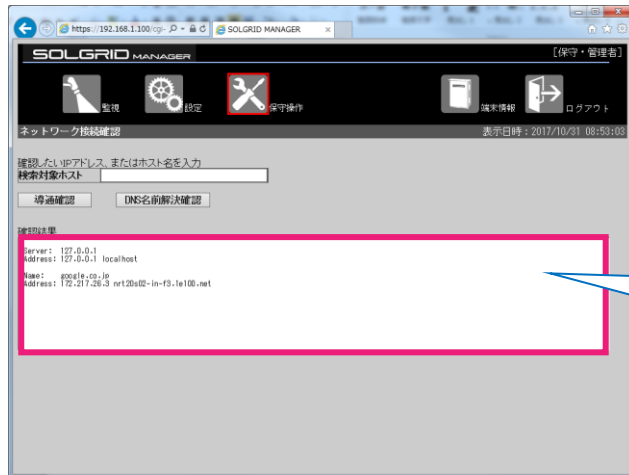
---

手順 5： 確認完了ダイアログが表示されるので、「OK」ボタンをクリックします。

---

以上で、DNS 名前解決確認の操作は完了です。

確認結果は、次ページを参考にご確認ください。



結果を確認します。

### ・結果確認

```
Server: 127.0.0.1
Address: 127.0.0.1 localhost
Name: google.co.jp
Address: 172.217.26.3 nrt20s02-in-f3.1e100.net
```

入力ホストのアドレスが表示されれば成功です。

```
Server: 127.0.0.1
Address: 127.0.0.1 localhost
```

何も表示されていない場合は通信失敗です

### 3.7 ログアウト

共通メニューバーの「ログアウト」をクリックしますとログイン状態が解除され、ログアウト画面が表示されます。

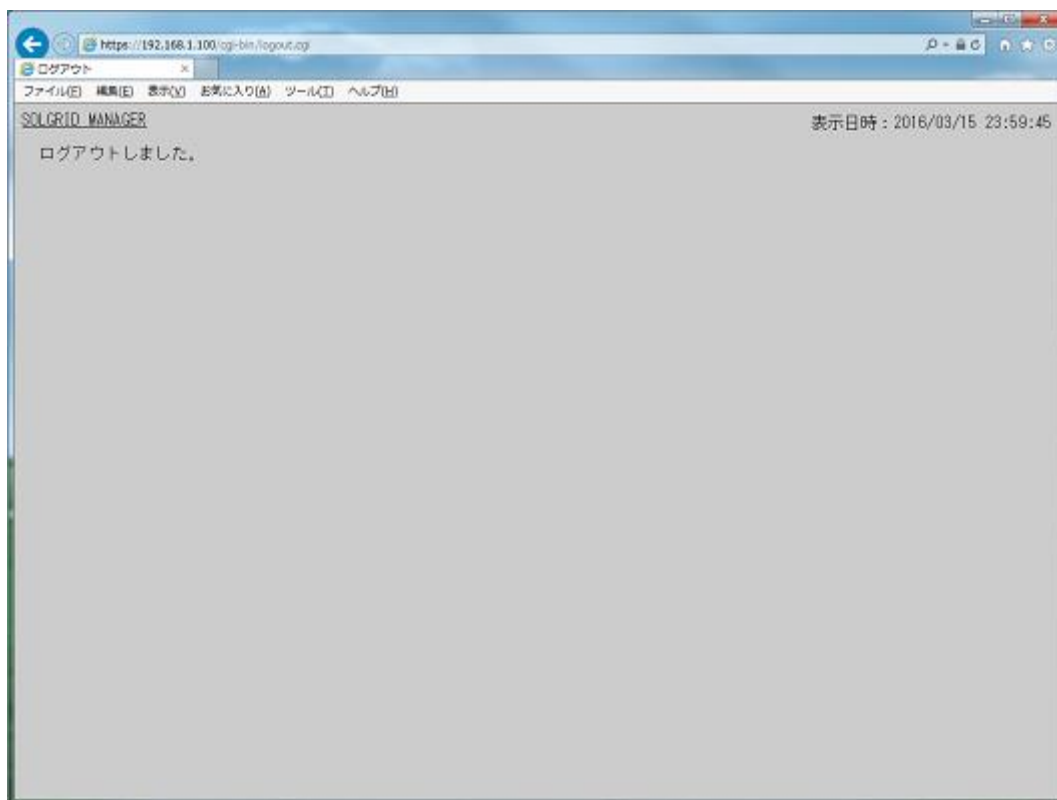


図 3.7-1 ログアウト画面

※「SOLGRID MANAGER」をクリックしますと、ログイン画面が表示されます。

## 3.8 パネル表示画面

### 3.8.1 パネル表示の起動

パネル表示画面を表示させるには、以下の2種類の方法があります。

#### (1) 監視メニュー画面から起動する方法

監視メニュー画面で「パネル表示」アイコンをクリックしますと、パネル表示画面が表示されます。

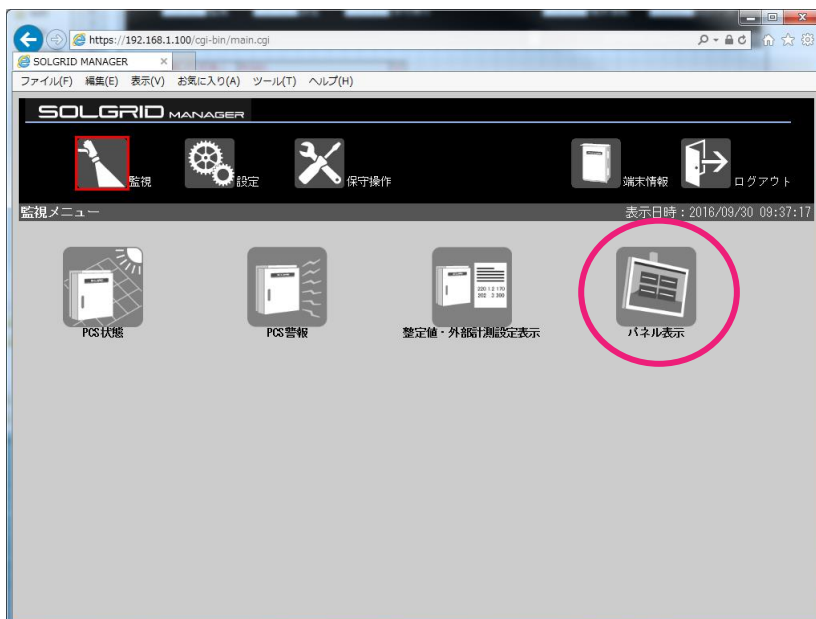


図 3.8-1 監視メニュー画面からのパネル表示の起動

## (2) 直接 URL を入力して起動する方法

ブラウザの URL 入力に IP アドレス + “/panel.html” (IP アドレスの初期値は “192.168.1.100”) を入力することで、パネル表示画面を表示することもできます。

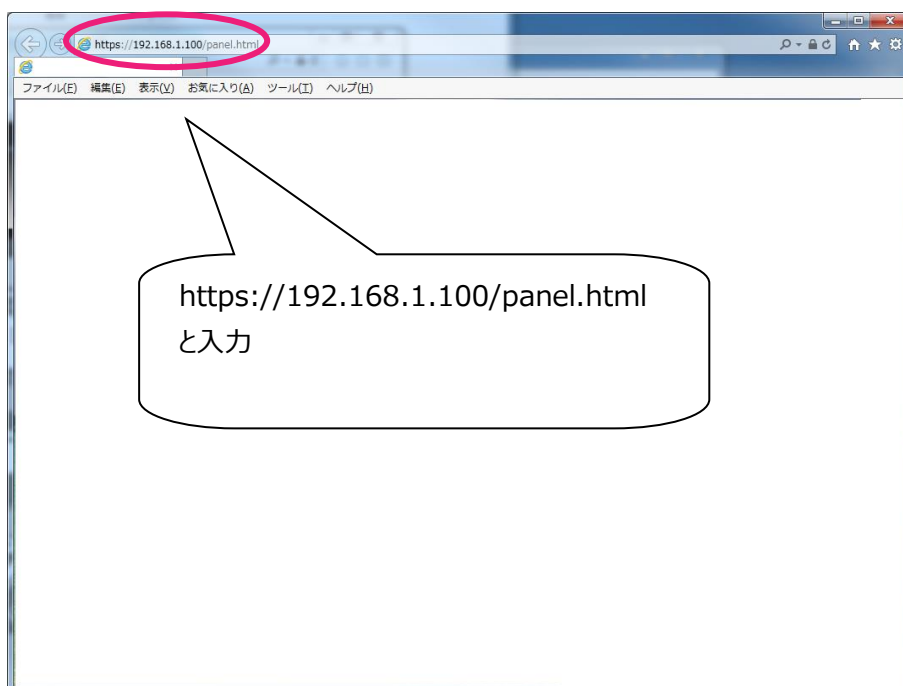


図 3.8-2 パネル表示の起動

- ・ パネル表示画面は“発電情報表示”、“グラフ表示”、“コマーシャル表示”の 3 画面からなります。
- ・ パネル表示設定で“パネル表示 有効”に設定した場合に、“発電情報表示”→“グラフ表示”→“コマーシャル表示”→“発電情報表示”→…の順にローテーション表示します。  
またこの時、パネル表示設定で“コマーシャル 無効”に設定した場合は、“発電情報表示”→“グラフ表示”→“発電情報表示”→…の順に表示します。  
各画面の表示時間は以下の通りです。

表 3.8-1 パネル表示の表示時間

表示する画面	時間
発電情報表示	30 秒
グラフ表示	15 秒
コマーシャル表示	15 秒

- ・ 画面の背景画像は、パネル表示設定で各々の画面用に登録可能です。

### ◀補足説明▶

- ・ パネル表示を同時表示する WEB 端末は最大 1 台までとしてください。  
複数の WEB 端末で表示させると、パフォーマンスが低下します。

### 3.8.2 長時間パネル表示する場合

IE11 は長時間起動するとメモリ使用量が増加します。そのためパネル表示画面を長時間表示させるには、以下の方法で定期的に再起動させる必要があります。

#### (1) バッチファイルの作成

パネル表示画面を自動的に終了、開始するバッチファイルを作成します。以下の内容をメモ帳等のテキストエディタに記載してください。

```
rem IE を強制的に閉じる
taskkill /im iexplore.exe /f

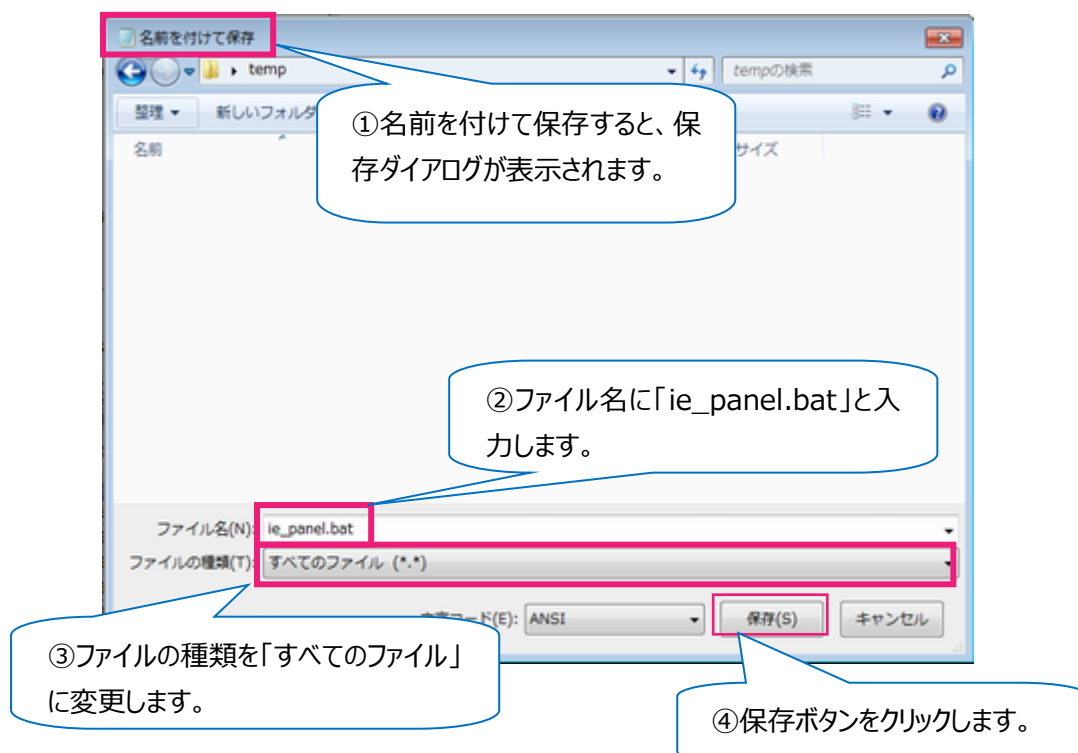
rem 10 秒待ちます
ping localhost -n 10 > nul

rem パネル表示画面を開く
start "" "C:¥Program Files¥Internet Explorer¥iexplore.exe" "https://xxx.xxx.xxx.xxx/panel.html"
```

※xxx.xxx.xxx.xxx はお客様の設定に合わせて記載してください。

初期状態の場合は 192.168.1.100 としてください。

記載できたら、ファイルを下記の手順にて保存してください。





保存したファイルを任意の場所にコピーします。

例)  
Cドライブ  
└bat  
    └ie\_panel.bat

## (2)タスクスケジューラの設定

- ① タスクスケジューラを起動します(Windows7 の場合、すべてのプログラム→アクセサリ→システム ツール→タスクスケジューラ、Windows10 の場合、すべてのアプリ→W→Windows 管理ツール→タスクスケジューラ)。

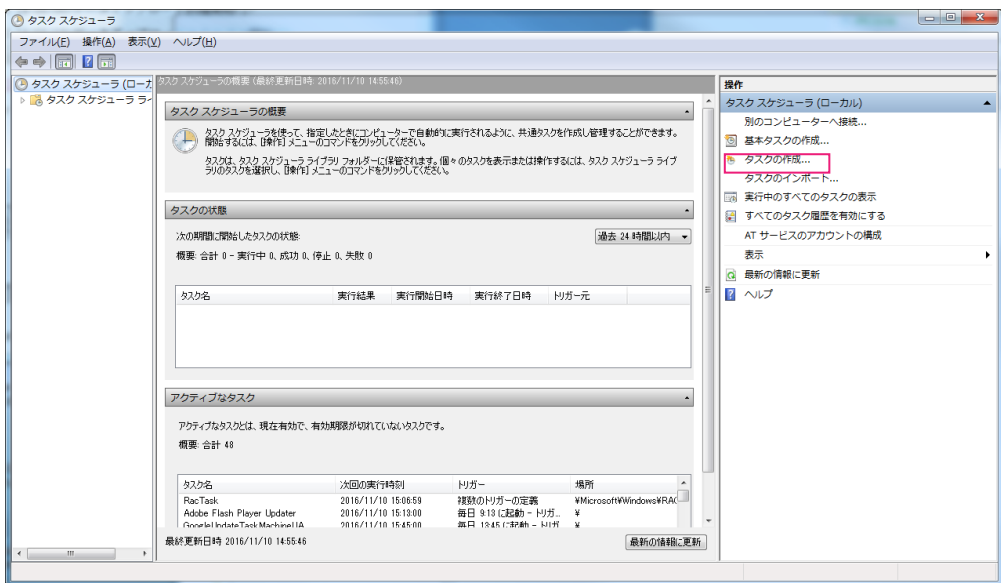


図 3.8-3 タスクスケジューラの設定 1

「名前」に「IE パネル表示バッチ」を入力して、「次へ」ボタンをクリックする。

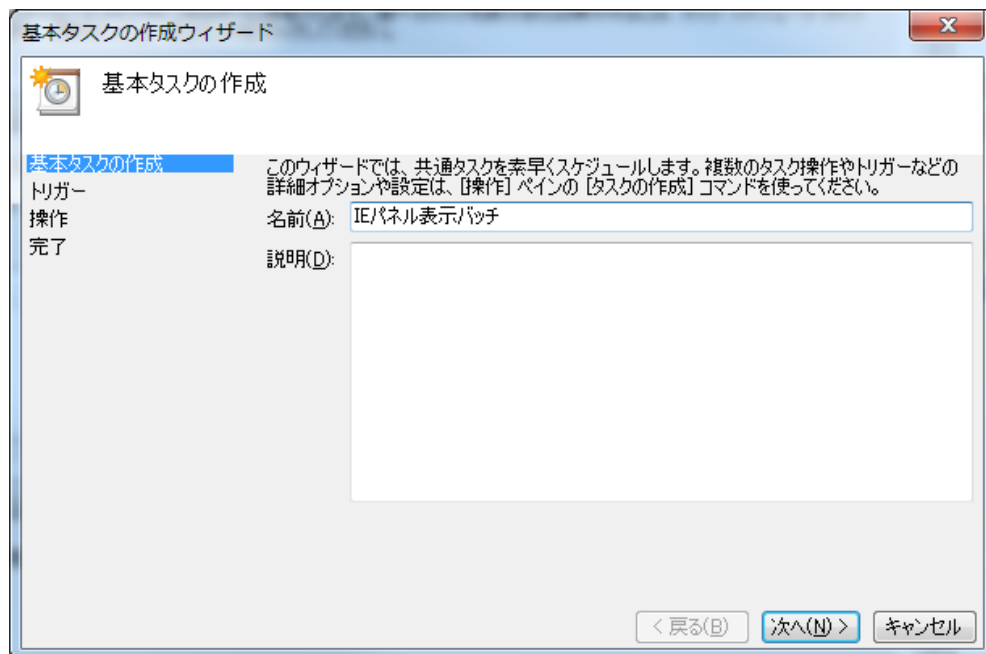


図 3.8-4 タスクスケジューラの設定 2

② 再起動周期(「毎日」を推奨)を選択して、「次へ」ボタンをクリックする。

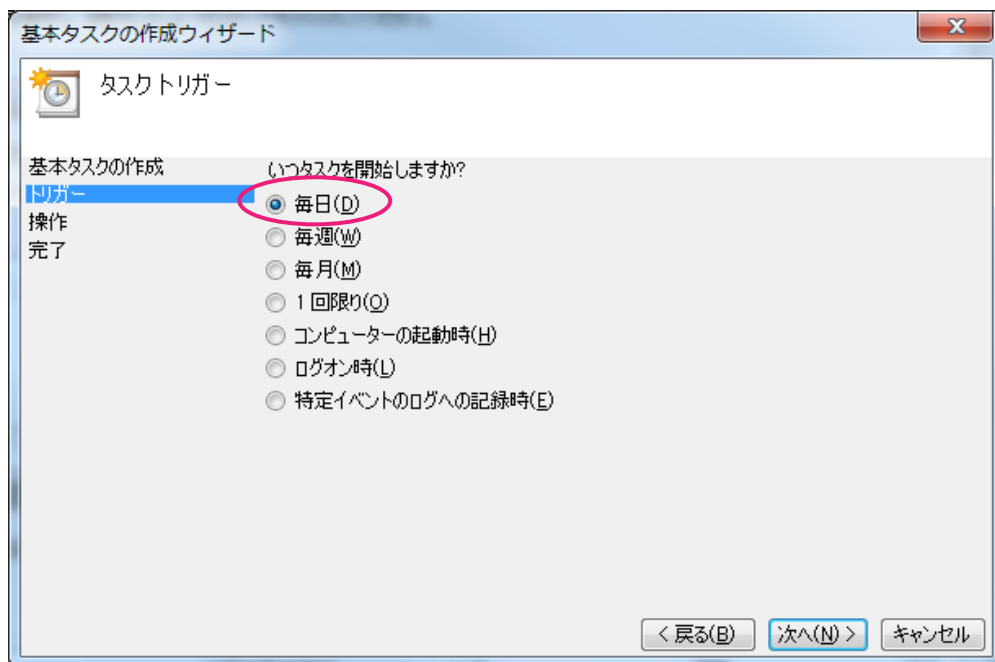


図 3.8-5 タスクスケジューラの設定 3

- ③ 開始日時(時刻は 0:00 を推奨)を設定して、「次へ」ボタンをクリックする。

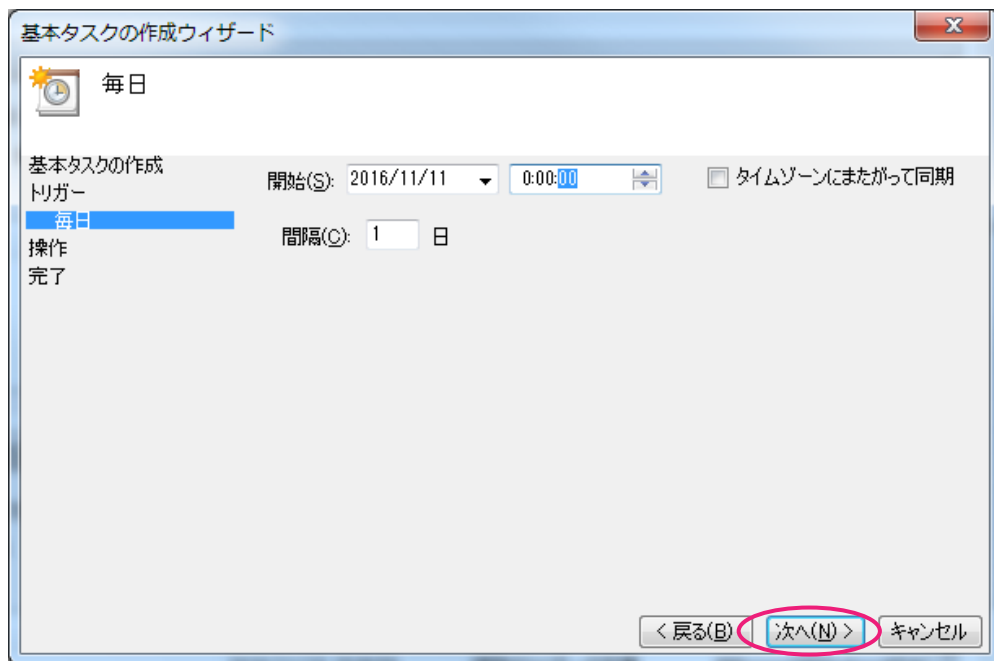


図 3.8-6 タスクスケジューラの設定 4

- ④ 「プログラムの開始」を選択して、「次へ」ボタンをクリックする。

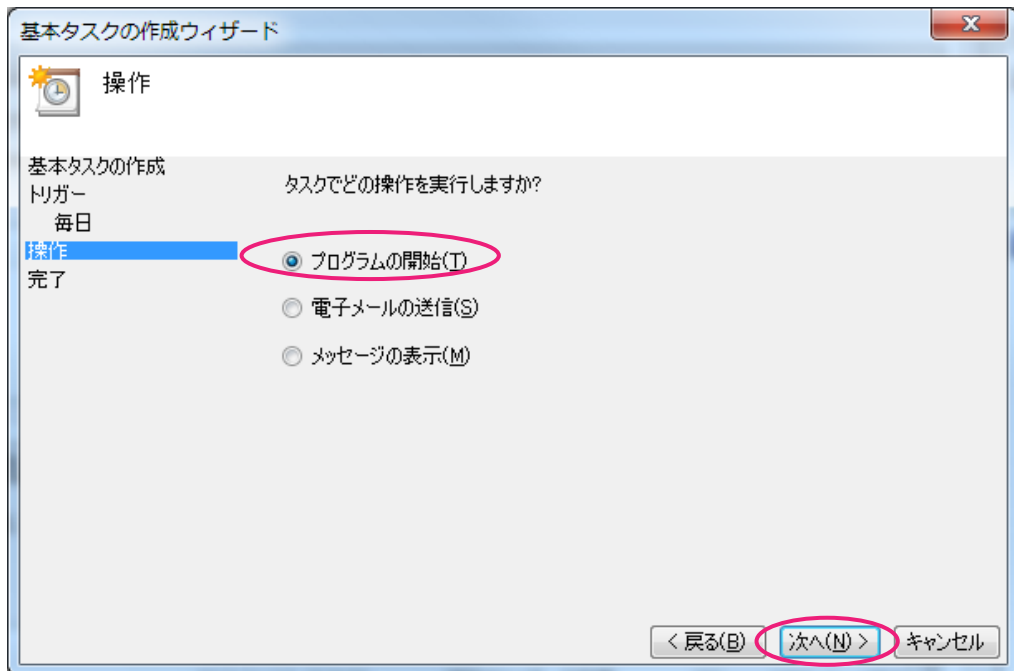


図 3.8-7 タスクスケジューラの設定 5

- ⑤ 「プログラム/スクリプト(P)」に [C:¥bat¥ie\_panel.bat] (ローカルに保存したバッチファイルのファイルパス)を設定して、「次へ」ボタンをクリックする。

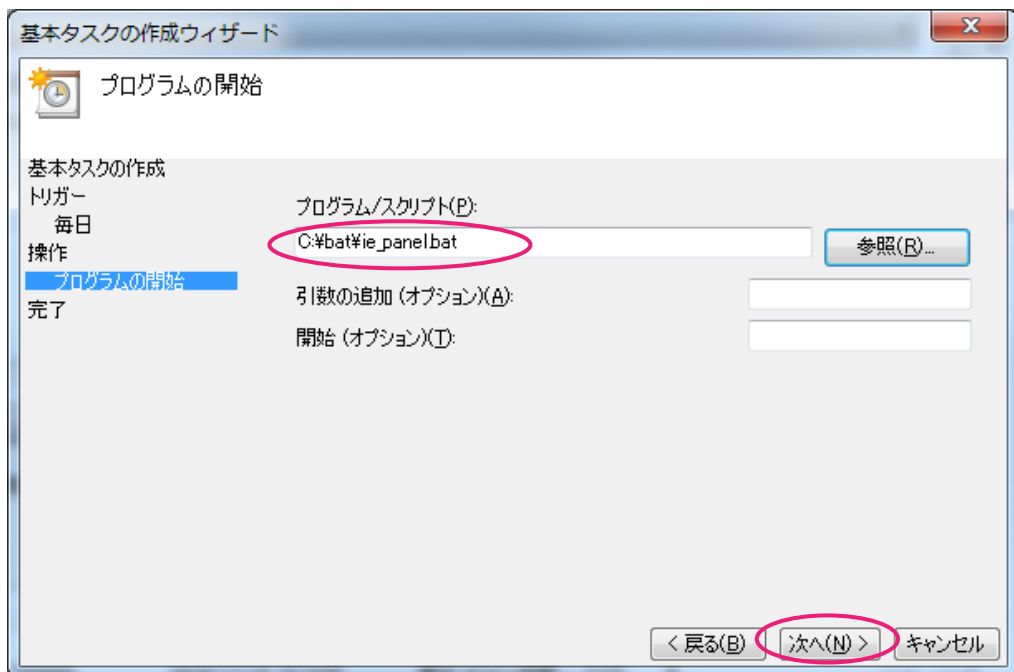


図 3.8-8 タスクスケジューラの設定 6

- ⑦ 「完了」ボタンをクリックして、設定完了。

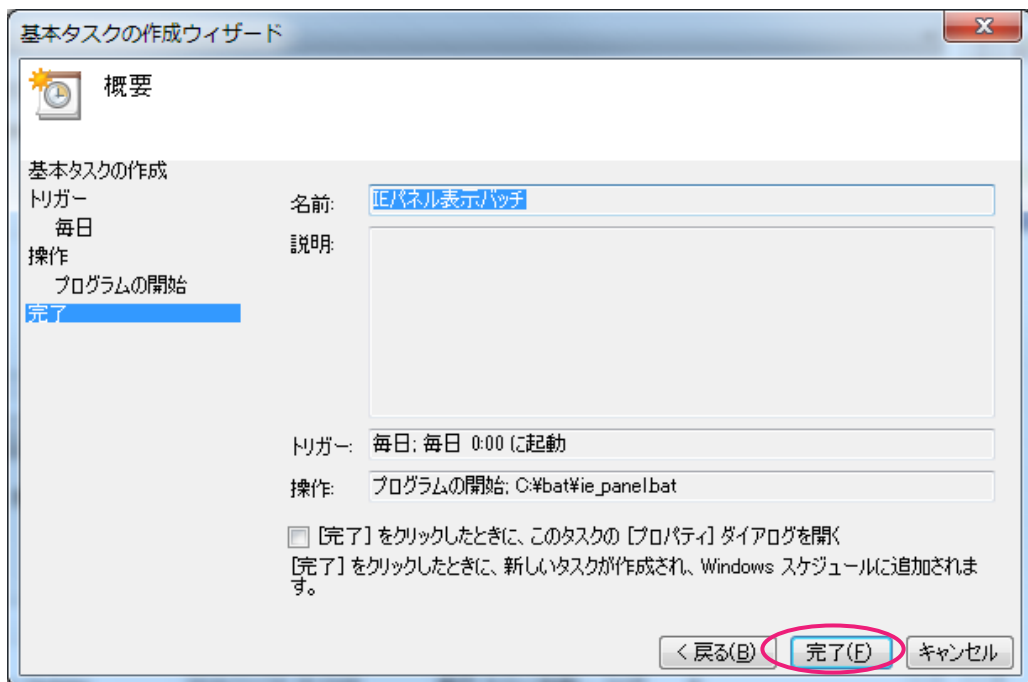


図 3.8-9 タスクスケジューラの設定 7

- (3) タスクスケジューラでタスクの編集または削除

タスクスケジューラを起動する。

- ① 左側の「タスク スケジューラ ライブラリ」をクリックする。

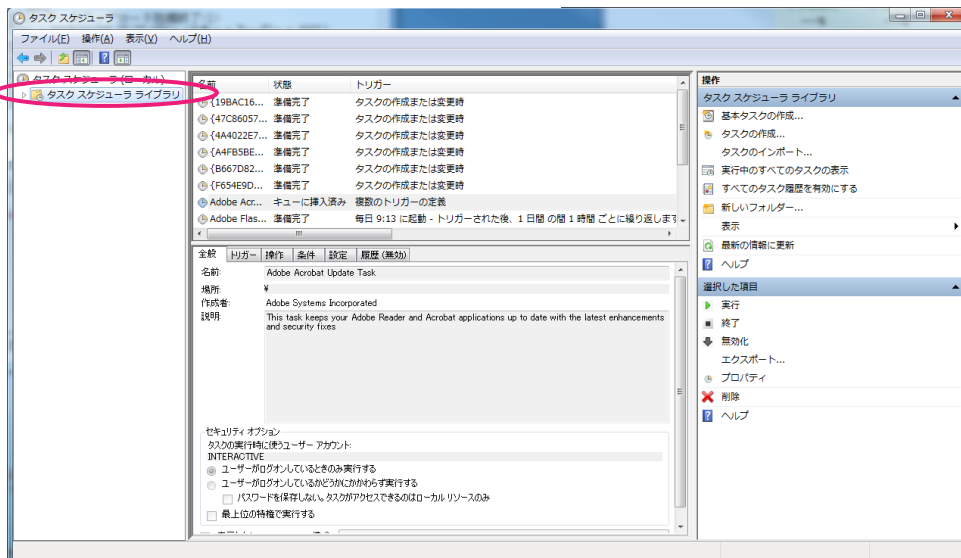


図 3.8-10 タスクスケジューラの編集または削除 1

- ② スクロールして、登録したタスクを選択する。

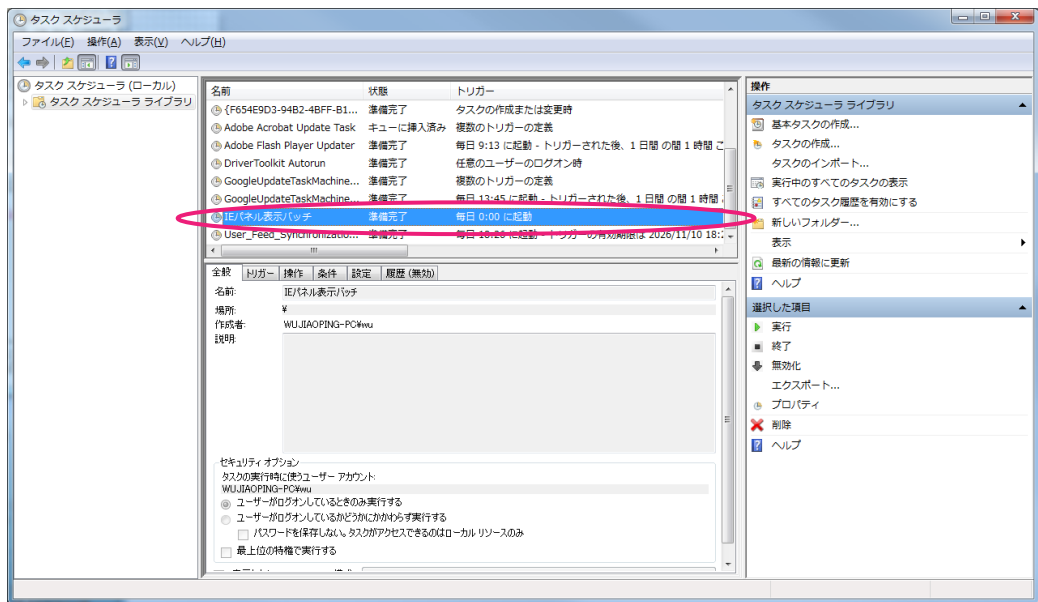


図 3.8-11 タスクスケジューラの編集または削除 2

- ③ 右側の「プロパティ」や「削除」をクリックし、選択された項目を編集、または削除を行う。

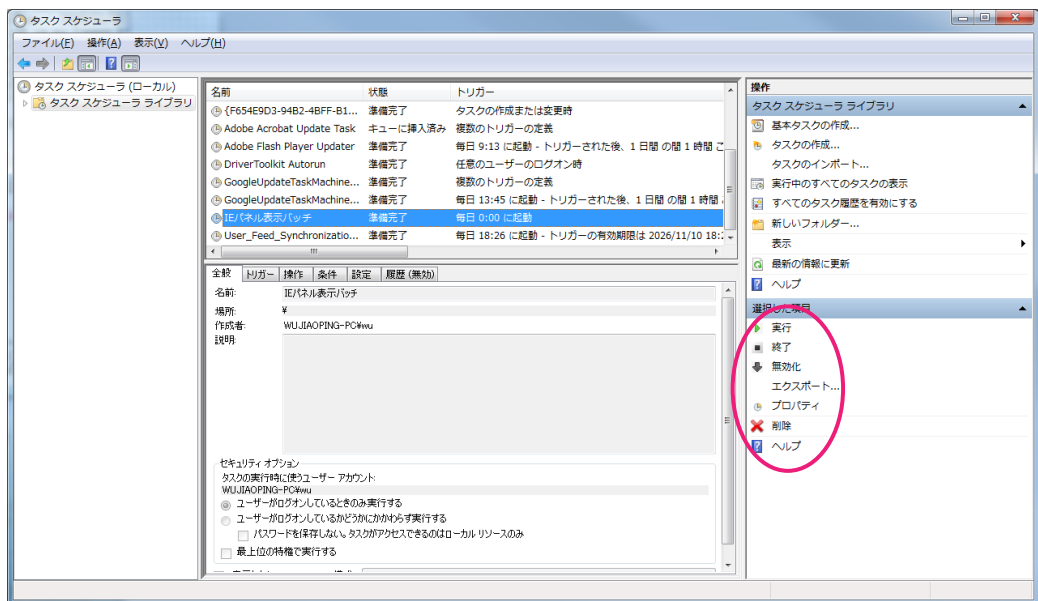


図 3.8-12 タスクスケジューラの編集または削除 3

### 3.8.3 発電情報表示

パネル表示中は、下図の発電情報表示画面(背景画像は例)を 30 秒間表示します。



図 3.8-13 発電情報表示画面

表 3.8-2 発電情報表示画面表示項目詳細

項目名	説明	備考
① 発電所名	パネル表示設定画面にて設定した発電所名を表示します。	
② 現在の発電電力	接続する PCS 全体の発電電力を表示します。	
③ 今日の発電電力量	接続する PCS 全体の今日の発電電力量を表示します。	
④ 気温	代表の PCS で計測した気温を表示します。	
⑤ 日射強度	代表の PCS で計測した日射強度を表示します。	
⑥ 現在時刻	現在の時刻を表示します。	

### 3.8.4 グラフ表示

発電情報表示画面に続けて、下図のグラフ表示画面(背景画像は例)を 15 秒間表示します。

なお、グラフ表示は 4 時～20 時の期間の計測値です。



図 3.8-14 グラフ表示画面

表 3.8-3 グラフ表示画面表示項目詳細

項目名	説明	備考
① 発電所名	パネル表示設定画面にて設定した発電所名を表示します。	
② 1 時間当たりの発電電力量	接続する PCS 全体の 1 時間毎の発電電力量を棒グラフで表示します。	
③ 気温	代表の PCS で計測した気温の 1 時間の平均値を折れ線グラフ表示します。	
④ 日射強度	代表の PCS で計測した日射強度の 1 時間の平均値を折れ線グラフ表示します。	
⑤ 現在時刻	現在の時刻を表示します。	



### 3.8.5 コマーシャル表示

コマーシャルを有効で設定した場合に、グラフ表示画面に続けて下図のコマーシャル表示画面(背景画像は例)を 15 秒間表示します。

なお、コマーシャル表示は背景画像のみの表示となります。



図 3.8-15 コマーシャル表示画面

表 3.8-4 コマーシャル表示画面表示項目詳細

項目名	説明	備考
① 現在時刻	現在の時刻を表示します。	

# 4 WEB 機能一覧

各画面の個別機能ごとの利用可能情報を下記の表に記載します。

表 4-1 機能一覧-1

機能	項目	保守・ 管理者様	一般ユーザ 様	自動ログア ウト(注)	備考	
監視	PCS 状態	運転状態(総合)	○	○	しない	
		計測値(総合)	○	○	しない	
		運転状態と計測値(個別)	○	○	しない	
	PCS 警報	警報発生状況	○	○	しない	
		詳細エラー情報	○	○	しない	
	PCS 運転操 作	系統異常手動復帰一括実行	○	×	しない	
		状態	○	×	しない	
		運転操作「系統異常手動復帰」	○	×	しない	
		運転操作「系統連系運転開始」	○	×	しない	
		運転操作「自立運転開始」	○	×	しない	
		運転操作「停止」	○	×	しない	
		運転操作「手動異常リセット」	○	×	しない	
		整定値・外部計測設定表示	○	○	する	
設定	基本情報設 定	ユーザ名	○	○	する	
		サイト名	○	○	する	
		住所	○	○	する	
		管理者	○	○	する	
		日射・気温の取得先	○	○	する	
		一般ユーザログインパスワード	○	○	する	
		保守・管理者ログインパスワード	○	×	する	
	PCS 接続設 定	日射・気温の取得先	○	×	する	
		発電所区画毎の開始 PCS No.、 終了 PCS No.	○	×	する	
		PCS 毎の型番	○	×	する	
		PCS 毎の製造番号	○	×	する	
		PCS 毎の製造年月	○	×	する	
		PCS 毎の接続機種または未接続	○	×	する	
		メール通知設定	○	×	する	
	メール宛先設定	○	×	する		

○：表示 ×：非表示 △：表示のみ、設定不可

注：30 分間操作しないと自動でログアウトする画面。

表 4-2 機能一覧-2

機能	項目	保守・ 管理者様	一般ユーザ 様	自動ログア ウト(注)	備考
設定	ネットワーク設定	デフォルトゲートウェイアドレス	○	×	する
		優先 DNS サーバ	○	×	する
		代替 DNS サーバ	○	×	する
		プロキシ対応	○	×	する
		プロキシサーバアドレス	○	×	する
		プロキシポート	○	×	する
		プロキシ認証	○	×	する
		プロキシユーザ	○	×	する
		プロキシパスワード	○	×	する
		NTP サーバアドレス	○	×	する
		IP アドレス	○	×	する
		サブネットマスク	○	×	する
		SMTP サーバ選択	○	×	する
		SMTP サーバ	○	×	する
		SMTP ポート番号	○	×	する
		SMTP 認証	○	×	する
		SMTP ユーザ	○	×	する
		SMTP パスワード	○	×	する
		SSL	○	×	する
		送信元メールアドレス	○	×	する
	メンテナンス時期	次回メンテナンス日時	○	×	する
	お知らせ設定	通知間隔	○	×	する
	パネル表示設定		○	○	する
	Venus Solar サーバ設定	クラウド監視(Venus Solar)接続	○	×	する
		計測開始時刻(時：分)	△	×	する
		計測終了時刻(時：分)	△	×	する
		送信周期	△	×	する
再送開始時刻(時：分)		△	×	する	
再送終了時刻(時：分)		△	×	する	
再送ファイル上限数		△	×	する	
登録済み区画の端末 ID		△	×	する	
整定値設定		○	×	する	
PCS プログラム 更新設定	PCS プログラム更新有効／無効	△	×	する	
	PCS プログラム更新開始時間	△	×	する	
	PCS プログラム更新終了時間	△	×	する	

○：表示 ×：非表示 △：表示のみ、設定不可  
注：30 分間操作しないと自動でログアウトする画面。

表 4-3 機能一覧-3

機能	項目	保守・ 管理者様	一般ユーザ 様	自動ログアウト(注)	備考
保守	ファイル保存	○	○	する	
	プログラム更新	○	○	する	
	設定ファイルのインポート/エクスポート	○	○	する	
	ネットワーク接続確認	○	○	する	
端末情報	ソフトウェアバージョン	○	○	しない	
	MAC アドレス	○	○	しない	
	製造番号	○	○	しない	
	自局電話番号	○	○	しない	
	電波強度	○	○	しない	
	CF カードの全容量	○	○	しない	
	状態	○	○	しない	
パネル	発電情報表示	○	○	しない	
	グラフ表示	○	○	しない	
	コマーシャル表示	○	○	しない	

○：表示 ×：非表示 △：表示のみ、設定不可

注：30 分間操作しないと自動でログアウトする画面。

# 5 通知メールのフォーマット

## 5.1 通知メールの種類

本装置から通知するメールは、以下の種類があります。

各々のメールの通知要否および通知設定は、**3.5.4 メール通知設定画面**および **3.5.7 メンテナンス時期お知らせ設定画面**で行います。

表 5.1-1 通知メールの種類

項目	種類	内容
統計情報通知メール	日報	前日の発電状態を翌日の設定時刻に通知します。
	月報	前月の発電状態を翌月の 1 日の設定時刻に通知します。
	年報	前年の発電状態を翌年 1 月 1 日の設定時刻に通知します。
	年度報	前年度の発電状態を翌年度 4 月 1 日の設定時刻に通知します。
状態・警報通知メール	起動時	本装置に電源供給時または不足の電源断からの復旧による起動時に通知します。
	故障	PCS の故障発生または復旧時に通知します。
	異常	PCS の異常発生または復旧時に通知します。
	系統異常	PCS の系統異常発生または復旧時に通知します。
	状態	PCS の状態の変化時に通知します。
設定確認メール		メール宛先設定画面で「テストメール送信」を実行した場合に通知します。
メンテナンス時期お知らせメール		メンテナンス時期お知らせ設定画面で設定した初回日時および定期周期に通知します。

## 5.2 統計情報通知メール

### (1) 日報

前日の発電状態を翌日の設定時刻に下記メールを通知します。

なお添付ファイルは、CSV 形式ファイルを ZIP 形式に圧縮しています。

**件名：[飯能工場]SOLGRID MANAGER 統計情報通知メール[日別]**

ユーザ：新電元工業株式会社

サイト：飯能工場

住 所：埼玉県飯能市南町 1 0 - 1 3

管理者：管理課

統計情報メール(日別)です。

添付ファイルをご確認ください。

※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※

このメールは送信専用メールアドレスから送信しております。

このメールアドレスへご返信いただきましても、

お返事はできませんので、ご注意ください。

図 5.2-1 日報メールのフォーマット例

発電電力量(kWh)		③	④	⑤	⑥	⑦	⑧		
①時刻	②出力(%)	発電電力量 (kWh)	系統電力量 (kWh)	消費電力量 (kWh)	日射強度 (kW/m2)	気温 (℃)	PCS #1	PCS #30	
0:00	100	0	0		0.000	13.8	0		0
0:30	100	0	0		0.000	13.1	0		0
1:00	100	0	0		0.000	12.5	0		0
:	:	:	:	:	:	:	:	:	:
11:30	50	62	6.2	68.2	0.801	18.3	2		4
12:00	50	95	10.2	105.2	0.911	19.1	5		2
12:30	50	74	7.8	82.2	0.831	19.6	2		2
:	:	:	:	:	:	:	:	:	:
22:30	100	0	0	0	0.000	15	0		0
23:00	100	0	0	0	0.000	14.4	0		0
23:30	100	0	0	0	0.000	14.3	0		0
⑨ 合計			24.2	255.6			36		54
⑩ 本日の連系時間 (h)							24		24
⑪ 本日の合計発電 電量(kWh)	1231								

図 5.2-2 日報メール添付ファイルのフォーマット例

表 5.2-1 日報メール添付ファイル詳細項目説明

項目名		説明	補足
①	時刻	30 分毎に採取した時刻を表示します。	
②	出力(%)	各時間帯毎に、接続する PCS 全体の出力制御のリアルタイム指令値を表示します。	
③	発電電力量(kWh)	各時間帯毎に、接続する PCS 全体の発電電力量を表示します。	
④	系統電力量(kWh)	各時間帯毎の、TD からの入力電力量を表示します。	
⑤	消費電力量(kWh)	各時間帯毎の、TD からの入力電力量と全体の発電量の合計を表示します。	
⑥	日射強度(kW/m2)	各時間帯毎に、指定した PCS で計測した日射強度を表示します。	
⑦	気温(℃)	各時間帯毎に、指定した PCS で計測した気温を表示します。	
⑧	PCS#1~PCS#30	各時間帯毎に、PCS 毎の発電電力量を表示します。	
⑨	合計	PCS 毎に 1 日の発電電力量の合計を表示します。	
⑩	本日の連系時間(h)	PCS 毎に 1 日の連系時間の合計を表示します。	
⑪	本日の合計発電量(kWh)	接続する PCS 全体の 1 日の発電電力量の合計を表示します。	







①	発電電力量(kWh)	②	③	④				
月	系統電力量(kWh)	消費電力量(kWh)	PCS #1	PCS #2	PCS #3		PCS #30	
1月	74.0	740	740	773	*		*	
2月	75.2	752	752	810	*		*	
3月	80.3	803	803	841	*		*	
10月	75.4	754	754	784	*		*	
11月	76.1	761	761	862	*		*	
12月	72.2	722	722	813	*		*	
⑤ 合計	975.8	9758	9758	10484	*		*	
⑥ 今年の連系時間(h)			4215	4215	*		*	
⑦ 今年の合計発電量(kWh)	20242							

図 5.2-6 年報メール添付ファイルのフォーマット例

表 5.2-3 年報メール添付ファイル詳細項目説明

項目名	説明	補足
① 月	採取した月を表示します。	
② 系統電力量(kWh)	1ヶ月の系統電力量の合計を表示します。	
③ 消費電力量(kWh)	1ヶ月の消費電力量の合計を表示します。	
④ PCS#1~PCS#30	PCS 毎に1ヶ月の発電電力量の合計を表示します。	
⑤ 合計	PCS 毎に1年の発電電力量の合計を表示します。	
⑥ 今年の連系時間(h)	PCS 毎に1年の連系時間の合計を表示します。	
⑦ 今年の合計発電量(kWh)	接続する PCS 全体の1年の発電電力量の合計を表示します。	







表 5.3-1 状態・警報通知メール詳細項目説明

項目名		説明	補足
①	日時	該当事象の発生または復旧日時を表示します。	
②	PCS No.	PCS No.(RS-485 の通信 ID)を表示します。 括弧内は、PCS が属する発電所区画および区画内の PCS No.を表示します。	
③	発生／復旧	該当事象が発生、復旧のどちらのイベントなのかを表示します。	
④	種別	該当事象の種別(故障、異常、系統異常、状態)を表示します。	
⑤	内容	該当事象の内容を表示します。	
⑥	警報 ID	事象について更に詳細エラーが特定可能な PCS では、特定した詳細エラーの警報 ID を表示します。	注
⑦	ID	本メールの管理番号です。	
⑧	URL	サポートページの URL です。	

注：警報 ID に対応する警報内容は、該当 PCS の取扱説明書を参照してください。

## 5.4 設定確認メール

メール宛先設定画面で「テストメール送信」を実行した場合に、下記メールを通知します。

**件名: [飯能工場]SOLGRID MANAGER 設定確認メール**

SOLGRID MANAGER へのユーザー宛通知メールの受信確認用メールです。  
登録した全てのメールアドレスに本メールが送信されていることを確認してください。

2017/12/13 12:08:09 現在、正常稼働中です。

"PCS No.,""型名","製造番号","製造年月","SYS Ver","INV Ver","CONV Ver","  
状態","通信"  
"1(1-1)","PVS012T200B","DA-S-000001","2016/01","---","---","---"  
,"正常","正常"

※※※※※  
本監視装置(SOLGRID MANAGER)及びご使用のパワーコンディショナのご登録はお  
済みでしょうか？  
お手元に製品の保証書をご用意の上、下記アドレスにてご登録のお手続きをお願い致し  
ます。  
<http://pcs.shindengen.co.jp/stdreg/>

※※※※※  
お心当たりのない場合は本メールを削除願います

図 5.4-1 設定確認メールのフォーマット例







## 6 ブラウザのセキュリティ設定解除

SC1 に PC を接続してご使用になる場合に、ブラウザによるセキュリティ確認の警告メッセージが表示されます。

PCをSC1以外と接続することがなくこの警告を煩わしいと感じる場合は、以下の手順でメッセージを表示させなくすることができます。

 <b>注意</b>	 ●以下の設定の変更に関しては、セキュリティのレベルが低下する(警告が表示されなくなる)ことになるため、内容をよく理解した上でご利用の方の責任により設定を変更してください。
---------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

### 6.1 セキュリティ証明書の警告画面

#### 6.1.1 Windows7 をご使用の場合

SC1 で提供する WEB 機能は特定のユーザの方によるご利用を対象とさせていただいているため、認証機関から発行された「セキュリティ証明書」を使用しておりません。そのため SC1 に WEB 接続時、ブラウザにて下図の警告画面が表示されます。

このまま、「このサイトの閲覧を続行する(推奨されません)」をクリックしていただければ WEB 接続が可能です。

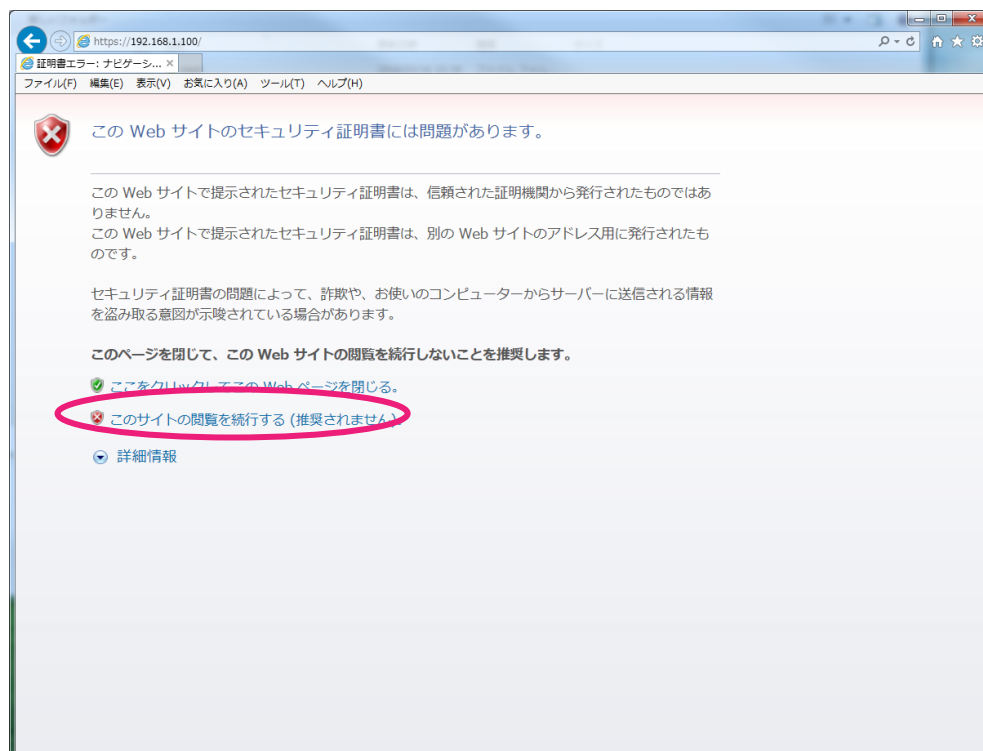


図 6.1-1 セキュリティ証明書の警告画面(Windows7)

## 6.1.2 Windows10 をお使いの場合

Windows10 で SC1 に WEB 接続時は、下記の画面が表示されます。

「詳細情報」リンクをクリックしていただくと、下図のように「WEB ページに移動(非推奨)」が表示されますこのままクリックしていただければ WEB 接続が可能です。



図 6.1-2 セキュリティ証明書の警告画面(Windows10 IE11)

## 6.2 セキュリティで保護されたページと保護されていないページを移動の警告画面

通常、セキュリティ保護付き／保護なしのページを移動する際に下図の警告画面が表示されます。  
このまま、「OK」または「はい(Y)」をクリックしていただければ WEB 接続が可能です。

### 保護なしのページから保護ありのページへ移動

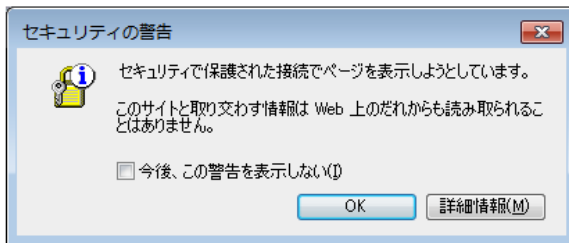


図 6.2-1 保護ありへの移動

### 保護ありのページから保護なしのページへ移動

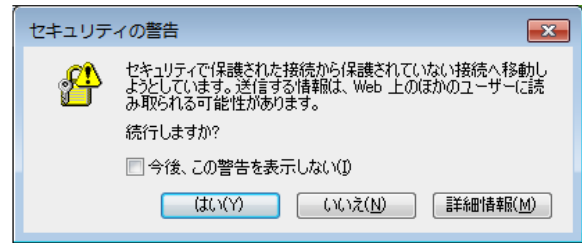


図 6.2-2 保護なしへの移動

## 6.3 警告メッセージの解除手順

警告を抑止するには次の手順に従って、IE11 の設定を変更します。

- 1) 下図の様に、IE11 のメニューバーから「ツール(T)」→「インターネット オプション(O)」を選択します。  
(画面は Windows7 のものです。)

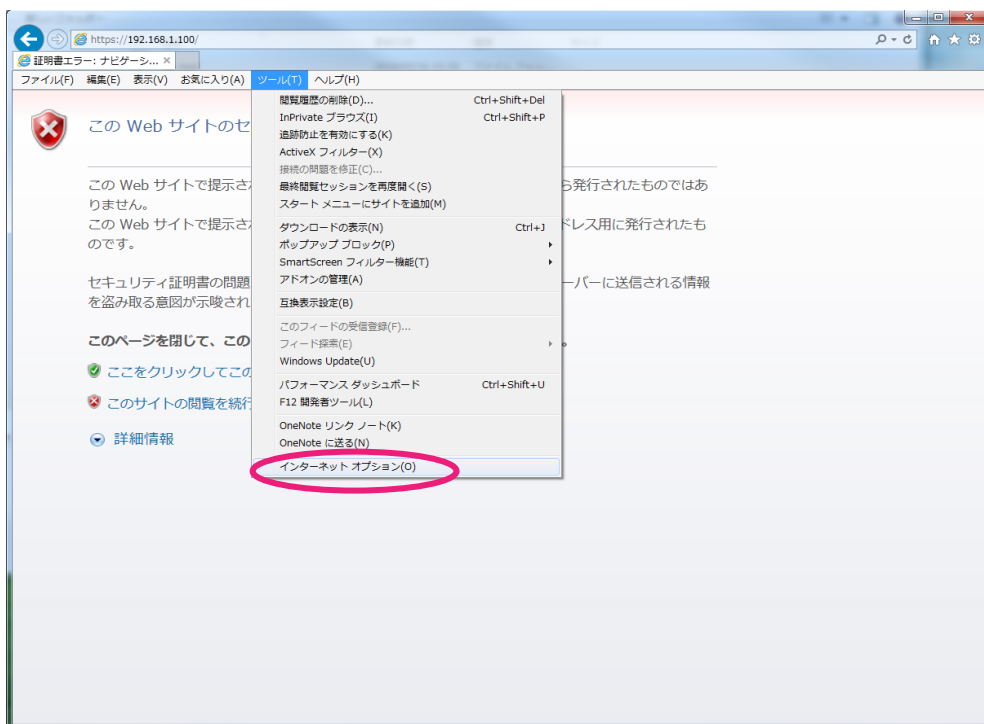


図 6.3-1 インターネットオプション選択

- 2) インターネット オプション画面が表示されるので、「詳細設定」タブを選択し、下図に示すように「証明書のアドレス不一致について警告する」および「保護付き／保護なしのサイト間を移動する場合に警告する」のチェックをはずします。

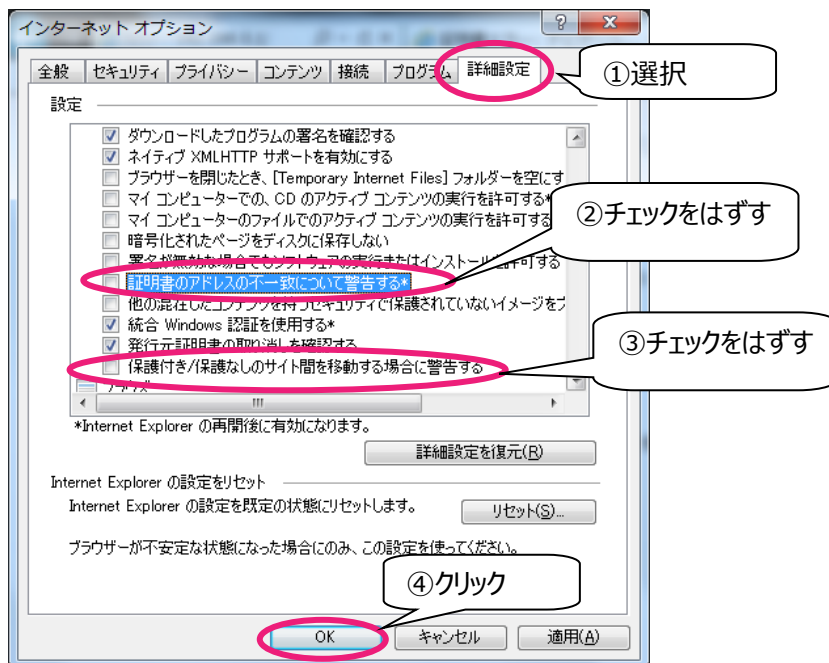


図 6.3-2 インターネットオプション 詳細設定画面

- 3) 続けて「セキュリティ」タブを選択し、下図に示すように「信頼済みサイト」を選択し、「サイト(S)」をクリックします。

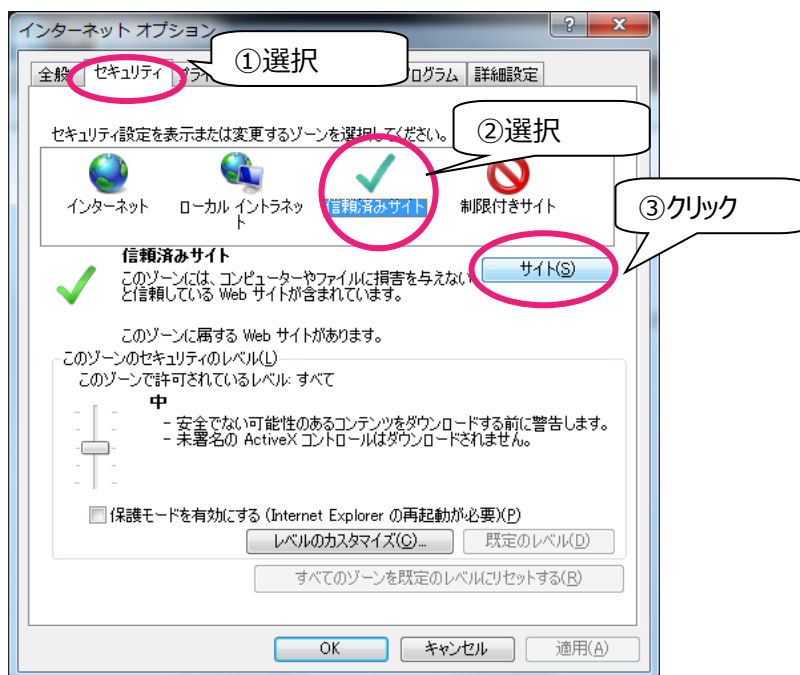


図 6.3-3 インターネットオプション セキュリティ画面

- 4) 192.168.1.\* (初期設定時)を追加し、「追加」をクリックします。

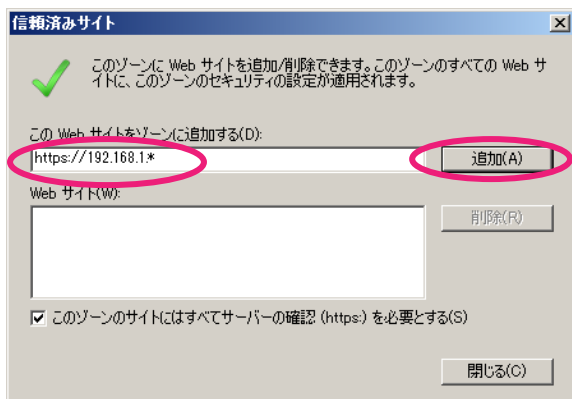


図 6.3-4 信頼済みサイトの追加

- 5) WEB サイトに移動したのを確認し、「閉じる」をクリックします。

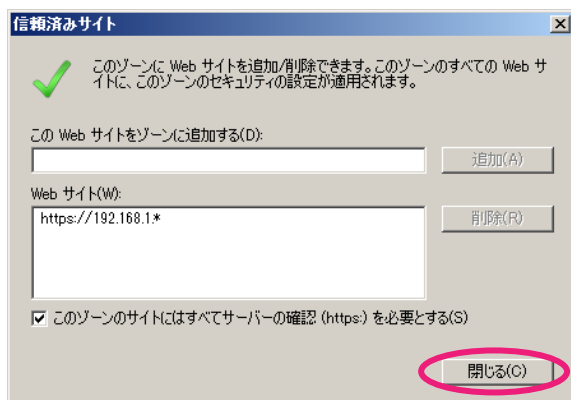


図 6.3-5 信頼済みサイト画面を閉じる

- 6) 「OK」をクリックします。

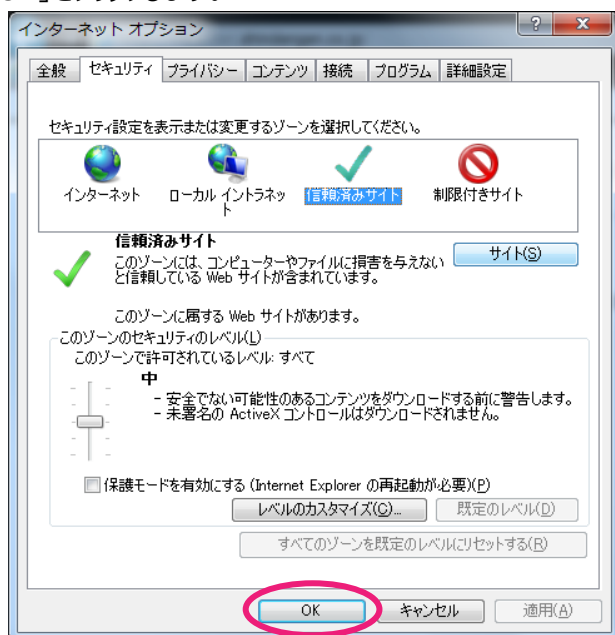


図 6.3-6 インターネットオプションの設定

7) IE11 で SC1 のホームページにアクセスする

下図に示す警告画面が表示されるので、「このサイトの閲覧を続行する(推奨されません)」を選択します。

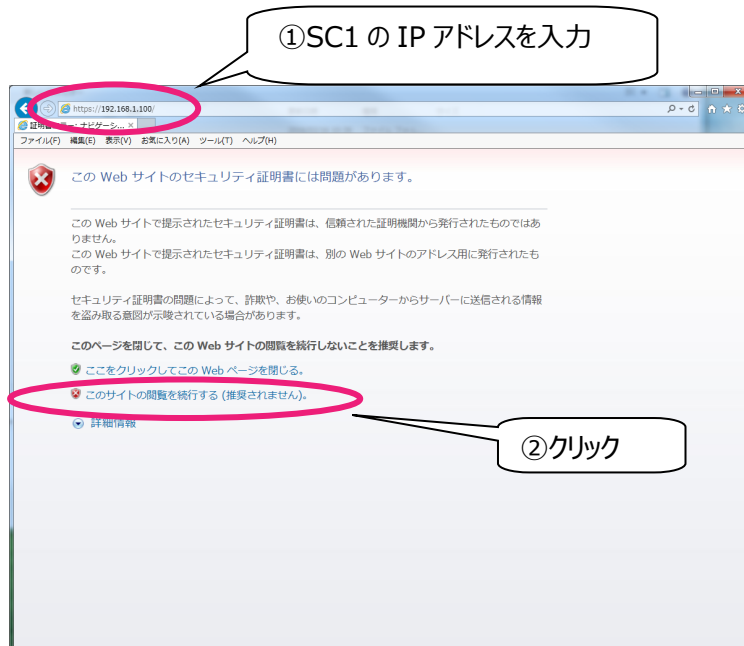


図 6.3-7 警告画面表示

8) IE11 の証明書のリストに、SC1 の証明書が登録されていないため、下図のように「証明書のエラー」と表示されます。

この「証明書のエラー」をクリックし、証明書を IE11 のリストへ加える手続きを開始します。

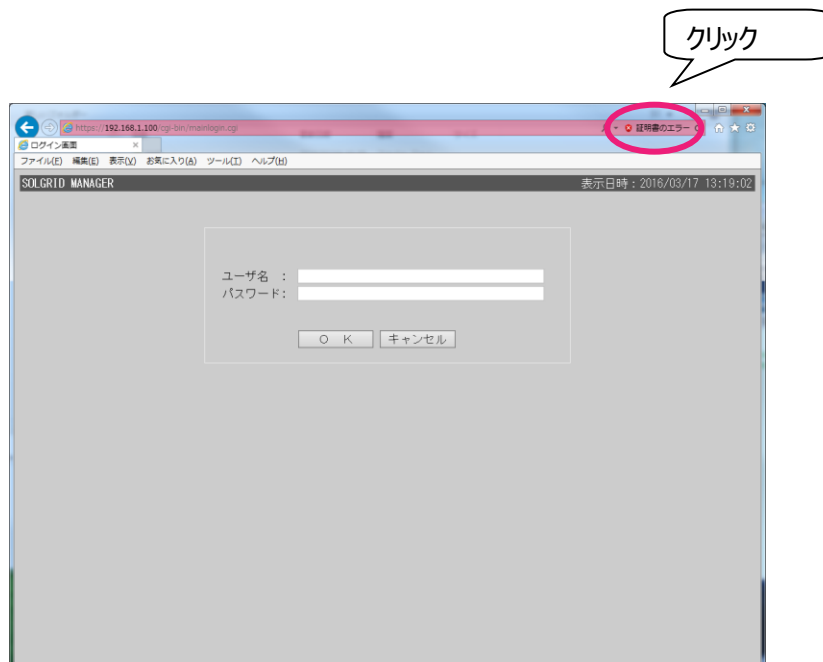


図 6.3-8 証明書エラー表示

- 9) 下図の画面が表示されるので、「証明書の表示」をクリックします。  
 続けて「証明書のインストール(I)」をクリックします。

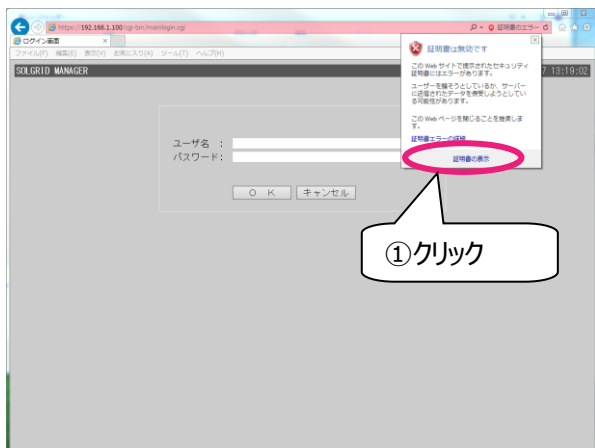


図 6.3-9「証明書の表示」選択

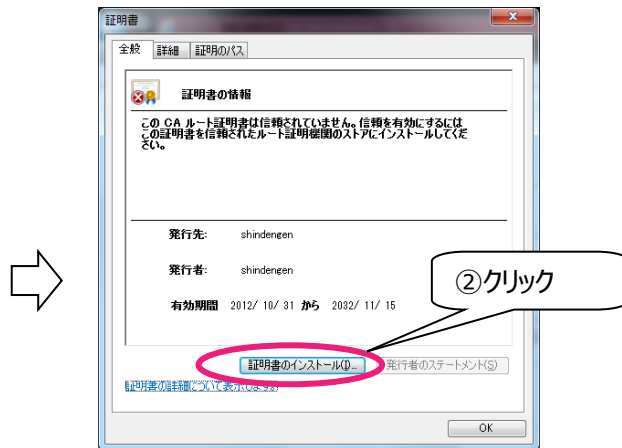


図 6.3-10「証明書のインストール」選択

- 10) 証明書のインポート ウィザード 画面が表示されるので、「次へ」をクリックします。  
 続けて「証明書をすべて次のストアに配置する(P)」を選択して、「参照(R)」をクリックします。

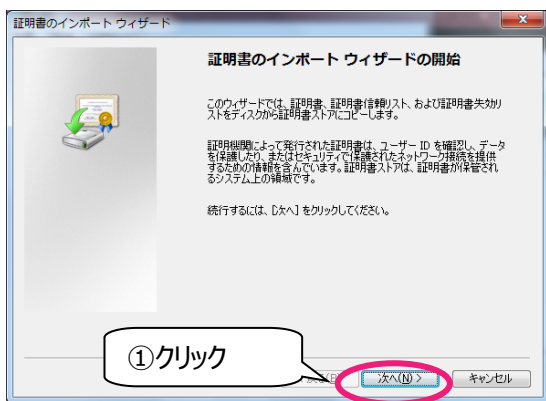


図 6.3-11 証明書のインポート開始

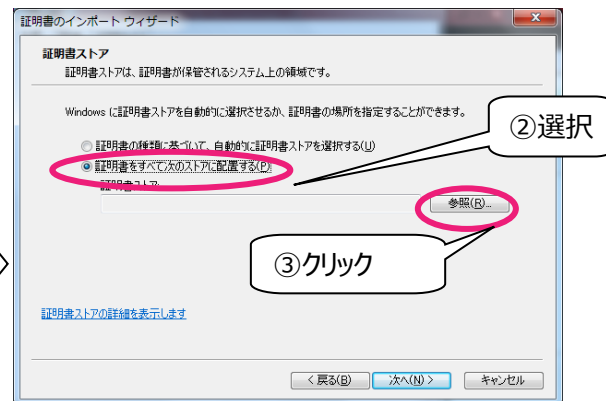


図 6.3-12 証明書ストア選択

- 11) 「信頼されたルート証明機関」を選択し、「OK」をクリックします。  
 続けて「次へ(N)」をクリックします。

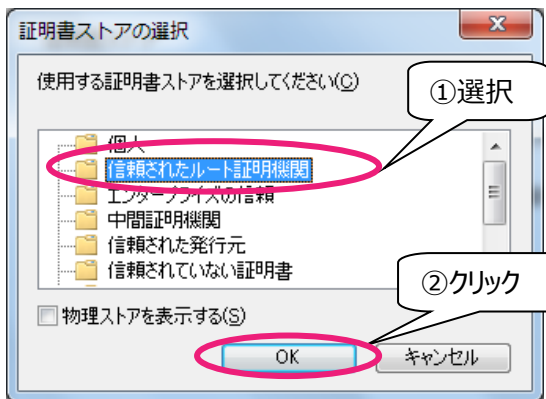


図 6.3-14 信頼されたルート証明機関選択

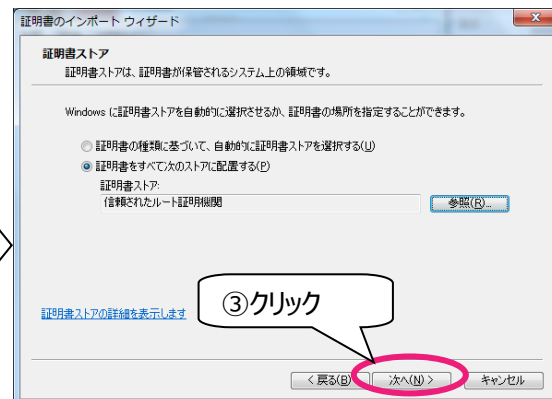


図 6.3-13 「次へ」遷移



1 2) 以上で証明書の登録は終了となります。

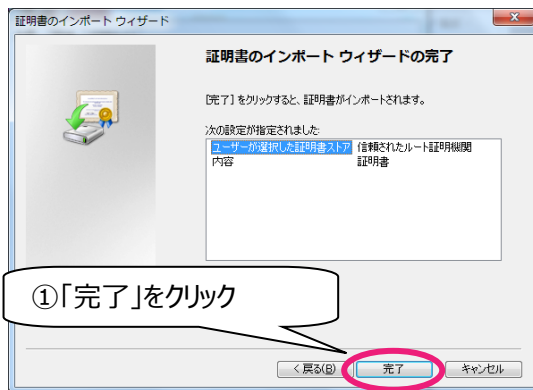


図 6.3-15 証明書登録完了

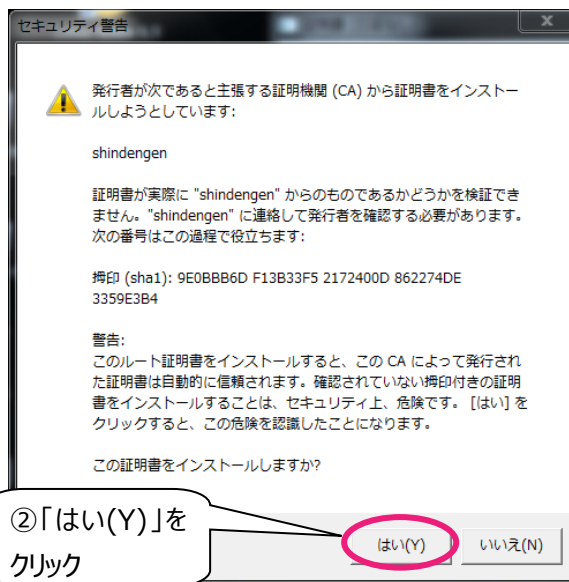


図 6.3-16 証明書のインストール

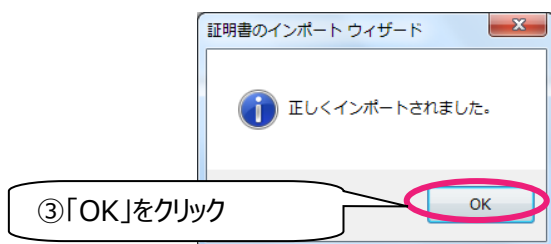


図 6.3-17 インストール完了

以上で、警告画面が表示されなくなります。

## 6.4 確認

IE11 を終了させ再度起動し、SC1 のページにアクセスします。

下図のように南京錠が閉じたアイコンが表示され、各種の警告画面が表示されないことを確認します。

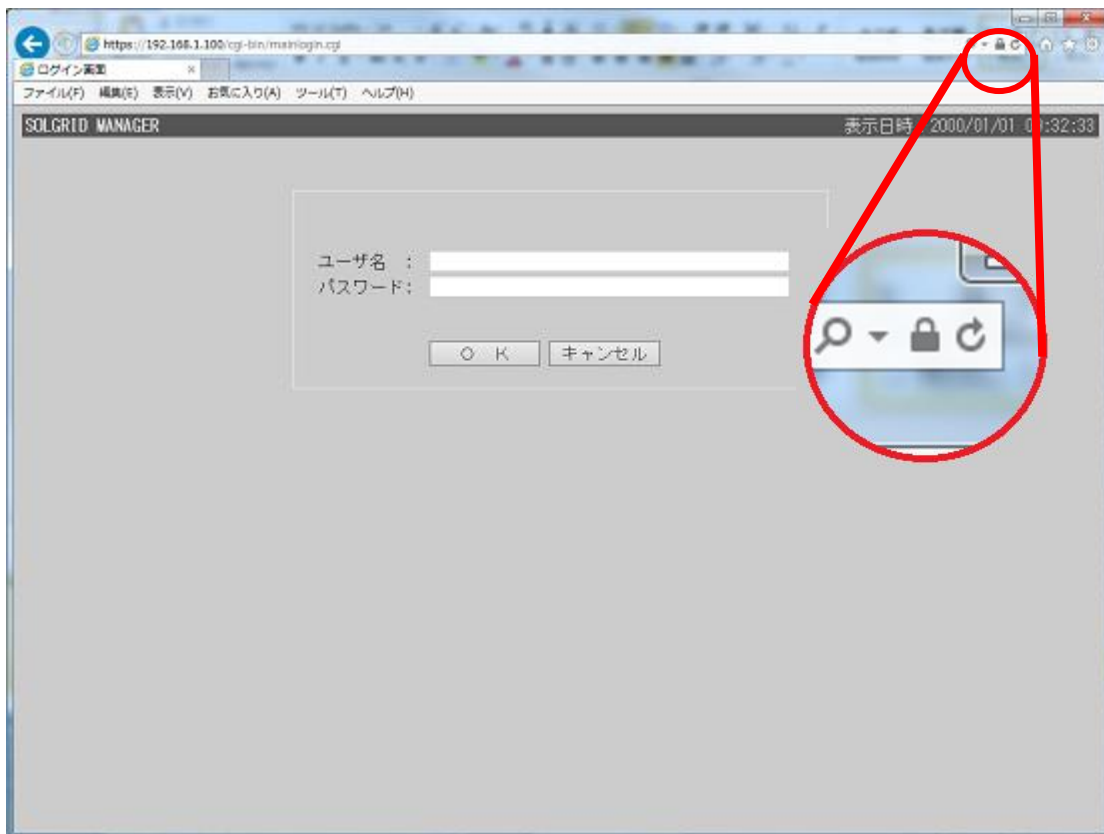


図 6.4-1 証明書エラーの消去画面

# 7 トラブルシューティング

WEB 画面操作時に、何らかのエラーが発生した場合の対応方法を以下に記載します。

## 7.1 エラーメッセージ一覧

操作時のエラーによるダイアログ表示されるメッセージと対応方法を下表に表します。

表 7.1-1 ダイアログエラーメッセージ一覧-1

画面名	操作	メッセージ	エラー内容	対処方法
PCS 運転 操作画面	系統異常復帰一括 実行ボタンをクリック	PCS プログラム転送中です。た だいま PCS 運転操作が行えま せん。	SC1 から PCS へのプログラム転送処理が実行 されているため、その他の設定操作ができませ ん。	①
	運転操作実行ボタ ンをクリック			
基本情報 設定画面	基本情報設定ボタ ンをクリック	ユーザ名に下記の文字は使用 できません。 「" 半角スペース 改行 タブ \$ ¥ % & ` ' ! # , < >」	ユーザ名欄に使用禁止文字が入力されていま す。	②
		サイト名に下記の文字は使用 できません。 「" 半角スペース 改行 タブ \$ ¥ % & ` ' ! # , < >」	サイト名欄に使用禁止文字が入力されていま す。	
		住所に下記の文字は使用でき ません。 「" 半角スペース 改行 タブ \$ ¥ % & ` ' ! # , < >」	住所欄に使用禁止文字が入力されています。	
		管理者に下記の文字は使用 できません。 「" 半角スペース 改行 タブ \$ ¥ % & ` ' ! # , < >」	管理者欄に使用禁止文字が入力されていま す。	
		ログインパスワードが不正です。 4 桁～16 桁の英数字で再入 力してください。	ログインパスワード欄またはログインパスワード (確認)欄に使用禁止文字が入力されていま す。	
		ログインパスワードとログインパス ワード(確認)が不一致です。 再入力してください。	ログインパスワード欄の入力とログインパスワード (確認)欄の入力に差があります。	
		書き込み異常	入力した情報が正常に登録できていません。	④

表 7.1-2 ダイアログエラーメッセージ一覧-2

画面名	操作	メッセージ	エラー内容	対処方法
PCS 接続 設定画面	PCS 接続設定ボタンをクリック	発電所区画の設定が不正です。 開始 PCS No.以降で終了 PCS No.を再選択してください。	発電所区画の終了 PCS No.に開始 PCS No.より前の番号が設定されています。	⑤
		発電所区画の設定が不正です。 開始 PCS No.を再選択してください。	発電所区画の開始 PCS No.が設定されていない状態で終了 PCS No.が設定されています。	⑥
		発電所区画の設定が不正です。 区画毎に最大 9 台連続で PCS No.を再選択してください。	発電所区画の 1 区画の PCS 台数が 10 台以上設定されています。	⑦
		発電所区画の設定が不正です。 各区画を詰めて順番に PCS No.を再選択してください。	発電所区画が詰められていない状態で設定されています。	⑧
		発電所区画の設定が不正です。 各区画で PCS No.の重複または前後が逆にならないように再選択してください。	別の発電所区画に同じ PCS No.が含まれるように設定されています。 または、発電所区画の順番と PCS No.の順番が逆転しています。	⑨
		発電所区画の設定が不正です。 接続に設定された PCS No.で再選択してください。	発電所区画を設定した PCS に、未接続の PCS が含まれています。	⑩
		PCS No.n の型名が不正です。 半角英数字および .-_ で再入力してください。	PCS No.n の型名欄に使用禁止文字が入力されています。	②
		PCS No.n の製造番号が不正です。 半角英数字および .-_ で再入力してください。	PCS No.n の製造番号欄に使用禁止文字が入力されています。	②
		PCS No.n の製造年月が不正です。 YYYY/MM の形式、または空白で再入力してください。	PCS No.n の製造年月欄の入力形式が YYYY/MM の形式ではありません。	⑪

表 7.1-3 ダイアログエラーメッセージ一覧-3

画面名	操作	メッセージ	エラー内容	対処方法
PCS 接続 設定画面	PCS 接続設定ボタンを クリック	PCS No.n の製造年が不正です。 再入力してください。	PCS No.n の製造年欄に規定年数以外の年、もしくは数字以外が入力されています。	⑫
		PCS No.n の製造月が不正です。 再入力してください。	PCS No.n の製造月欄に 1～12 以外の数字、もしくは数字以外が入力されています。	⑫
		PCS No.n の太陽光パネル容量の先頭に、不正な文字が入力されています。 再入力してください。	PCS No.n の太陽光パネル容量欄の先頭の値に使用禁止文字が入力されています。	②
		書き込み異常	入力した情報が正常に登録できていません。	④
PCS 接続 設定画面	PCS 機種調査ボタンを クリック	PCS プログラム転送中です。 ただいま PCS の機種調査が行えません。	SC1 から PCS へのプログラム転送処理が実行されているため、機種調査ができません。	①
		PCS の機種調査に失敗しました。	PCS との通信が正常に行えず、機種調査結果を受け取れません。	④
メール通知 設定画面	メール通知設定ボタンを クリック	書き込み異常	入力した情報が正常に登録できていません。	④

表 7.1-4 ダイアログエラーメッセージ一覧-4

画面名	操作	メッセージ	エラー内容	対処方法
ネットワーク設定画面	ネットワーク設定ボタンをクリック	SMTP サーバが不正です。 半角英数字および .-_ で再入力してください。	SMTP サーバ欄に使用禁止文字が入力されています。	②
		SMTP ユーザが不正です。 半角英数字および .-_@ で再入力してください。	SMTP ユーザ欄に使用禁止文字が入力されています。	②
		SMTP パスワードが不正です。 半角英数字および .-_ で再入力してください。	SMTP パスワード欄に使用禁止文字が入力されています。	②
		優先 DNS サーバが不正です。 半角英数字および .-_ で再入力してください。	優先 DNS サーバ欄に使用禁止文字が入力されています。	②
		代替 DNS サーバが不正です。 半角英数字および .-_ で再入力してください。	代替 DNS サーバ欄に使用禁止文字が入力されています。	②
		NTP サーバが不正です。 半角英数字および .-_ で再入力してください。	NTP サーバ欄に使用禁止文字が入力されています。	②
		プロキシサーバアドレスが不正です。 半角英数字および .-_ で再入力してください。	プロキシサーバアドレス欄に使用禁止文字が入力されています。	②
		プロキシユーザが不正です。 半角英数字および .-_@ で再入力してください。	プロキシユーザ欄に使用禁止文字が入力されています。	②
		プロキシパスワードが不正です。 半角英数字および .-_ で再入力してください。	プロキシパスワード欄に使用禁止文字が入力されています。	②
		送信元メールアドレスが不正です。 半角英数字および .-_@ で再入力してください。	送信元メールアドレス欄に使用禁止文字が入力されています。	②
IP アドレスが不正です。 再入力してください。	IP アドレス欄が正しいフォーマットで入力されていません。	②		

表 7.1-5 ダイアログエラーメッセージ一覧-5

画面名	操作	メッセージ	エラー内容	対処方法
ネットワーク設定画面	ネットワーク設定ボタンをクリック	サブネットマスクが不正です。 再入力してください。	サブネットマスク欄が正しいフォーマットで入力されていません。	⑭
		デフォルトゲートウェイアドレスが不正です。 再入力してください。	デフォルトゲートウェイアドレス欄が正しいフォーマットで入力されていません。	⑭
		PCS プログラム転送中です。 ただいまIPアドレスまたはサブネットマスクの設定が行えません。	SC1 から PCS へのプログラム転送処理が実行されているため、ローカルネットワーク設定の変更ができません。	①
		書き込み異常	入力した情報が正常に登録できていません。	④
メンテナンス時期お知らせ設定画面	メンテナンス時期設定ボタンをクリック	次回メンテナンス日時が不正です。 再入力してください。	次回メンテナンス日時欄で存在しない日付を選択しています。	⑮
		通信間隔が不正です。 再入力してください。	通信間隔欄に 0 年 0 月が選択されています。	⑮
		次回メンテナンス日時が不正です。未来の日時で再入力してください。	次回メンテナンス日時欄で当日以前の日付を選択しています。	⑯
		書き込み異常	入力した情報が正常に登録できていません。	④
パネル表示設定画面	パネル表示設定ボタンをクリック	発電電力量のスケール最大値が不正です。 5～3000 の範囲内で再入力してください。	発電電力量のスケール最大値欄に指定範囲外の値が入力されています。	⑬
		書き込み異常	入力した情報が正常に登録できていません。	④
	アップロードボタンをクリック	画像が選択されていません。	アップロード対象の項目欄に画像ファイルが選択されていません。	⑰
		画像サイズが大きすぎます。 5MB 以内の画像で再度アップロードしてください。	選択された画像ファイルのファイルサイズが 5MB を超えています。	⑱

表 7.1-6 ダイアログエラーメッセージ一覧-6

画面名	操作	メッセージ	エラー内容	対処方法
Venus Solar サーバ設定画面	Venus Solar サーバ設定ボタンをクリック	Venus Solar サーバへ設定のアップロードが失敗しました。	何らかの異常により Venus Solar サーバへ設定ファイルを転送できませんでした。	④
		書き込み異常	入力した情報が正常に登録できていません。	④
整定値設定画面	整定値設定ボタンをクリック	OVR 検出レベルが不正です。 220～240 の範囲内で再入力してください。	OVR 検出レベル欄に指定範囲外の値が入力されています。	⑬
		OVR 検出レベルの先頭に、不正な文字が入力されています。 再入力してください。	OVR 検出レベル欄の先頭の値に使用禁止文字が入力されています。	②
		OVR 動作時間が不正です。 0.5～2.0 の範囲内で再入力してください。	OVR 動作時間欄に指定範囲外の値が入力されています。	⑬
		OVR 動作時間の先頭に、不正な文字が入力されています。 再入力してください。	OVR 動作時間欄の先頭の値に使用禁止文字が入力されています。	②
		UVR 検出レベルが不正です。 160～180 の範囲内で再入力してください。	UVR 検出レベル欄に指定範囲外の値が入力されています。	⑬
		UVR 検出レベルの先頭に、不正な文字が入力されています。 再入力してください。	UVR 検出レベル欄の先頭の値に使用禁止文字が入力されています。	②



表 7.1-7 ダイアログエラーメッセージ一覧-7

画面名	操作	メッセージ	エラー内容	対処方法
整定値設定画面	整定値設定ボタンをクリック	UVR 動作時間が不正です。 0.5～2.0 の範囲内で再入力してください。	UVR 動作時間欄に指定範囲外の値が入力されています。	⑬
		UVR 動作時間の先頭に、不正な文字が入力されています。 再入力してください。	UVR 動作時間欄の先頭の値に使用禁止文字が入力されています。	②
		OFR(50Hz)周波数が不正です。50.5～51.5 の範囲内で再入力してください。	OFR(50Hz)周波数欄に指定範囲外の値が入力されています。	⑬
		OFR(50Hz)周波数の先頭に、不正な文字が入力されています。 再入力してください。	OFR(50Hz)周波数欄の先頭の値に使用禁止文字が入力されています。	②
		OFR(60Hz)周波数が不正です。 60.6～61.8 の範囲内で再入力してください。	OFR(60Hz)周波数欄に指定範囲外の値が入力されています。	⑬
		OFR(60Hz)周波数の先頭に、不正な文字が入力されています。 再入力してください。	OFR(60Hz)周波数欄の先頭の値に使用禁止文字が入力されています。	②
		OFR 動作時間が不正です。 0.5～2.0 の範囲内で再入力してください。	OFR 動作時間欄に指定範囲外の値が入力されています。	⑬
		OFR 動作時間の先頭に、不正な文字が入力されています。 再入力してください。	OFR 動作時間欄の先頭の値に使用禁止文字が入力されています。	②
		UFR(50Hz)周波数が不正です。 47.5～49.5 の範囲内で再入力してください。	UFR(50Hz)周波数欄に指定範囲外の値が入力されています。	⑬
		UFR(50Hz)周波数の先頭に、不正な文字が入力されています。 再入力してください。	UFR(50Hz)周波数欄の先頭の値に使用禁止文字が入力されています。	②

表 7.1-8 ダイアログエラーメッセージ一覧-8

画面名	操作	メッセージ	エラー内容	対処方法
整定値設定画面	整定値設定ボタンをクリック	UFR(60Hz)周波数が不正です。 57.0～59.4 の範囲内で再入力してください。	UFR(60Hz)周波数欄に指定範囲外の値が入力されています。	⑬
		UFR(60Hz)周波数の先頭に、不正な文字が入力されています。 再入力してください。	UFR(60Hz)周波数欄の先頭の値に使用禁止文字が入力されています。	②
		UFR 動作時間が不正です。 0.5～2.0 の範囲内で再入力してください。	UFR 動作時間欄に指定範囲外の値が入力されています。	⑬
		UFR 動作時間の先頭に、不正な文字が入力されています。 再入力してください。	UFR 動作時間欄の先頭の値に使用禁止文字が入力されています。	②
		電圧上昇抑制検出レベルが不正です。 202～233 の範囲内で再入力してください。	電圧上昇抑制検出レベル欄に指定範囲外の値が入力されています。	⑬
		電圧上昇抑制検出レベルの先頭に、不正な文字が入力されています。 再入力してください。	電圧上昇抑制検出レベル欄の先頭の値に使用禁止文字が入力されています。	②
		力率一定制御値が不正です。 0.80～1.00 の範囲内で再入力してください。	力率一定制御値欄に指定範囲外の値が入力されています。	⑬
		力率一定制御値の先頭に、不正な文字が入力されています。 再入力してください。	力率一定制御値欄の先頭の値に使用禁止文字が入力されています。	②
		PCS プログラム転送中です。 ただいま整定値設定が行えません。	SOLGRID MANAGER から PCS へのプログラム転送処理が実行されているため、整定値設定ができません。	①
PCS への整定値設定に失敗しました。PCS の状態と接続設定を確認してください。	PCS との通信異常、もしくは対象 PCS が未接続等の理由により、整定値の設定ができません。	④		

表 7.1-9 ダイアログエラーメッセージ一覧-9

画面名	操作	メッセージ	エラー内容	対処方法
PCS プログラム更新設定画面	PCSプログラム更新設定ボタンをクリック	PCS プログラム更新開始時刻が不正です。 0～23 の範囲で再入力してください。	PCS プログラム更新開始時刻に指定範囲外の値が入力されています。	⑬
		PCS プログラム更新終了時刻が不正です。 0～23 の範囲で再入力してください。	PCS プログラム更新終了時刻に指定範囲外の値が入力されています。	⑬
		PCS プログラム転送中です。 ただいま PCS プログラム更新設定が行えません。	SOLGRID MANAGER から PCS へのプログラム転送処理が実行されているため、プログラム更新設定ができません。	①
		書き込み異常	入力した情報が正常に登録できていません。	④
ファイル保存画面	計測ログ zip ファイル作成ボタンをクリック	書き込み異常	計測ログ zip ファイルを作成する入力情報が正常に登録できていません。	④
	統計情報 zip ファイル作成ボタンをクリック	書き込み異常	統計情報 zip ファイルを作成する入力情報が正常に登録できていません。	④

- ① プログラム転送処理が完了するのを待ってから、再度操作を実行してください。
- ② 使用禁止文字を消す、または使用可能な別の文字を入力し、再度操作を実行してください。
- ③ 入力欄と確認欄が同じ値になるように入力し直し、再度操作を実行してください。
- ④ メニューから画面を表示し直し、再度同じ操作を実行してください。同じメッセージが表示される場合は、お客様相談窓口にご相談ください。
- ⑤ 終了 PCS No.を開始 PCS No.より後の番号に設定し直して、再度操作を実行してください。
- ⑥ 開始 PCS No.を設定して、再度操作を実行してください。
- ⑦ 1 区画の PCS 台数を 9 台以下に設定して、再度操作を実行してください。
- ⑧ 発電所区画を詰めた状態で設定し直し、再度操作を実行してください。
- ⑨ 別の発電所区画に同じ PCS が含まれないよう設定し直し、再度操作を実行して下さい。
- ⑩ 未接続の PCS No.を発電所区画から外して設定し直し、再度操作を実行してください。
- ⑪ YYYY/MM の形式で入力し直し、再度操作を実行してください。
- ⑫ 正しい数字を入力し直し、再度操作を実行してください。
- ⑬ 指定範囲内の値を入力し直し、再度操作を実行してください。
- ⑭ 指定のフォーマットで入力し直し、再度操作を実行してください。
- ⑮ 存在する日付で入力し直し、再度操作を実行してください。
- ⑯ 未来の日付で入力し直し、再度操作を実行してください。
- ⑰ アップロードする画像を選択し直し、再度操作を実行してください。
- ⑱ アップロードする画像を 5MB 以下のものに差し替えて、再度操作を実行してください。

## 7.2 異常画面一覧

異常処理があった場合に表示される画面と、画面に表示された文面からの対応方法を下表に表します。

**表 7.2-1 異常画面メッセージ一覧**

画面名	操作	画面メッセージ	エラー内容	対処方法
プログラム更新画面	更新ボタンをクリック	プログラム更新中にエラーが発生しました。	プログラムファイル展開処理が失敗し、正常にプログラム更新が行われませんでした。	①
		転送元ファイルが存在しません。	アップロードする元ファイルが存在しません。	②
設定ファイルのインポート/エクスポート画面	アップロードボタンをクリック	設定ファイルのアップロードが失敗しました。	設定ファイル展開処理が失敗し、正常に設定ファイル更新が行われませんでした。	③
		PCS プログラム転送中です。ただいま設定ファイルのインポートは行えません。	SC1 から PCS へのプログラム転送処理が実行されているため、設定ファイルのアップロードができません。	④

- ①表 3.6-4 を参照して、再度操作を実行してください。
- ②対象ファイルが存在していることを確認して、再度操作を実行してください。
- ③表 3.6-6 を参照して、再度操作を実行してください。
- ④プログラム転送処理が完了するのを待ってから、再度操作を実行してください。

## 8 製品に関するお問い合わせ

---

---

### 【お問い合わせについてのお願い】

本装置についてのお問い合わせは、下記の窓口までご連絡をお願い申し上げます。

#### **新電元工業株式会社**

##### 【お客様相談窓口】

TEL 0120-055-595(フリーダイヤル) FAX 048-483-4226

URL:[https://www.shindengen.co.jp/products/eco\\_energy/solar/support/](https://www.shindengen.co.jp/products/eco_energy/solar/support/)

##### 【営業窓口】

埼玉県朝霞市幸町三丁目 14 番 1 号 〒351-8503

TEL 048-483-5376(ダイヤルイン) FAX 048-483-4229

2021年4月